

第2次 安中市総合計画策定のための
市民アンケート調査
報 告 書



平成 29 (2017) 年 3 月
安 中 市

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査の方法	1
3	調査の回収結果	1
4	集計結果の見方	1
II	調査回答者の基本属性	2
	性別	2
	年代	2
	職業	3
	居住地区	4
	居住年数	4
III	調査結果と分析	5
1	安中市の住みやすさについて	5
	問1 現在の住みやすさ	5
	問1① 住みやすい理由	9
	問1② 住みにくい理由	12
	問2 安中市での暮らしの中での不安	15
2	まちづくりの施策（行政の取り組み）について	18
	問3 まちづくり施策の重要度・満足度	18
	問4 人口減少社会に対応したまちづくりのために	47
	問5 移住・定住を促進するために	50
	問6 結婚・出産・子育てがしやすいまちにするために	53
	問7 高齢者が安心して暮らせるまちにするために	57
	問8 災害に強いまちにするために	60
	問9 地域産業の振興のために	63
3	まちづくりへの参加について	67
	問10 まちづくりへの関心について	67
	問11 参加したい地域活動について	70
	問12 まちづくりへの市民参加の方法について	73
4	合併後のまちづくりについて	76
	問13 合併前と比べた現在の安中市について	76
	問14 行政サービスの質向上のために	80
	問15 人口減少社会における公共サービスのあり方について	83
	問16 安中市の10年後の姿について	85
IV	資料	89
1	集計表	89
2	調査票	99

I 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、新たなまちづくりの指針となる「第2次安中市総合計画」の策定にあたり、安中市の現状や将来に対する市民の意見をお聞きし、計画に反映することを目的として実施したものです。

2 調査の方法

調査の方法は以下のとおりです。

(1) 調査対象	住民基本台帳から無作為抽出した16歳以上の市民4,000人
(2) 調査方法	郵送による調査票の配布・回収
(3) 調査期間	平成28年10月14日～10月31日

3 調査の回収結果

調査の回収結果は以下のとおりです。

(A) 発送数	(B) 回収数	(C) 回収率 (B/A)
4,000件	2,169件	54.2%

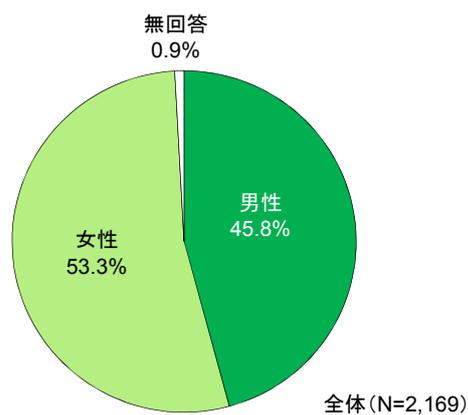
4 集計結果の見方

- ①集計結果の構成比率(%)は、小数点第二位を四捨五入し、小数点第一位まで表示しています。そのため、表示された構成比率の合計が100.0%にならない場合があります。
- ②各設問のタイトル中で「1つだけ選択」「3つまで選択」「5つまで選択」など数字で示したものは「指定された数までを選択」する設問を示しています。
- ③問1(現在の住みやすさ)、問3(まちづくり施策の重要度・満足度)は、それぞれの選択肢に点数を与え、その平均値(加重平均値)を各項目の評価点としています。
例えば、問3では5つの選択肢(重要・やや重要・どちらともいえない・あまり重要でない・重要でない)について、それぞれ2点・1点・0点・-1点・-2点の得点を与え、その平均値(加重平均値)を求めて評価点としています。このため、評価点は2点から-2点の間に分布し、中間点の0.0点を境として、2点に近いほど評価が高く、-2点に近いほど評価が低いということになります。
- ④集計と分析は、調査回答者の性別、年代別、居住地区別を中心に行っています。
- ⑤比較に用いる前回調査は平成23年度実施の市民アンケート調査(発送数2,000、回収数816、回収率40.8%)を指します。また、設問の選択肢の表現や選択できる数が前回調査と異なる場合、各設問のページ下部にその内容を示しています。

II 調査回答者の基本属性

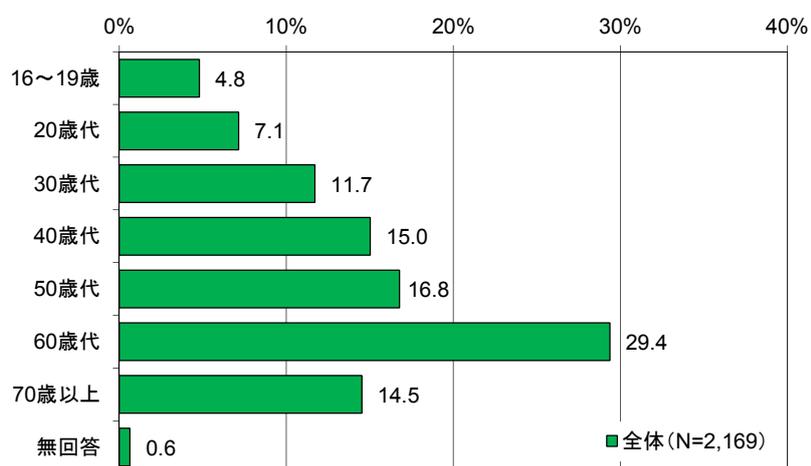
性別

女性（53.3%）が5割以上で、男性（45.8%）より7.5ポイント多くなっています。



年代

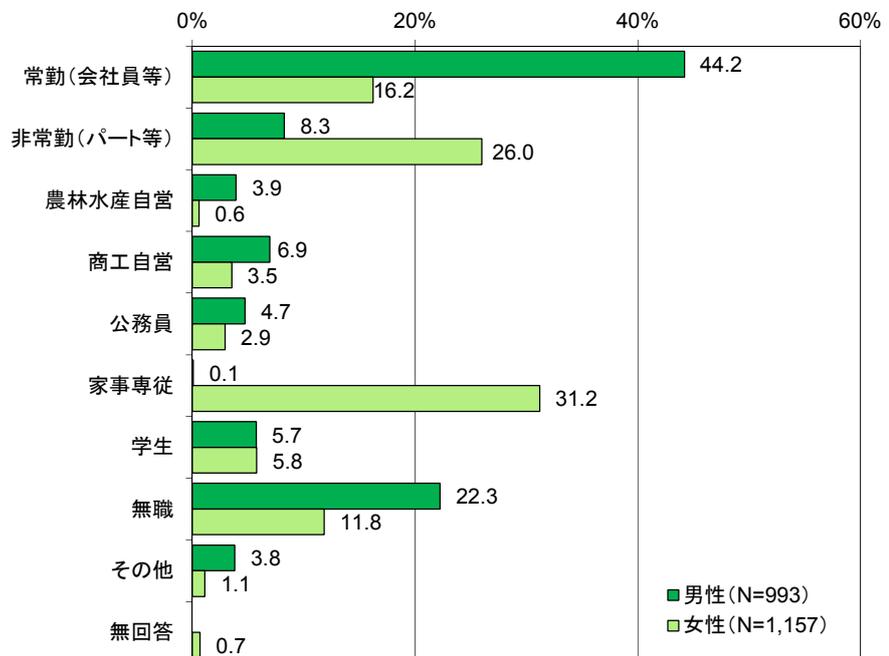
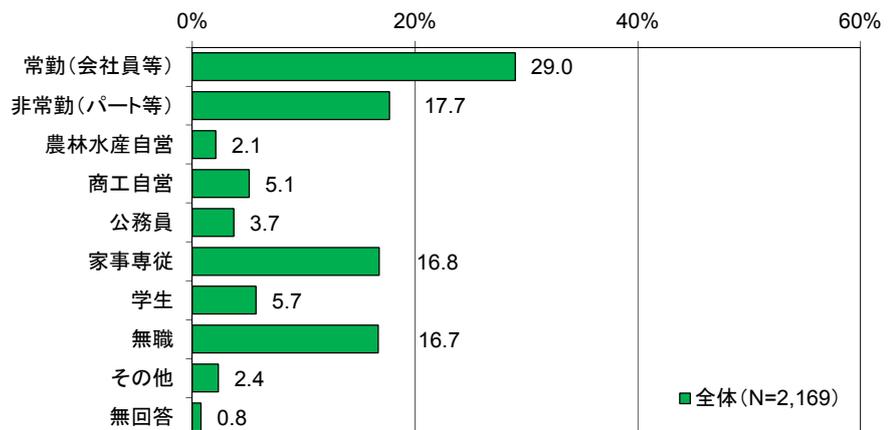
60歳代（29.4%）が約3割で最も多くなっており、それ以外の年代はいずれも2割未満となっています。60歳代と70歳以上（14.5%）を合わせた「60歳以上」（43.9%）は4割以上となっています。



職業

常勤（29.0%）が約3割で最も多く、それ以外の職業はいずれも2割未満となっています。常勤、非常勤（17.7%）、公務員（3.7%）を合わせた「被雇用者」（50.4%）は5割以上となっています。また、家事専従（16.8%）、無職（16.7%）を合わせた「非従業者」（学生を除く 33.5%）は3割以上となっています。

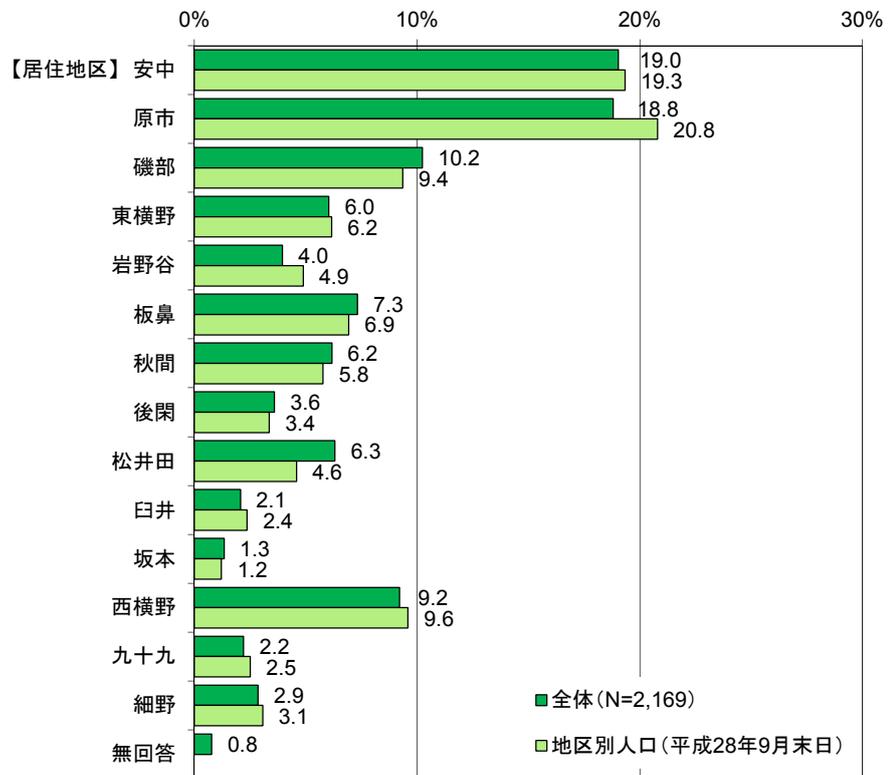
性別で見ると、男性は常勤（44.2%）が4割以上で最も多く、次いで無職（22.3%）となっています。女性は家事専従（31.2%）が3割以上で最も多く、次いで非常勤（26.0%）となっています。



居住地区

安中（19.0%）、原市（18.8%）が約 2 割で同程度に多くなっています。次いで磯部（10.2%）、西横野（9.2%）が約 1 割となっています。

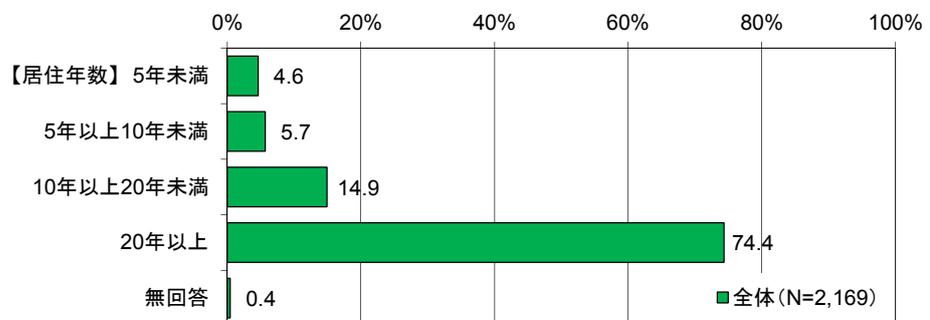
地区別人口※と比較すると、概ね同様の割合となっています。



※地区別人口は住民基本台帳人口（15歳未満や外国人住民を含む 平成28年9月末日時）による

居住年数

20年以上（74.4%）が7割以上で特に多くなっています。



Ⅲ 調査結果と分析

1 安中市の住みやすさについて

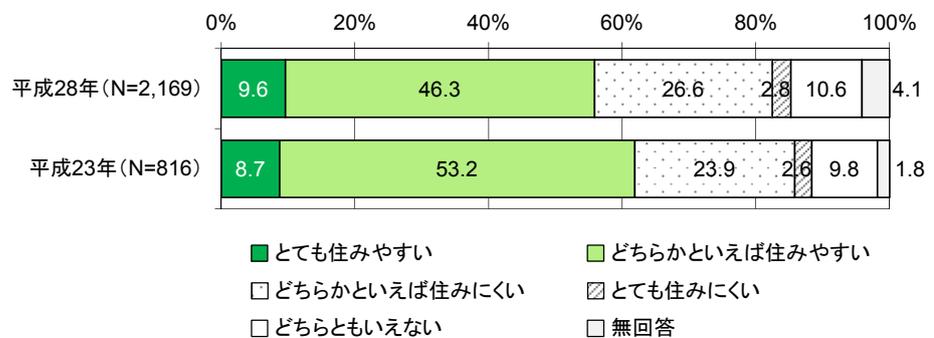
問1 現在の住みやすさ

あなたにとって、安中市は住みやすいですか。(1つだけ選択)

- 「住みやすい」が合わせて5割以上、「住みにくい」が合わせて約3割
- 「住みやすい」は前回より若干減少

「どちらかといえば住みやすい」(46.3%)が4割以上で最も高く、次いで「どちらかといえば住みにくい」(26.6%)が約3割となっています。「とても住みやすい」(9.6%)と「どちらかといえば住みやすい」を合わせた『住みやすい』(55.9%)は5割以上、「どちらかといえば住みにくい」と「とても住みにくい」(2.8%)を合わせた『住みにくい』(29.4%)は約3割となっています。

前回調査と比較すると、「とても住みやすい」(前回8.7%)は同程度となっていますが、「どちらかといえば住みやすい」(前回53.2%)は約7ポイント低く、『住みやすい』(前回61.9%)も若干低くなっています。

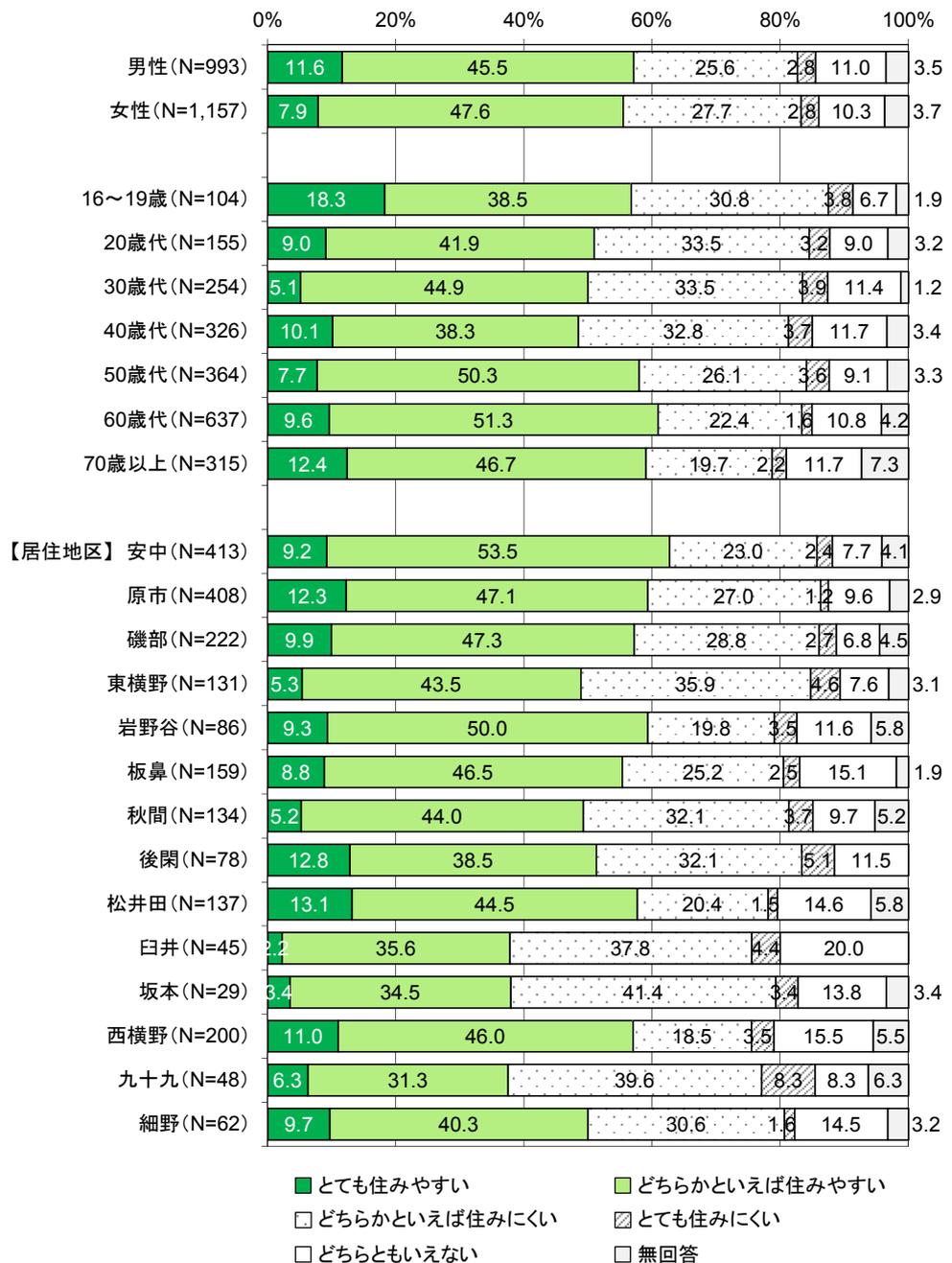


属性別

- 「とても住みやすい」は16～19歳が他の年代より高い
- 九十九、臼井、坂本は「住みにくい」が「住みやすい」より高い
- 30・40歳代、東横野、後閑、九十九は前回より大きく低下、坂本、細野は大きく上昇

ほとんどの属性で「どちらかといえば住みやすい」が最も高く、「とても住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」を合わせた『住みやすい』は概ね5割からそれ以上であり、「どちらかといえば住みにくい」と「とても住みにくい」を合わせた『住みにくい』より高くなっています。その中で、臼井、坂本、九十九では「どちらかといえば住みにくい」が最も高く、『住みにくい』が『住みやすい』より高くなっています。

また、「とても住みやすい」は、16～19歳（18.3%）が比較的高くなっています。

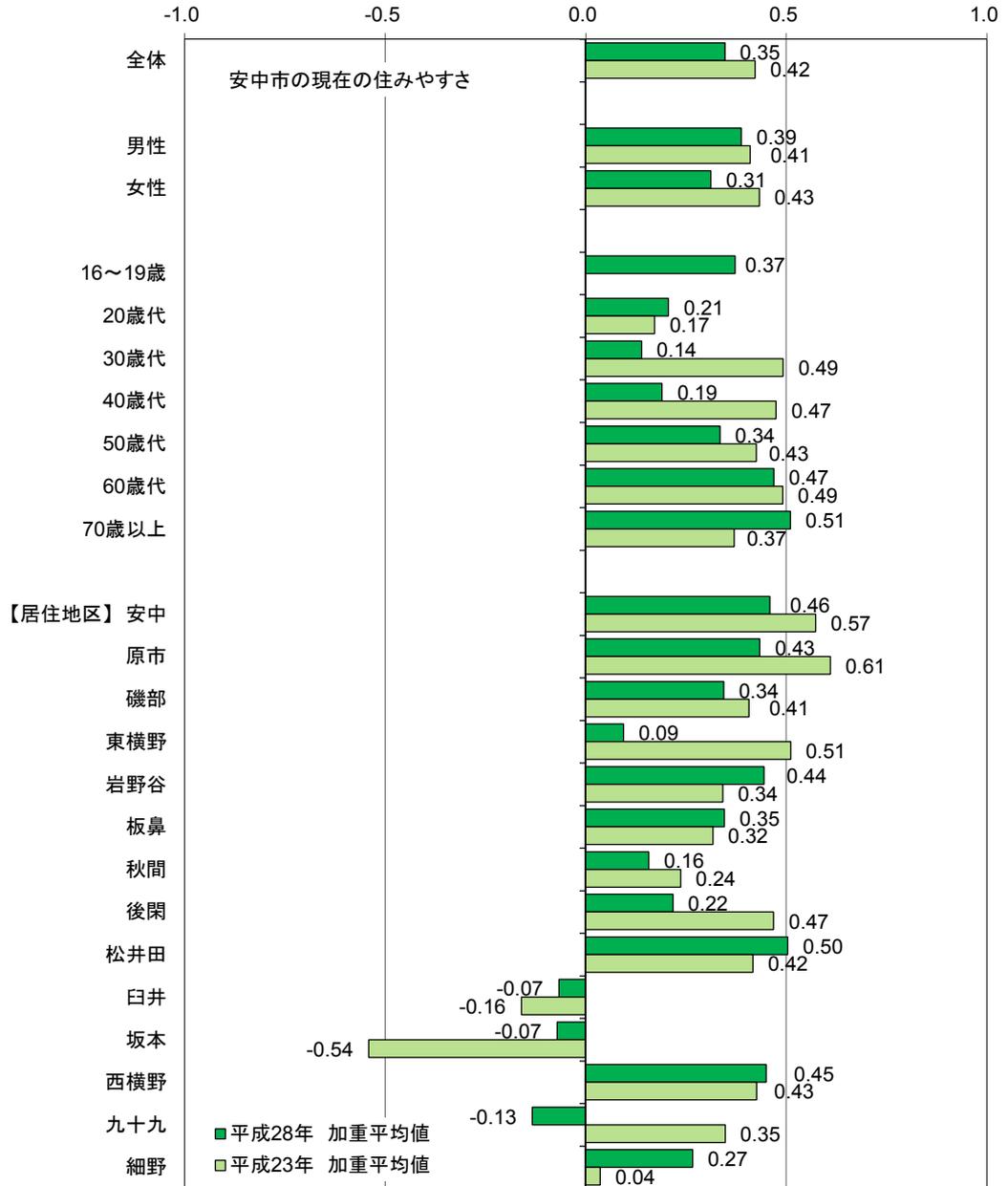


加重平均値*を見ると、全体（0.35 ポイント）では、前回調査（0.42 ポイント）より 0.07 ポイント低くなっています。

加重平均値を属性別に見ると、年代別では 70 歳以上（0.51 ポイント）や 60 歳代（0.47 ポイント）、居住地区別では安中（0.46 ポイント）、原市（0.43 ポイント）、岩野谷（0.44 ポイント）、松井田（0.50 ポイント）、西横野（0.45 ポイント）などが高い一方、年代別では 30 歳代（0.14 ポイント）、居住地区別では九十九（-0.13 ポイント）、臼井、坂本（-0.07 ポイントで同値）などが低く、上記 3 地区はマイナス値となっています。

属性別に前回調査と比較すると、男性（0.39 ポイント）では大きな変化は見られませんが、女性（0.31 ポイント）では低下しています。年代別では 20 歳代（0.21 ポイント）、70 歳以上（0.51 ポイント）を除き、いずれも前回より低下しており、特に 30 歳代（0.14 ポイント）、40 歳代（0.19 ポイント）は大きく低下しています。居住地区別では変動が大きい地区が見られます。岩野谷（0.44 ポイント）、板鼻（0.35 ポイント）、松井田（0.50 ポイント）、臼井、坂本（-0.07 ポイントで同値）、西横野（0.45 ポイント）、細野（0.27 ポイント）で上昇しており、特に坂本、細野で大きく上昇しています。一方、それ以外の低下している地区では特に東横野（0.09 ポイント）、後閑（0.22 ポイント）、九十九（-0.13 ポイント）で大きく低下しています。

Ⅲ 調査結果と分析／1 安中市の住みやすさについて



※加重平均値：「とても住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」「どちらかといえば住みにくい」「とても住みにくい」「どちらともいえない」にそれぞれ2点、1点、-1点、-2点、0点を与えて求めた平均値。値が大きいほど「住みやすさ」感が強いと考えられます。

問1① 住みやすい理由

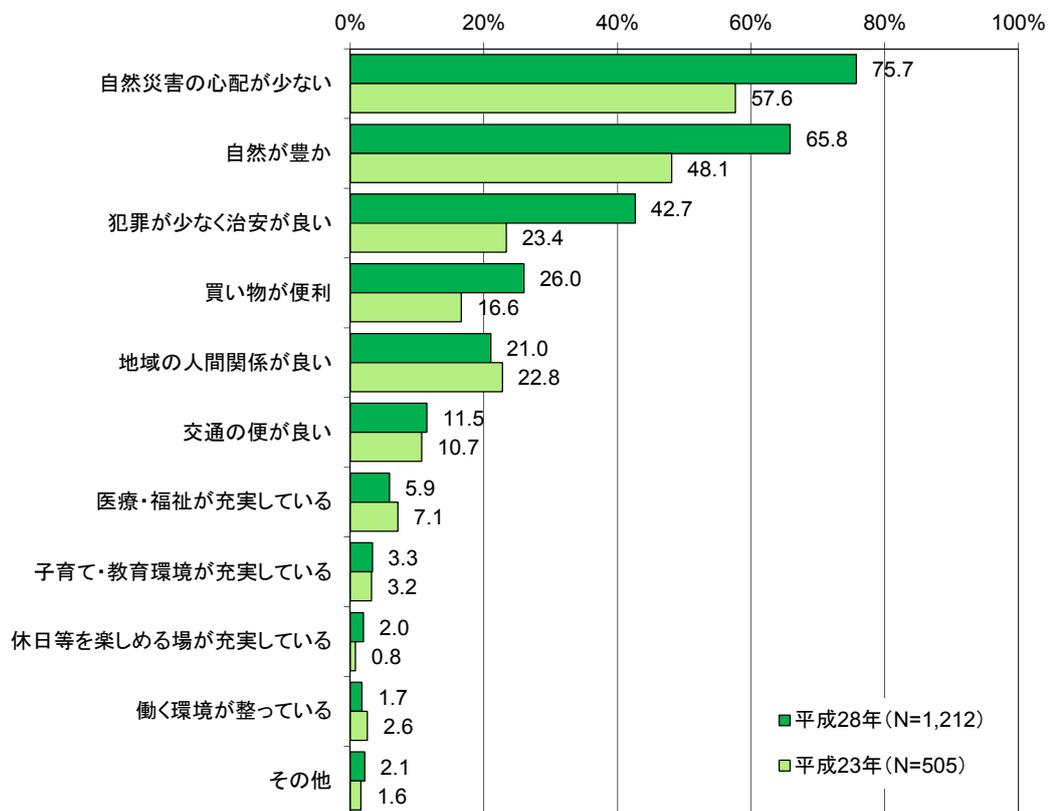
住みやすい理由（3つまで選択）

（問1で「とても住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」とした場合）

- 「自然災害の心配が少ない」が7割以上、次いで「自然が豊か」が6割以上
- 「自然災害の心配が少ない」「自然が豊か」「治安が良い」「買い物が便利」は前回より増加

「自然災害の心配が少ない」（75.7%）が7割以上で最も高く、次いで「自然が豊か」（65.8%）が6割以上、「犯罪が少なく治安が良い」（42.7%）が4割以上となっています。

前回調査と比較すると、全体の傾向は概ね同様となっています。また、上位3項目はいずれも約20ポイント、次いで高い「買い物が便利」（26.0%）は約10ポイント高くなっており、上位にある項目が選ばれる傾向がより強くなっています。



※前回調査では「自然災害の心配が少ない」は「地震や水害、火災などの災害に対する心配が少ないから」、「子育て・教育環境が充実している」は「子どもの教育環境が充実しているから」、「休日等を楽しめる場が充実している」は「余暇活動や娯楽の場が充実しているから」として、2つまで選択する間にて設定。

属性別

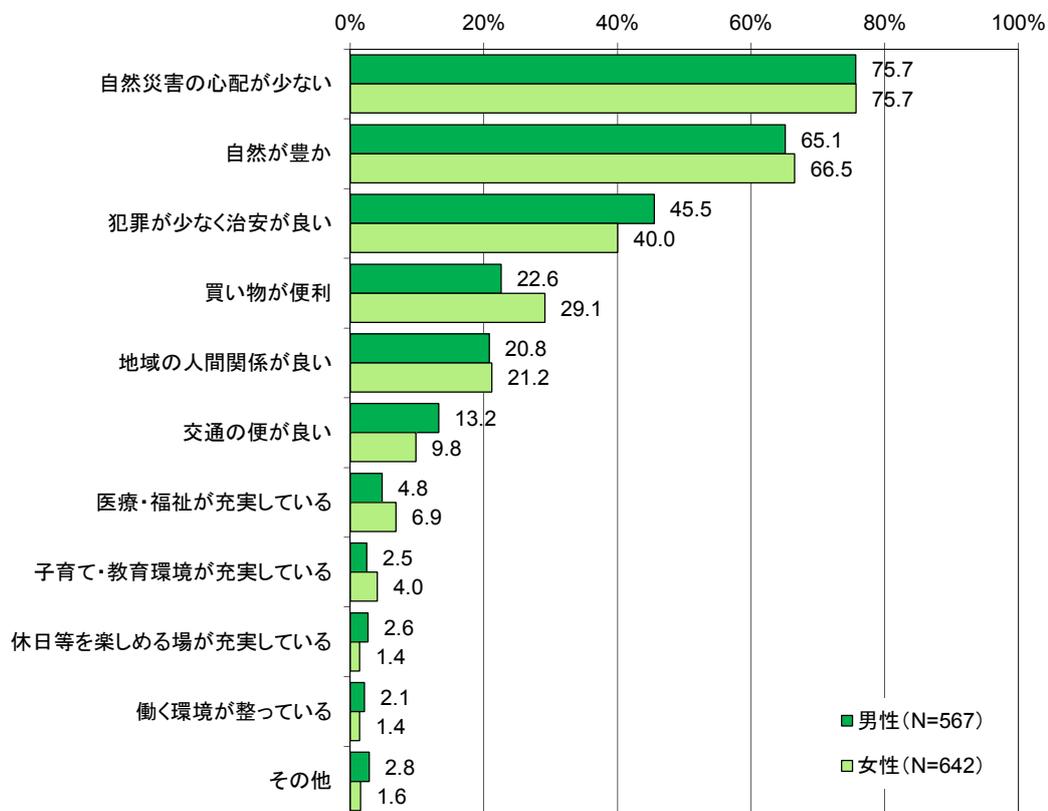
- 「自然災害の心配が少ない」「自然が豊か」の2項目はほとんどの属性で上位
- 「自然災害の心配が少ない」は高い年代ほど値が高い
- 「自然が豊か」「治安が良い」「買い物が便利」は地区による違いが見られる

ほとんどの属性で「自然災害の心配が少ない」「自然が豊か」が上位2項目となっており、「自然災害の心配が少ない」は60歳代、70歳以上、磯部、東横野、松井田、坂本、西横野、九十九、「自然が豊か」は後閑、臼井、坂本、九十九、細野で8割以上となっています。また、臼井は「犯罪が少なく治安が良い」(82.4%)が「自然が豊か」と同値で最も高くなっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別では大きな違いは見られませんが、「買い物が便利」は女性(29.1%)が男性(22.6%)より若干高くなっています。

年代別では「自然災害の心配が少ない」は概ね30歳代以上で高い年代ほど値が高くなっています。

居住地区別では「自然が豊か」「犯罪が少なく治安が良い」「買い物が便利」で違いが見られ、「自然が豊か」は九十九(100.0%)、後閑(92.5%)が9割以上で特に高くなっています。「犯罪が少なく治安が良い」は臼井(82.4%)が8割以上で特に高くなっています。「買い物が便利」は地区による差が大きく、岩野谷(49.0%)、原市(48.8%)が約5割で高い一方で、坂本、九十九では回答が見られません。



年代別 (%)	16～ 19歳	20歳 代	30歳 代	40歳 代	50歳 代	60歳 代	70歳 以上
回答者数(N)	59	79	127	158	211	388	186
自然災害の心配が少ない	57.6	65.8	63.8	70.3	77.3	81.2	84.9
自然が豊か	72.9	64.6	63.8	67.1	67.3	63.7	67.2
犯罪が少なく治安が良い	49.2	44.3	35.4	43.7	43.1	43.8	40.9
買い物が便利	20.3	22.8	29.9	20.3	26.5	29.9	23.1
地域の人間関係が良い	18.6	15.2	5.5	21.5	20.4	25.5	26.3
交通の便が良い	10.2	10.1	14.2	11.4	10.4	10.1	14.5
医療・福祉が充実している	3.4	2.5	7.1	7.6	2.8	6.7	7.5
子育て・教育環境が充実している	3.4	2.5	11.8	3.2	3.3	2.1	0.5
休日等を楽しめる場が充実している	1.7	-	-	2.5	3.3	1.8	2.7
働く環境が整っている	-	5.1	2.4	1.9	1.4	1.8	0.5
その他	1.7	-	2.4	1.3	4.3	1.8	2.2

居住地区別 (%)	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	臼井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数(N)	259	242	127	64	51	88	66	40	79	17	11	114	18	31
自然災害の心配が少ない	70.7	77.3	84.3	82.8	64.7	65.9	68.2	70.0	81.0	76.5	81.8	83.3	83.3	77.4
自然が豊か	59.8	54.5	63.0	70.3	58.8	63.6	75.8	92.5	75.9	82.4	81.8	71.1	100.0	87.1
犯罪が少なく治安が良い	35.9	39.3	40.9	46.9	33.3	42.0	50.0	50.0	50.6	82.4	45.5	51.8	27.8	48.4
買い物が便利	30.9	48.8	27.6	10.9	49.0	35.2	6.1	7.5	7.6	5.9	-	2.6	-	3.2
地域の人間関係が良い	17.0	16.1	16.5	29.7	23.5	23.9	21.2	30.0	24.1	29.4	27.3	22.8	50.0	35.5
交通の便が良い	18.1	8.3	13.4	7.8	7.8	17.0	10.6	7.5	10.1	11.8	9.1	6.1	-	6.5
医療・福祉が充実している	6.6	6.6	8.7	1.6	7.8	5.7	3.0	12.5	7.6	-	9.1	1.8	5.6	-
子育て・教育環境が充実している	3.5	4.1	3.9	4.7	2.0	-	3.0	2.5	2.5	-	-	4.4	5.6	3.2
休日等を楽しめる場が充実している	1.9	0.8	3.1	-	-	-	9.1	2.5	1.3	-	9.1	2.6	-	-
働く環境が整っている	2.7	2.9	1.6	-	-	1.1	1.5	-	-	-	-	1.8	-	3.2
その他	2.7	0.8	1.6	3.1	7.8	4.5	3.0	-	-	-	-	2.6	-	-

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

問1② 住みにくい理由

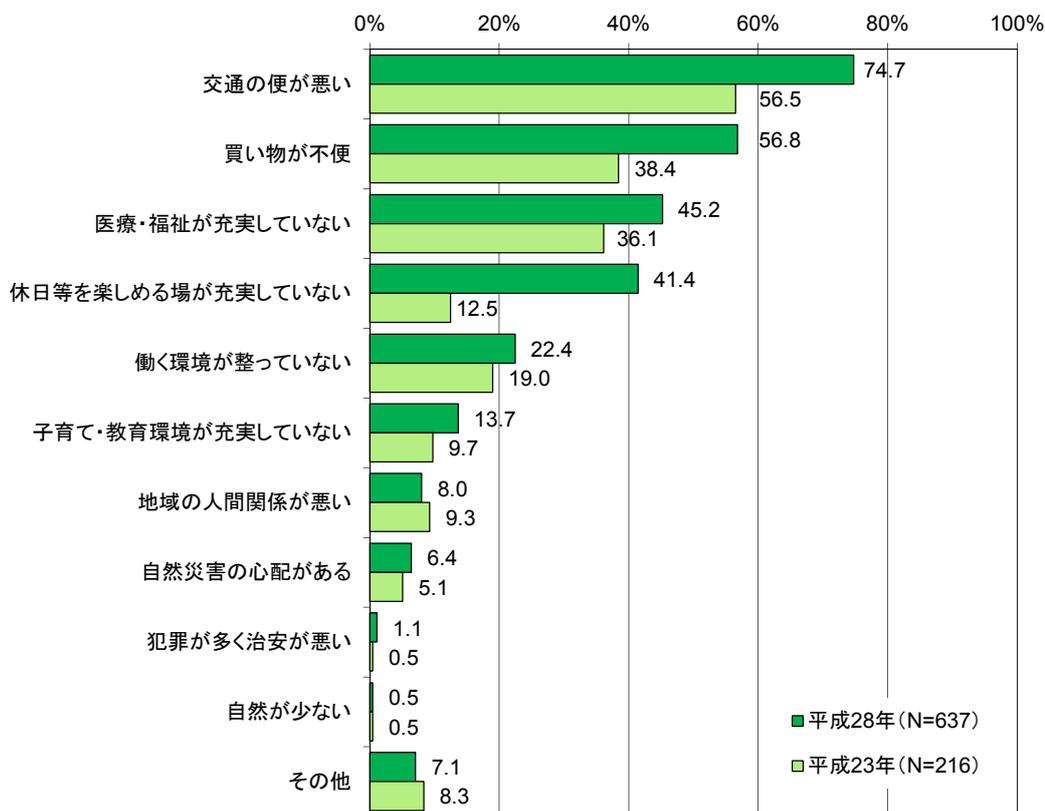
住みにくい理由（3つまで選択）

（問1で「どちらかといえば住みにくい」「とても住みにくい」とした場合）

- 「交通の便が悪い」が7割以上、次いで「買い物が不便」が約6割
- 「休日等を楽しめる場が充実していない」は前回より大きく増加

「交通の便が悪い」（74.7%）が7割以上で最も高く、次いで「買い物が不便」（56.8%）が約6割、「医療・福祉が充実していない」（45.2%）、「休日等を楽しめる場が充実していない」（41.4%）が4割以上となっています。

前回調査と比較すると、全体の傾向は概ね同様となっていますが、その中で「休日等を楽しめる場が充実していない」は約30ポイント高くなっています。また、上位2項目はいずれも約20ポイント、次いで高い「医療・福祉が充実していない」は約10ポイント高くなっており、上位にある項目が選ばれる傾向がより強くなっています。



※前回調査では「休日等を楽しめる場が充実していない」は「余暇活動や娯楽の場が充実していないから」、「子育て・教育環境が充実していない」は「子どもの教育環境が充実していないから」、「自然災害の心配がある」は「地震や水害、火災などの災害に対する心配があるから」として、2つまで選択する間にて設定。

属性別

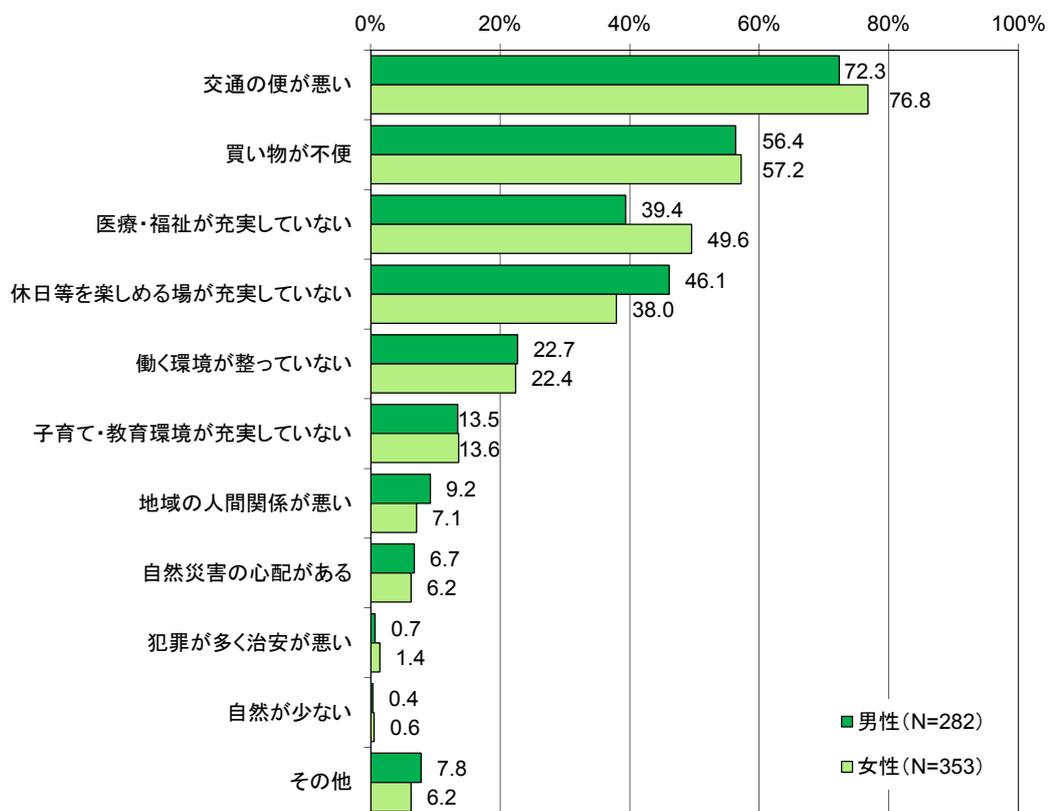
- 「交通の便が悪い」はいずれの属性でも上位にあり、特に秋間では9割以上
- 「医療・福祉が充実していない」「休日等を楽しめる場が充実していない」「働く環境が整っていない」は年代や地区による違いが見られる

ほとんどの属性で「交通の便が悪い」が最も高く、特に秋間（95.8%）では9割以上となっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別では「医療・福祉が充実していない」は女性（49.6%）が男性（39.4%）より10ポイント以上高くなっています。また、「休日等を楽しめる場が充実していない」は男性（46.1%）が女性（38.0%）より若干高くなっています。

年代別では「医療・福祉が充実していない」「休日等を楽しめる場が充実していない」「働く環境が整っていない」で違いが見られ、「医療・福祉が充実していない」「働く環境が整っていない」は16～19歳（それぞれ8.3%、5.6%）が特に低くなっています。「休日等を楽しめる場が充実していない」は16～19歳（77.8%）が特に高く、概ね若い年代ほど値が高くなっています。

居住地区別でも「医療・福祉が充実していない」「休日等を楽しめる場が充実していない」「働く環境が整っていない」で違いが見られ、「医療・福祉が充実していない」は臼井（63.2%）が特に高くなっています。「休日等を楽しめる場が充実していない」は安中（50.5%）、板鼻（50.0%）、「働く環境が整っていない」は坂本（38.5%）、松井田（36.7%）が比較的高くなっています。



Ⅲ 調査結果と分析／1 安中市の住みやすさについて

年代別 (%)	16～ 19歳	20歳 代	30歳 代	40歳 代	50歳 代	60歳 代	70歳 以上
回答者数(N)	36	57	95	119	108	153	69
交通の便が悪い	83.3	71.9	57.9	73.1	84.3	80.4	71.0
買い物が不便	44.4	47.4	56.8	58.0	50.9	62.7	65.2
医療・福祉が充実していない	8.3	33.3	43.2	39.5	52.8	58.2	46.4
休日等を楽しめる場が充実していない	77.8	57.9	46.3	48.7	30.6	29.4	33.3
働く環境が整っていない	5.6	38.6	28.4	20.2	29.6	15.0	18.8
子育て・教育環境が充実していない	5.6	14.0	28.4	16.8	8.3	11.8	4.3
地域の人間関係が悪い	5.6	5.3	6.3	8.4	4.6	10.5	13.0
自然災害の心配がある	5.6	5.3	2.1	5.0	5.6	10.5	8.7
犯罪が多く治安が悪い	2.8	1.8	1.1	-	-	2.0	1.4
自然が少ない	-	-	-	1.7	-	-	1.4
その他	5.6	3.5	9.5	7.6	10.2	5.9	4.3

居住地区別 (%)	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	臼井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数(N)	105	115	70	53	20	44	48	29	30	19	13	44	23	20
交通の便が悪い	70.5	71.3	80.0	81.1	55.0	70.5	95.8	72.4	70.0	73.7	84.6	70.5	73.9	80.0
買い物が不便	45.7	38.3	57.1	75.5	40.0	38.6	81.3	79.3	56.7	57.9	84.6	70.5	65.2	90.0
医療・福祉が充実していない	44.8	46.1	50.0	43.4	45.0	31.8	56.3	27.6	36.7	63.2	46.2	47.7	56.5	30.0
休日等を楽しめる場が充実していない	50.5	49.6	40.0	34.0	45.0	50.0	25.0	44.8	43.3	21.1	23.1	43.2	26.1	25.0
働く環境が整っていない	21.9	26.1	27.1	11.3	25.0	29.5	8.3	17.2	36.7	26.3	38.5	15.9	26.1	15.0
子育て・教育環境が充実していない	17.1	18.3	8.6	7.5	20.0	15.9	10.4	6.9	20.0	10.5	7.7	9.1	17.4	10.0
地域の人間関係が悪い	8.6	7.0	8.6	11.3	-	15.9	2.1	6.9	6.7	5.3	-	11.4	8.7	5.0
自然災害の心配がある	7.6	1.7	2.9	1.9	20.0	2.3	8.3	31.0	-	15.8	7.7	4.5	-	20.0
犯罪が多く治安が悪い	-	1.7	1.4	-	5.0	-	-	-	-	-	-	6.8	-	-
自然が少ない	1.0	-	-	-	-	-	-	-	3.3	5.3	-	-	-	-
その他	5.7	7.0	2.9	7.5	15.0	4.5	4.2	3.4	13.3	5.3	-	2.3	26.1	15.0

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

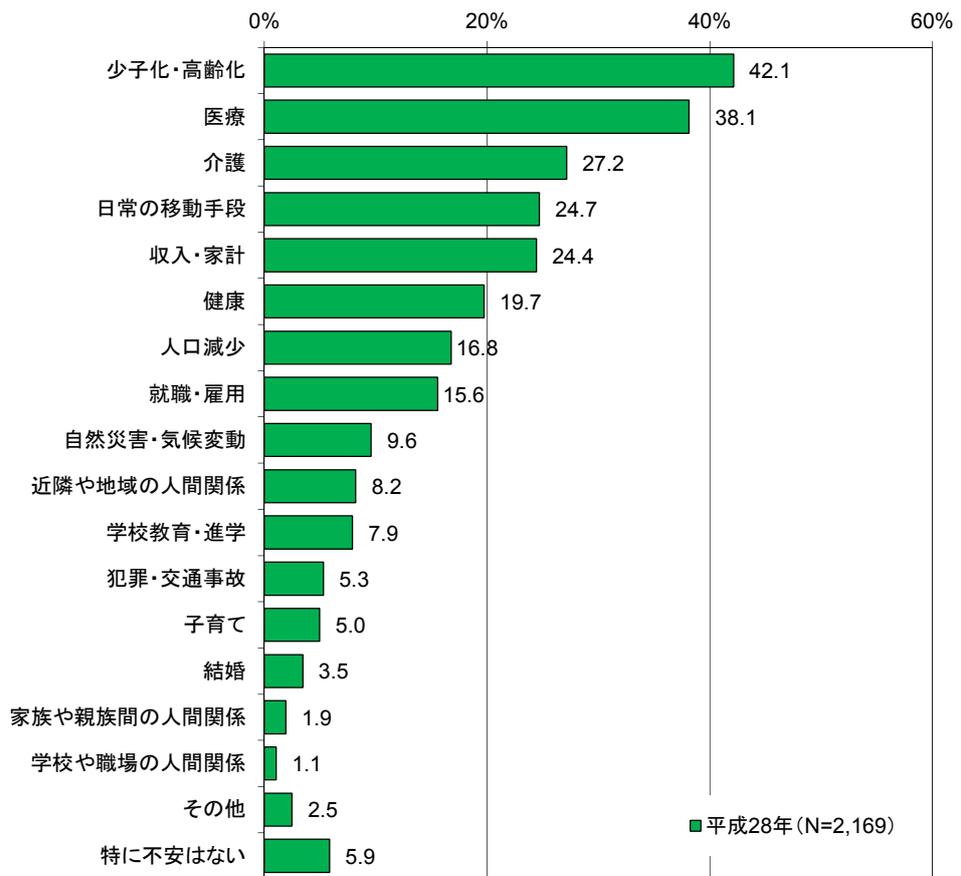
問2 安中市での暮らしの中での不安

安中市での暮らしの中で、不安に感じていることがありますか（3つまで選択）

- 「少子化・高齢化」「医療」の2項目が約4割、次いで「介護」が約3割
- 「特に不安はない」は1割未満

「少子化・高齢化」（42.1%）が4割以上で最も高く、次いで「医療」（38.1%）が約4割、「介護」（27.2%）が約3割となっています。

一方、「特に不安はない」（5.9%）は1割未満となっています。



属性別

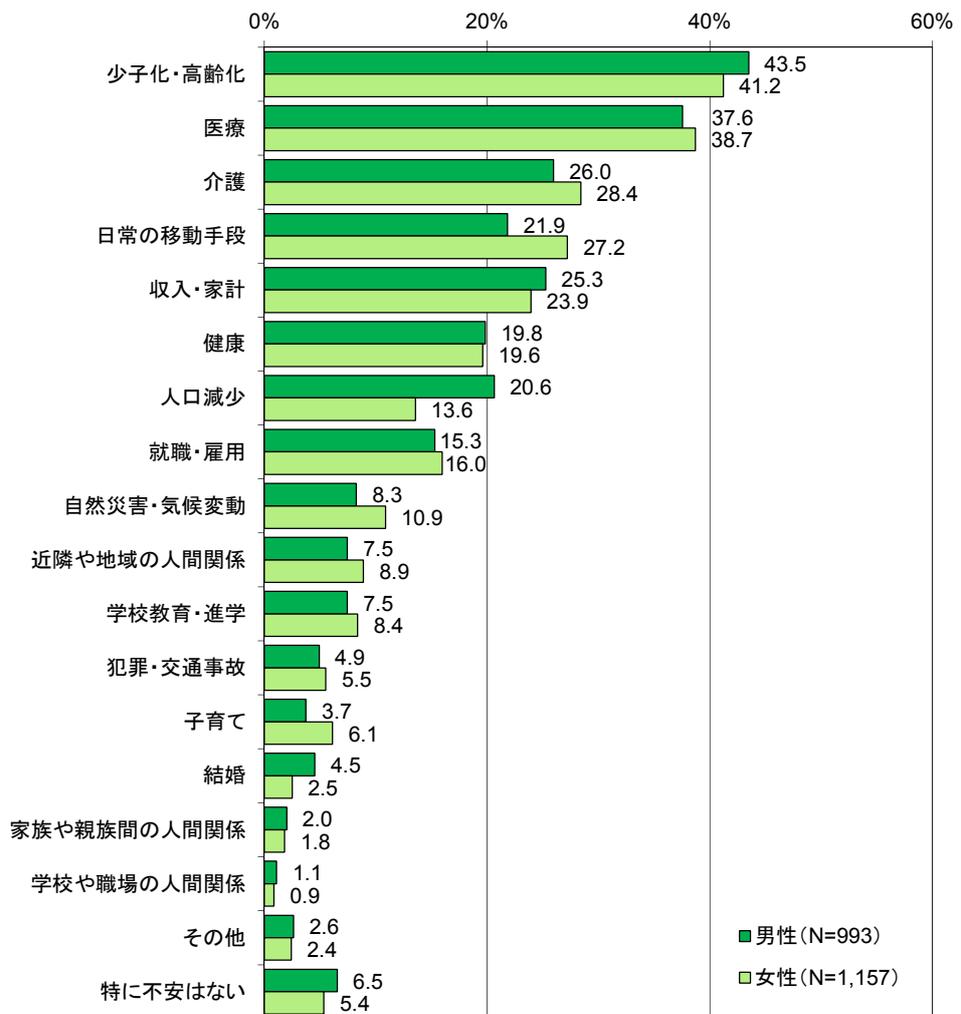
- 「少子化・高齢化」「医療」の2項目はほとんどの属性で上位
- 「医療」「介護」「健康」は高い年代ほど値が高い
- 16～19歳は「日常の移動手段」、20歳代は「就職・雇用」が最も高い

ほとんどの属性で「少子化・高齢化」「医療」が上位2項目となっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別では大きな違いは見られませんが、「日常の移動手段」は女性（27.2%）、「人口減少」は男性（20.6%）が比較的高くなっています。

年代別では「医療」「介護」「健康」「就職・雇用」で違いが見られ、「医療」「介護」「健康」は概ね高い年代ほど値が高くなっています。また、16～19歳は「日常の移動手段」（42.3%）、20歳代は「就職・雇用」（41.3%）が最も高くなっています。

居住地区別では大きな違いは見られませんが、「少子化・高齢化」は九十九（60.4%）が6割以上で高い一方、安中（35.4%）、原市（32.1%）、磯部（37.4%）が比較的低くなっています。



年代別 (%)	16～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
回答者数(N)	104	155	254	326	364	637	315
少子化・高齢化	33.7	36.1	32.7	38.0	47.3	46.9	45.1
医療	13.5	28.4	35.4	43.9	44.0	40.5	36.8
介護	6.7	9.7	14.6	22.4	29.4	35.5	39.0
日常の移動手段	42.3	25.8	22.4	23.9	27.2	22.1	24.1
収入・家計	4.8	22.6	29.1	26.1	20.9	27.3	25.4
健康	2.9	4.5	7.5	10.4	15.1	30.5	35.9
人口減少	10.6	18.7	12.6	12.3	18.7	18.8	20.3
就職・雇用	24.0	41.3	18.9	19.3	22.0	7.4	2.9
自然災害・気候変動	4.8	7.7	4.3	9.2	9.9	12.1	11.7
近隣や地域の間人関係	2.9	7.7	9.1	9.5	9.9	7.4	8.3
学校教育・進学	15.4	8.4	19.7	18.1	4.9	1.7	1.3
犯罪・交通事故	11.5	6.5	6.7	7.7	5.2	3.5	2.9
子育て	1.9	10.3	20.1	7.4	2.2	0.8	0.3
結婚	6.7	10.3	7.5	2.1	2.7	2.0	1.0
家族や親族間の人間関係	1.9	1.3	2.4	1.8	2.5	1.7	1.6
学校や職場の人間関係	1.0	2.6	0.8	2.1	1.4	0.2	0.6
その他	2.9	1.9	2.4	2.1	2.2	3.6	1.3
特に不安はない	20.2	9.0	6.3	4.3	2.5	5.3	5.7

居住地区別 (%)	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	臼井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数(N)	413	408	222	131	86	159	134	78	137	45	29	200	48	62
少子化・高齢化	35.4	32.1	37.4	48.9	50.0	38.4	44.0	50.0	56.2	55.6	55.2	51.5	60.4	53.2
医療	38.3	42.9	41.0	41.2	27.9	38.4	44.0	32.1	28.5	40.0	48.3	39.5	22.9	24.2
介護	25.4	28.9	35.1	22.9	26.7	27.7	22.4	29.5	23.4	22.2	31.0	29.0	27.1	21.0
日常の移動手段	23.5	22.8	23.4	22.9	20.9	28.9	41.0	24.4	21.2	20.0	31.0	26.0	22.9	21.0
収入・家計	26.4	28.7	24.3	23.7	31.4	25.2	14.9	19.2	20.4	11.1	27.6	25.0	22.9	22.6
健康	19.6	20.6	19.4	11.5	27.9	18.9	18.7	23.1	19.0	17.8	13.8	22.0	18.8	25.8
人口減少	14.3	11.3	13.5	16.0	17.4	10.1	17.2	28.2	29.9	28.9	34.5	18.5	31.3	24.2
就職・雇用	15.5	17.2	20.3	16.0	8.1	13.8	9.7	12.8	16.8	17.8	13.8	12.5	18.8	24.2
自然災害・気候変動	7.7	6.4	10.4	6.1	22.1	13.8	12.7	24.4	6.6	15.6	13.8	6.0	4.2	9.7
近隣や地域の間人関係	9.9	9.8	5.4	12.2	7.0	10.1	7.5	3.8	8.0	6.7	6.9	5.5	6.3	4.8
学校教育・進学	7.5	8.3	7.2	7.6	8.1	11.3	11.2	5.1	5.8	11.1	3.4	6.0	10.4	6.5
犯罪・交通事故	5.1	7.6	5.0	1.5	9.3	8.2	3.7	3.8	6.6	-	6.9	3.5	4.2	-
子育て	6.8	6.9	4.1	2.3	4.7	3.8	3.7	3.8	3.6	4.4	6.9	3.0	6.3	6.5
結婚	3.9	3.9	4.1	3.8	2.3	3.1	1.5	2.6	4.4	2.2	-	2.0	2.1	9.7
家族や親族間の人間関係	1.2	2.0	4.5	0.8	1.2	1.9	-	1.3	2.2	6.7	-	2.0	-	1.6
学校や職場の人間関係	1.9	1.0	1.4	1.5	-	-	-	1.3	0.7	-	-	1.0	-	1.6
その他	1.9	1.0	1.4	3.1	3.5	1.9	4.5	2.6	1.5	4.4	6.9	3.0	14.6	1.6
特に不安はない	8.7	5.6	3.6	5.3	4.7	6.3	3.7	5.1	8.0	6.7	-	4.5	4.2	8.1

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

2 まちづくりの施策（行政の取り組み）について

問3 まちづくり施策の重要度・満足度

安中市が現在取り組んでいるまちづくりの施策について、重要度・満足度をうかがいます
（各施策の重要度・満足度についてそれぞれ1つだけ選択）

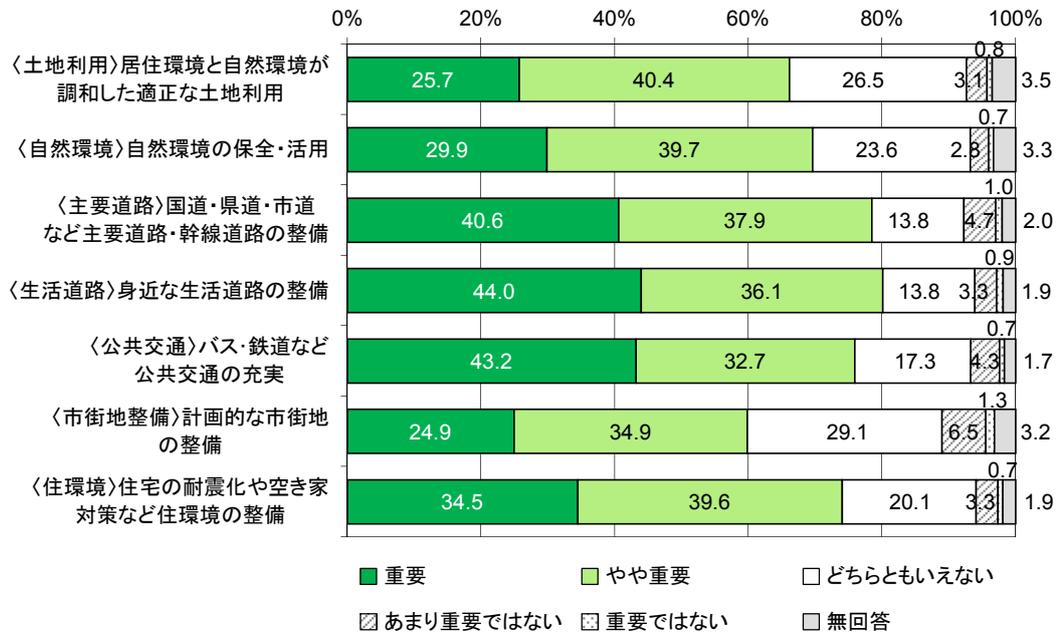
（1）重要度

- 「水道水」「医療体制」の2項目は「重要」が6割以上
- 次いで「污水处理」「消防・救急」「社会保障制度」「行政効率化・財政」の4項目は「重要」が5割以上

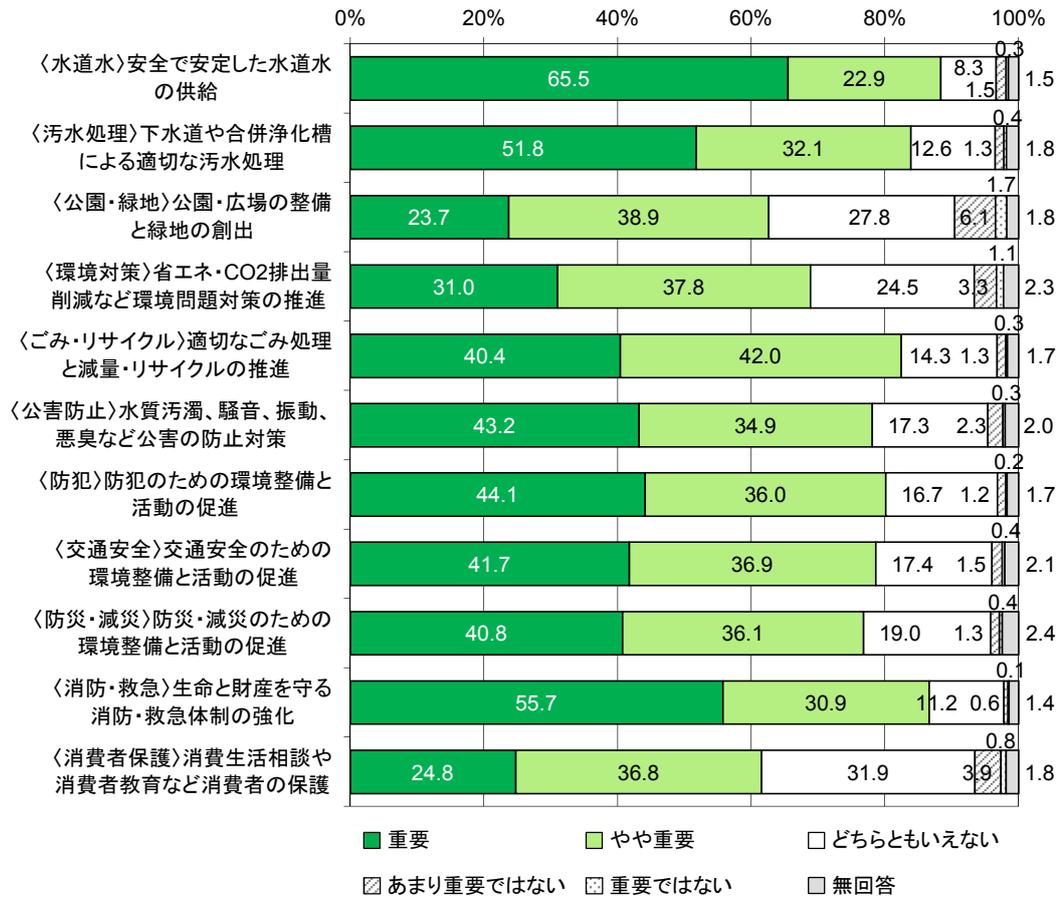
「重要」は「水道水」（65.5%）、「医療体制」（63.9%）の2項目が6割以上、次いで「污水处理」（51.8%）、「消防・救急」（55.7%）、「社会保障制度」（52.5%）、「行政効率化・財政」（52.4%）の4項目が5割以上となっています。一方、「重要ではない」はいずれの項目もほとんど見られません。

「重要」と「やや重要」を合わせると、「水道水」（88.4%）、「医療体制」（88.8%）、「消防・救急」（86.6%）の3項目が約9割で高くなっています。一方、「都市間・国際交流」（39.5%）は4割未満で低くなっています。「あまり重要ではない」と「重要ではない」を合わせると、「都市間・国際交流」（11.3%）が1割以上で最も高く、他の項目はいずれも1割未満となっています。

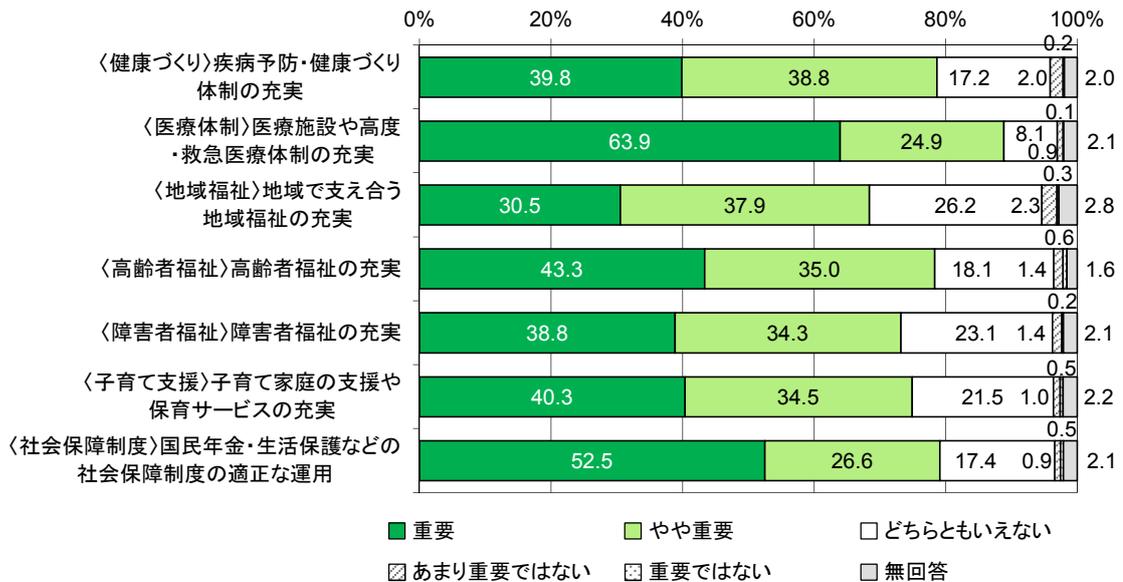
【都市基盤】



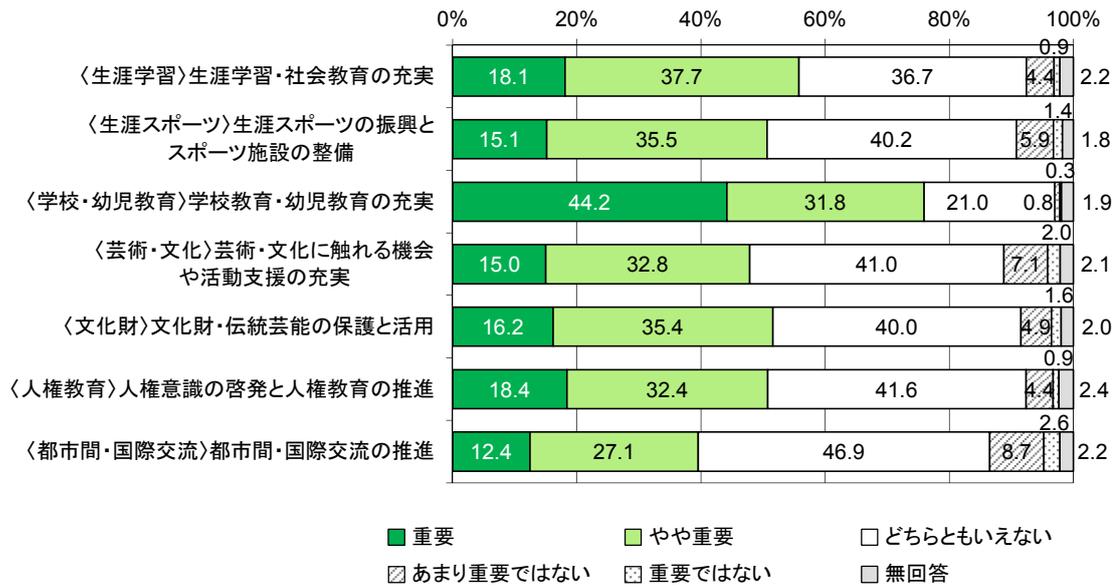
【生活環境】



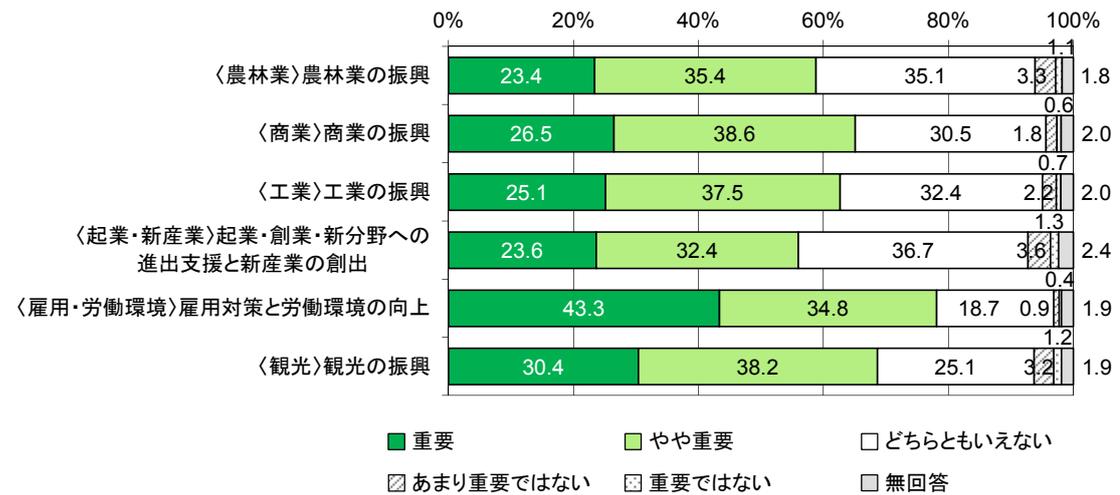
【健康・福祉】



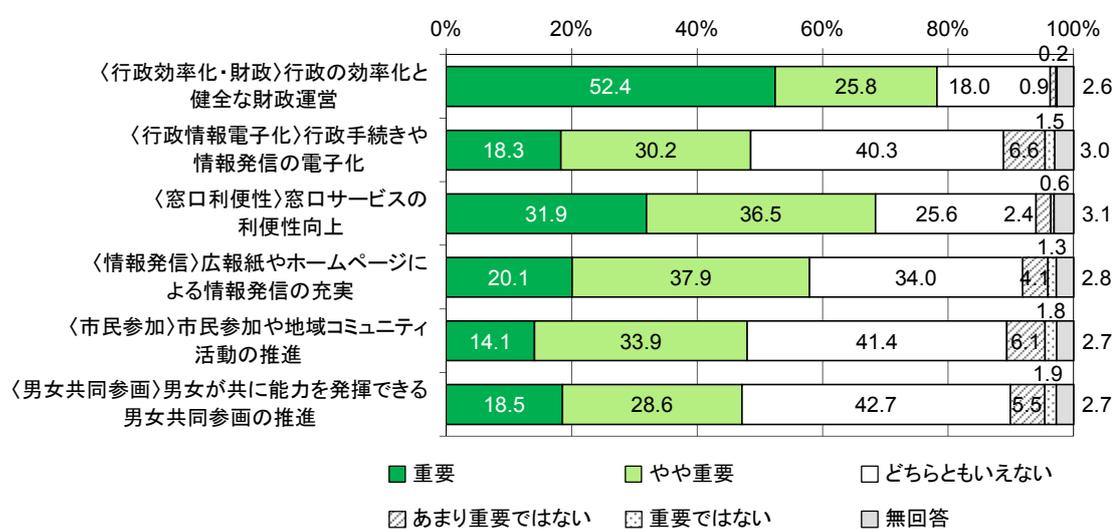
【教育・文化・交流】



【産業】



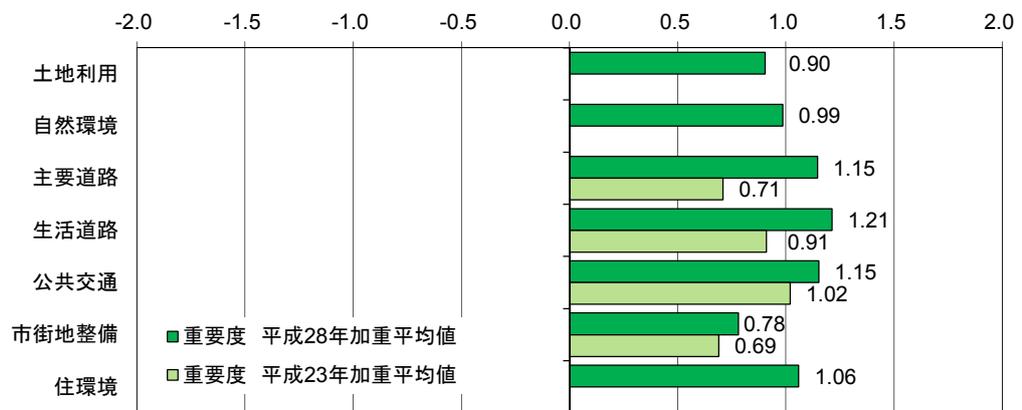
【市民参加・行財政】



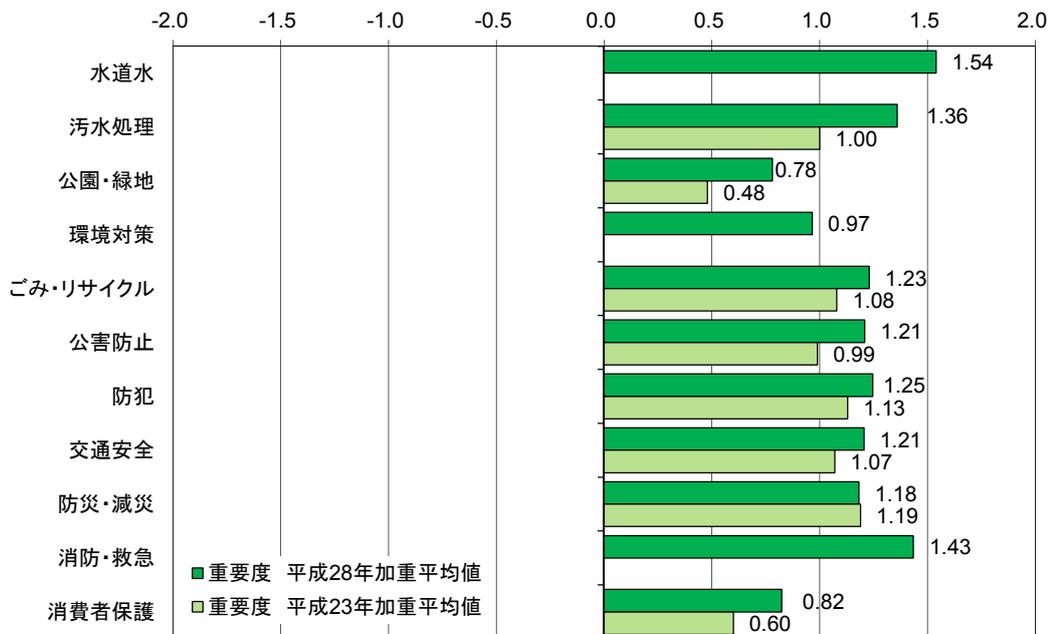
加重平均値*1を見ると、「医療体制」（1.55ポイント）、「水道水」（1.54ポイント）が同程度に高く、次いで「消防・救急」（1.43ポイント）、「汚水処理」（1.36ポイント）、「行政効率化・財政」（1.33ポイント）となっています。一方、「都市間・国際交流」（0.39ポイント）が最も低く、重要度がマイナス値の項目は見られません。

前回調査とは項目の表現および項目数が異なるため*2、参考に加重平均値を比較してみると、ほとんどの項目が前回と同程度もしくは前回より高くなっています。その中で、「工業」（0.86ポイント）、「雇用・労働環境」（1.22ポイント）、「行政情報電子化」（0.59ポイント）などは前回より若干低くなっています。

【都市基盤 重要度 加重平均値】

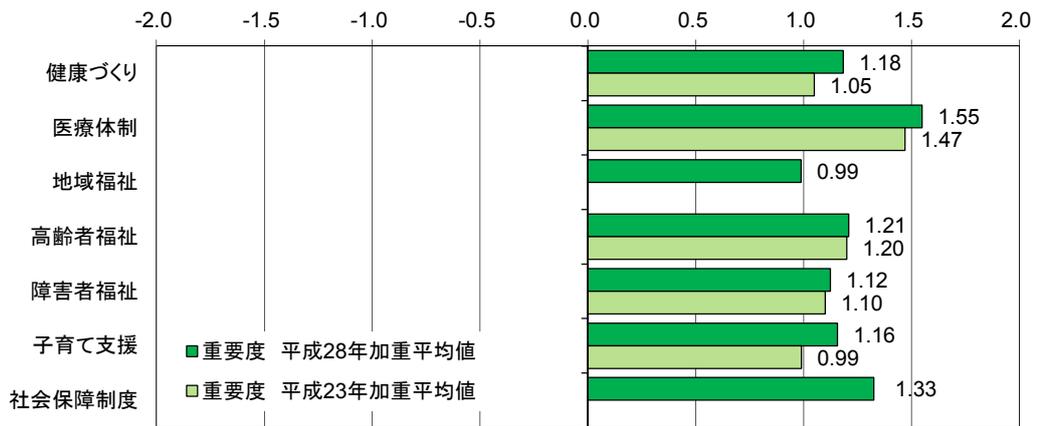


【生活環境 重要度 加重平均値】

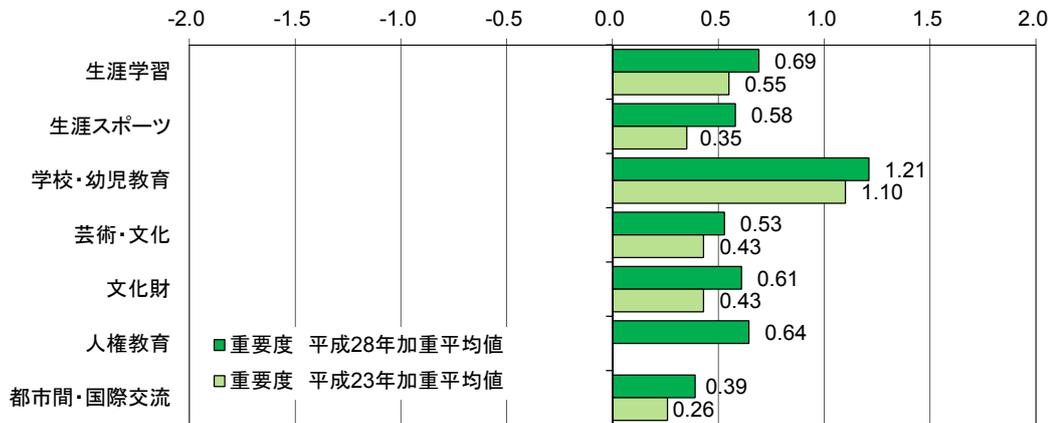


※1 加重平均値：「重要」「やや重要」「どちらともいえない」「あまり重要ではない」「重要ではない」にそれぞれ2点、1点、0点、-1点、-2点を与えて求めた平均値。値が大きいほど「重要度」が高いと考えられます。

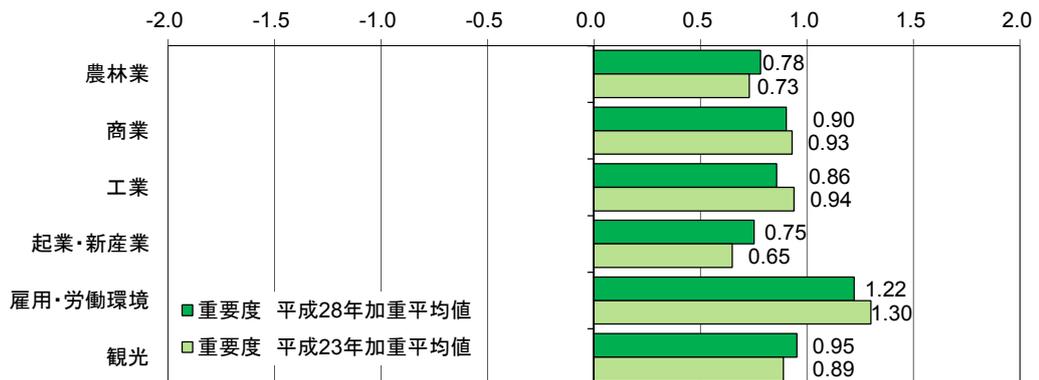
【健康・福祉 重要度 加重平均値】



【教育・文化・交流 重要度 加重平均値】

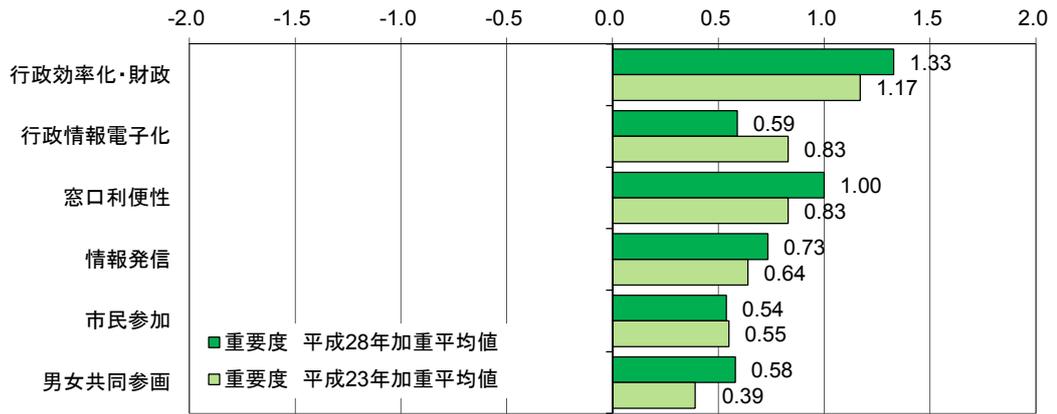


【産業 重要度 加重平均値】



※1 加重平均値：「重要」「やや重要」「どちらともいえない」「あまり重要ではない」「重要ではない」にそれぞれ2点、1点、0点、-1点、-2点を与えて求めた平均値。値が大きいほど「重要度」が高いと考えられます。

【市民参加・行財政 重要度 加重平均値】



※1 加重平均値：「重要」「やや重要」「どちらともいえない」「あまり重要ではない」「重要ではない」にそれぞれ2点、1点、0点、-1点、-2点を与えて求めた平均値。値が大きいほど「重要度」が高いと考えられます。

Ⅲ 調査結果と分析／2 まちづくりの施策（行政の取り組み）について

※2 本調査と前回調査の項目の表現を比較した表を以下に示します。

	本調査における 省略表記	本調査 (平成 28 年)	前回調査 (平成 23 年)
都市基盤	土地利用	居住環境と自然環境が調和した適正な土地利用	－（新規項目）
	自然環境	自然環境の保全・活用	－（新規項目）
	主要道路	国道・県道・市道など主要道路・幹線道路の整備	国道道などの主要道路・幹線道路の整備
	生活道路	身近な生活道路の整備	同左
	公共交通	バス・鉄道など公共交通の充実	同左
	市街地整備	計画的な市街地の整備	市街地の整備（住宅や商業地などの計画的な整備）
	住環境	住宅の耐震化や空き家対策など住環境の整備	－（新規項目）
生活環境	水道水	安全で安定した水道水の供給	－（新規項目）
	汚水処理	下水道や合併浄化槽による適切な汚水処理	生活排水・雨水排水・下水道の整備
	公園・緑地	公園・広場の整備と緑地の創出	公園・広場の整備、緑地の創出
	環境対策	省エネ・CO2 排出量削減など環境問題対策の推進	－（新規項目）
	ごみ・リサイクル	適切なごみ処理と減量・リサイクルの推進	ごみ収集・処理やリサイクル
	公害防止	水質汚濁、騒音、振動、悪臭など公害の防止対策	水質汚濁、騒音、振動、悪臭などの公害防止対策
	防犯	防犯のための環境整備と活動の促進	防犯灯設置やパトロール強化などの防犯対策
	交通安全	交通安全のための環境整備と活動の促進	歩道やガードレール整備などの交通安全対策
	防災・減災	防災・減災のための環境整備と活動の促進	地震や火災などの防災対策
	消防・救急	生命と財産を守る消防・救急体制の強化	－（新規項目）
消費者保護	消費生活相談や消費者教育など消費者の保護	消費者保護や消費相談など消費者対策	
健康・福祉	健康づくり	疾病予防・健康づくり体制の充実	健康診断などの保健活動や健康づくり
	医療体制	医療施設や高度・救急医療体制の充実	医療施設や夜間・休日・救急などの医療体制
	地域福祉	地域で支え合う地域福祉の充実	－（新規項目）
	高齢者福祉	高齢者福祉の充実	同左
	障害者福祉	障害者福祉の充実	同左
	子育て支援	子育て家庭の支援や保育サービスの充実	児童福祉・母（父）子福祉・子育て支援の充実
	社会保障制度	国民年金・生活保護などの社会保障制度の適正な運用	－（新規項目）
教育・文化・交流	生涯学習	生涯学習・社会教育の充実	同左
	生涯スポーツ	生涯スポーツの振興とスポーツ施設の整備	スポーツ・レクリエーションの振興
	学校・幼児教育	学校教育・幼児教育の充実	同左
	芸術・文化	芸術・文化に触れる機会や活動支援の充実	芸術文化の振興、文化財の保護と活用
	文化財	文化財・伝統芸能の保護と活用	芸術文化の振興、文化財の保護と活用（再掲）
	人権教育	人権意識の啓発と人権教育の推進	－（新規項目）
	都市間・国際交流	都市間・国際交流の推進	都市交流・国際交流の推進
産業	農林業	農林業の振興	農林水産業の振興
	商業	商業の振興	同左
	工業	工業の振興	企業誘致など工業の振興
	起業・新産業	起業・創業・新分野への進出支援と新産業の創出	創業・ベンチャー支援、新産業の創出
	雇用・労働環境	雇用対策と労働環境の向上	雇用対策や労働環境の向上
	観光	観光の振興	自然や温泉、文化財を活かした観光の振興
市民参加・行財政	行政効率化・財政	行政の効率化と健全な財政運営	行政の効率化や健全な財政運営の推進
	行政情報電子化	行政手続きや情報発信の電子化	行政手続きの電子化など窓口サービスの向上
	窓口利便性	窓口サービスの利便性向上	行政手続きの電子化など窓口サービスの向上（再掲）
	情報発信	広報紙やホームページによる情報発信の充実	広報紙やホームページによる情報の提供
	市民参加	市民参加や地域コミュニティ活動の推進	市政への市民参加、地域コミュニティ活動の推進
	男女共同参画	男女が共に能力を発揮できる男女共同参画の推進	男女共同参画の促進

属性別

- 「水道水」「医療体制」の2項目はほとんどの属性で上位
- ほとんどの項目で女性が男性より高い
- 「生涯学習」「都市間・国際交流」「男女共同参画」は30～60歳代が低い
- 「公園・緑地」は臼井、坂本が低い

加重平均値を見ると、ほとんどの属性で「水道水」「医療体制」が上位2項目となっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別では大きな違いは見られませんが、ほとんどの項目で女性が高く、その中で「公共交通」「住環境」「環境対策」「防犯」「交通安全」「防災・減災」「高齢者福祉」で比較的差が大きくなっています。

年代別では「生涯学習」「都市間・国際交流」「男女共同参画」で違いが見られ、いずれも30～60歳代が低くなっています。

居住地区別では「公園・緑地」で違いが見られ、臼井（0.48ポイント）、坂本（0.43ポイント）が低くなっています。

平均値は、性別では女性（10.3ポイント）が男性（9.95ポイント）より高くなっています。年代別では16～19歳（1.09ポイント）が最も高く、30～50歳代が低くなっています。居住地区別では後閑（1.06ポイント）が最も高く、臼井（0.86ポイント）が最も低くなっています。

Ⅲ 調査結果と分析／2 まちづくりの施策（行政の取り組み）について

性別・年代別	重要度 加重平均値	男性	女性	16～19 歳	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70歳 以上
	回答者数(N)	993	1,157	104	155	254	326	364	637	315
	〈土地利用〉居住環境と自然環境が調和した適正な土地利用	0.89	0.91	0.93	0.91	0.90	0.89	0.94	0.89	0.89
	〈自然環境〉自然環境の保全・活用	0.98	0.99	1.05	1.01	0.98	0.95	0.95	1.01	0.98
	〈主要道路〉国道・県道・市道など主要道路・幹線道路の整備	1.13	1.16	1.26	1.24	1.10	1.23	1.15	1.11	1.08
	〈生活道路〉身近な生活道路の整備	1.16	1.26	1.32	1.25	1.21	1.31	1.16	1.21	1.13
	〈公共交通〉バス・鉄道など公共交通の充実	1.07	1.22	1.40	1.22	1.06	1.26	1.19	1.07	1.14
	〈市街地整備〉計画的な市街地の整備	0.79	0.77	0.56	0.90	0.79	0.76	0.80	0.78	0.79
	〈住環境〉住宅の耐震化や空き家対策など住環境の整備	0.97	1.14	1.17	1.12	0.96	0.94	1.02	1.11	1.14
	〈水道水〉安全で安定した水道水の供給	1.49	1.59	1.67	1.49	1.59	1.50	1.48	1.54	1.57
	〈汚水処理〉下水道や合併浄化槽による適切な汚水処理	1.30	1.41	1.50	1.41	1.39	1.32	1.24	1.36	1.43
	〈公園・緑地〉公園・広場の整備と緑地の創出	0.72	0.84	1.00	0.94	0.99	0.84	0.60	0.68	0.80
	〈環境対策〉省エネ・CO2 排出量削減など環境問題対策の推進	0.88	1.04	1.18	1.02	0.87	0.91	0.89	0.96	1.10
	〈ごみ・リサイクル〉適切なごみ処理と減量・リサイクルの推進	1.20	1.26	1.34	1.06	1.16	1.14	1.24	1.29	1.31
	〈公害防止〉水質汚濁、騒音、振動、悪臭など公害の防止対策	1.17	1.25	1.43	1.14	1.12	1.20	1.12	1.22	1.34
	〈防犯〉防犯のための環境整備と活動の促進	1.16	1.32	1.40	1.23	1.36	1.31	1.11	1.22	1.24
	〈交通安全〉交通安全のための環境整備と活動の促進	1.12	1.28	1.41	1.26	1.27	1.27	1.13	1.17	1.14
	〈防災・減災〉防災・減災のための環境整備と活動の促進	1.10	1.26	1.40	1.21	1.18	1.16	1.14	1.20	1.13
	〈消防・救急〉生命と財産を守る消防・救急体制の強化	1.40	1.46	1.45	1.36	1.39	1.41	1.45	1.46	1.45
	〈消費者保護〉消費生活相談や消費者教育など消費者の保護	0.75	0.88	0.85	0.84	0.85	0.75	0.79	0.80	0.92
	〈健康づくり〉疾病予防・健康づくり体制の充実	1.14	1.22	1.34	1.22	1.09	1.04	1.13	1.25	1.26
	〈医療体制〉医療施設や高度・救急医療体制の充実	1.50	1.59	1.57	1.49	1.53	1.54	1.55	1.58	1.54
	〈地域福祉〉地域で支え合う地域福祉の充実	0.91	1.06	1.09	1.01	0.81	0.95	0.99	0.99	1.12
	〈高齢者福祉〉高齢者福祉の充実	1.12	1.29	1.25	1.19	1.01	1.18	1.17	1.23	1.40
	〈障害者福祉〉障害者福祉の充実	1.06	1.18	1.29	1.10	1.02	1.11	1.10	1.10	1.25
	〈子育て支援〉子育て家庭の支援や保育サービスの充実	1.11	1.20	1.38	1.29	1.33	1.12	1.09	1.08	1.15
	〈社会保障制度〉国民年金・生活保護などの社会保障制度の適正な運用	1.27	1.37	1.27	1.26	1.27	1.28	1.34	1.37	1.37
	〈生涯学習〉生涯学習・社会教育の充実	0.66	0.72	1.06	0.85	0.55	0.66	0.57	0.65	0.86
	〈生涯スポーツ〉生涯スポーツの振興とスポーツ施設の整備	0.58	0.58	0.74	0.80	0.52	0.60	0.45	0.53	0.69
	〈学校・幼児教育〉学校教育・幼児教育の充実	1.17	1.25	1.49	1.18	1.33	1.19	1.03	1.20	1.28
	〈芸術・文化〉芸術・文化に触れる機会や活動支援の充実	0.46	0.59	0.54	0.67	0.38	0.49	0.44	0.57	0.64
	〈文化財〉文化財・伝統芸能の保護と活用	0.55	0.66	0.75	0.77	0.46	0.58	0.53	0.62	0.70
	〈人権教育〉人権意識の啓発と人権教育の推進	0.60	0.68	0.86	0.74	0.55	0.60	0.62	0.62	0.72
	〈都市間・国際交流〉都市間・国際交流の推進	0.34	0.43	0.69	0.52	0.30	0.26	0.27	0.39	0.57
	〈農林業〉農林業の振興	0.77	0.79	0.82	0.76	0.58	0.64	0.79	0.83	0.99
	〈商業〉商業の振興	0.90	0.90	1.03	0.99	0.80	0.80	0.86	0.93	1.00
	〈工業〉工業の振興	0.88	0.83	0.93	0.93	0.72	0.72	0.82	0.90	1.02
	〈起業・新産業〉起業・創業・新分野への進出支援と新産業の創出	0.78	0.72	0.71	0.68	0.63	0.68	0.72	0.82	0.89
	〈雇用・労働環境〉雇用対策と労働環境の向上	1.17	1.27	1.24	1.40	1.24	1.21	1.29	1.16	1.18
	〈観光〉観光の振興	0.94	0.96	1.02	1.15	0.88	0.91	0.88	0.95	1.02
	〈行政効率化・財政〉行政の効率化と健全な財政運営	1.34	1.32	1.06	1.23	1.30	1.36	1.31	1.38	1.38
	〈行政情報電子化〉行政手続きや情報発信の電子化	0.65	0.54	0.65	0.66	0.58	0.51	0.62	0.60	0.57
	〈窓口利便性〉窓口サービスの利便性向上	0.96	1.03	0.78	1.08	0.96	1.00	0.92	1.04	1.05
	〈情報発信〉広報紙やホームページによる情報発信の充実	0.66	0.79	0.65	0.82	0.68	0.63	0.73	0.76	0.80
	〈市民参加〉市民参加や地域コミュニティ活動の推進	0.50	0.56	0.59	0.66	0.42	0.38	0.48	0.58	0.70
	〈男女共同参画〉男女が共に能力を発揮できる男女共同参画の推進	0.55	0.61	0.80	0.80	0.43	0.43	0.46	0.60	0.76
	平均値	0.95	1.03	1.09	1.04	0.94	0.95	0.95	1.00	1.06

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

居住地区別 重要度 加重平均値 (1/2)	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	臼井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数(N)	413	408	222	131	86	159	134	78	137	45	29	200	48	62
〈土地利用〉居住環境と自然環境が調和した適正な土地利用	0.80	0.91	0.99	0.89	0.83	0.84	0.94	0.86	1.04	0.85	1.10	0.89	0.94	1.08
〈自然環境〉自然環境の保全・活用	0.96	0.92	1.05	0.90	1.02	0.95	1.11	1.03	1.05	0.95	0.90	1.02	1.02	1.10
〈主要道路〉国道・県道・市道など主要道路・幹線道路の整備	1.06	1.19	1.23	1.26	1.28	1.08	1.20	1.14	1.14	1.12	1.31	1.11	0.79	1.05
〈生活道路〉身近な生活道路の整備	1.13	1.28	1.35	1.19	1.34	1.20	1.22	1.26	1.13	1.05	1.14	1.17	1.13	1.15
〈公共交通〉バス・鉄道など公共交通の充実	1.12	1.08	1.24	1.02	1.19	1.22	1.31	1.09	1.23	1.23	1.45	1.20	0.94	1.05
〈市街地整備〉計画的な市街地の整備	0.85	0.80	0.82	0.65	0.61	0.75	0.78	0.79	0.85	0.66	0.82	0.73	0.70	0.69
〈住環境〉住宅の耐震化や空き家対策など住環境の整備	1.16	1.00	1.08	0.88	1.00	0.95	0.98	1.18	1.22	1.05	1.07	1.08	1.13	1.07
〈水道水〉安全で安定した水道水の供給	1.53	1.57	1.62	1.44	1.54	1.41	1.64	1.60	1.54	1.36	1.54	1.54	1.44	1.58
〈污水处理〉下水道や合併浄化槽による適切な污水处理	1.42	1.35	1.45	1.22	1.41	1.31	1.37	1.45	1.36	1.12	1.21	1.32	1.29	1.31
〈公園・緑地〉公園・広場の整備と緑地の創出	0.86	0.85	0.85	0.59	0.89	0.83	0.57	0.70	0.84	0.48	0.43	0.81	0.60	0.57
〈環境対策〉省エネ・CO2排出量削減など環境問題対策の推進	0.93	1.00	1.03	0.80	0.94	1.03	1.01	1.14	1.04	0.95	0.70	0.90	0.85	1.03
〈ごみ・リサイクル〉適切なごみ処理と減量・リサイクルの推進	1.19	1.22	1.26	1.12	1.37	1.22	1.26	1.25	1.34	1.07	1.00	1.22	1.25	1.41
〈公害防止〉水質汚濁、騒音、振動、悪臭など公害の防止対策	1.19	1.25	1.36	1.12	1.34	1.17	1.32	1.12	1.14	0.83	0.96	1.21	1.00	1.17
〈防犯〉防犯のための環境整備と活動の促進	1.31	1.26	1.36	1.14	1.25	1.28	1.24	1.14	1.22	0.95	1.07	1.22	0.96	1.23
〈交通安全〉交通安全のための環境整備と活動の促進	1.22	1.30	1.20	1.04	1.26	1.28	1.22	1.12	1.25	0.86	1.26	1.15	0.98	1.16
〈防災・減災〉防災・減災のための環境整備と活動の促進	1.16	1.21	1.24	1.07	1.25	1.15	1.22	1.15	1.32	1.20	1.15	1.11	1.15	1.20
〈消防・救急〉生命と財産を守る消防・救急体制の強化	1.48	1.42	1.44	1.33	1.45	1.31	1.53	1.44	1.48	1.48	1.56	1.42	1.27	1.52
〈消費者保護〉消費生活相談や消費者教育など消費者の保護	0.84	0.82	0.88	0.69	0.81	0.78	0.80	0.80	0.88	0.74	1.00	0.89	0.54	0.90
〈健康づくり〉疾病予防・健康づくり体制の充実	1.21	1.16	1.25	1.08	1.26	1.13	1.20	1.18	1.24	0.98	1.26	1.25	1.02	1.15
〈医療体制〉医療施設や高度・救急医療体制の充実	1.56	1.57	1.55	1.44	1.57	1.55	1.58	1.60	1.54	1.36	1.67	1.56	1.41	1.59
〈地域福祉〉地域で支え合う地域福祉の充実	1.02	0.99	1.00	0.82	1.01	0.96	0.93	0.97	1.10	1.10	1.08	0.98	0.94	1.03

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

Ⅲ 調査結果と分析／2 まちづくりの施策（行政の取り組み）について

居住地区別 重要度 加重平均値 (2/2)	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	臼井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数(N)	413	408	222	131	86	159	134	78	137	45	29	200	48	62
〈高齢者福祉〉高齢者福祉の充実	1.21	1.20	1.30	1.18	1.13	1.19	1.14	1.13	1.23	1.17	1.62	1.23	1.15	1.23
〈障害者福祉〉障害者福祉の充実	1.15	1.08	1.22	1.09	1.04	1.06	1.04	1.20	1.17	1.26	1.35	1.12	1.02	1.24
〈子育て支援〉子育て家庭の支援や保育サービスの充実	1.18	1.19	1.13	1.05	1.14	1.13	1.17	1.30	1.16	1.00	1.19	1.16	1.20	1.15
〈社会保障制度〉国民年金・生活保護などの社会保障制度の適正な運用	1.28	1.37	1.39	1.19	1.50	1.24	1.16	1.45	1.39	1.14	1.37	1.38	1.37	1.39
〈生涯学習〉生涯学習・社会教育の充実	0.75	0.66	0.74	0.55	0.61	0.62	0.58	0.77	0.79	0.40	0.78	0.80	0.70	0.70
〈生涯スポーツ〉生涯スポーツの振興とスポーツ施設の整備	0.67	0.52	0.67	0.51	0.59	0.51	0.42	0.66	0.66	0.40	0.71	0.62	0.45	0.52
〈学校・幼児教育〉学校教育・幼児教育の充実	1.25	1.24	1.20	1.05	1.11	1.09	1.27	1.33	1.22	1.02	1.36	1.29	1.13	1.25
〈芸術・文化〉芸術・文化に触れる機会や活動支援の充実	0.56	0.47	0.56	0.48	0.57	0.46	0.40	0.83	0.59	0.43	0.54	0.57	0.41	0.61
〈文化財〉文化財・伝統芸能の保護と活用	0.63	0.55	0.63	0.55	0.65	0.57	0.53	0.72	0.70	0.48	0.79	0.72	0.47	0.62
〈人権教育〉人権意識の啓発と人権教育の推進	0.68	0.60	0.71	0.58	0.67	0.69	0.52	0.86	0.68	0.36	0.62	0.60	0.68	0.70
〈都市間・国際交流〉都市間・国際交流の推進	0.42	0.35	0.45	0.32	0.38	0.38	0.32	0.47	0.43	0.26	0.50	0.39	0.28	0.54
〈農林業〉農林業の振興	0.77	0.72	0.85	0.78	0.77	0.58	0.83	1.08	0.79	0.69	0.71	0.85	1.00	0.71
〈商業〉商業の振興	0.99	0.84	1.05	0.87	0.78	0.68	0.89	1.07	0.86	0.86	0.93	0.91	1.02	0.85
〈工業〉工業の振興	0.90	0.82	1.00	0.88	0.74	0.65	0.79	1.05	0.84	0.76	0.93	0.93	0.85	0.84
〈起業・新産業〉起業・創業・新分野への進出支援と新産業の創出	0.79	0.68	0.81	0.72	0.70	0.75	0.83	0.92	0.72	0.55	0.96	0.76	0.74	0.72
〈雇用・労働環境〉雇用対策と労働環境の向上	1.20	1.23	1.29	1.19	1.13	1.13	1.17	1.38	1.25	1.12	1.43	1.25	1.30	1.25
〈観光〉観光の振興	1.02	0.88	1.03	0.86	0.87	0.80	0.93	1.09	1.04	0.93	1.25	0.99	0.81	0.97
〈行政効率・財政〉行政の効率化と健全な財政運営	1.31	1.36	1.30	1.20	1.41	1.24	1.52	1.39	1.34	1.14	1.25	1.30	1.31	1.47
〈行政情報電子化〉行政手続きや情報発信の電子化	0.63	0.57	0.68	0.58	0.71	0.58	0.61	0.61	0.58	0.22	0.74	0.51	0.34	0.56
〈窓口利便性〉窓口サービスの利便性向上	1.00	1.01	1.05	0.90	1.07	0.87	1.03	1.04	0.98	0.90	1.11	1.05	0.77	1.08
〈情報発信〉広報紙やホームページによる情報発信の充実	0.70	0.73	0.81	0.74	0.83	0.72	0.76	0.87	0.71	0.52	0.96	0.68	0.56	0.71
〈市民参加〉市民参加や地域コミュニティ活動の推進	0.51	0.51	0.64	0.57	0.55	0.41	0.54	0.70	0.58	0.43	0.64	0.49	0.53	0.57
〈男女共同参画〉男女が共に能力を発揮できる男女共同参画の推進	0.63	0.60	0.63	0.53	0.55	0.42	0.58	0.73	0.58	0.26	0.46	0.63	0.51	0.48
平均値	1.00	0.98	1.05	0.91	1.00	0.94	0.99	1.06	1.03	0.86	1.04	1.00	0.91	1.00

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

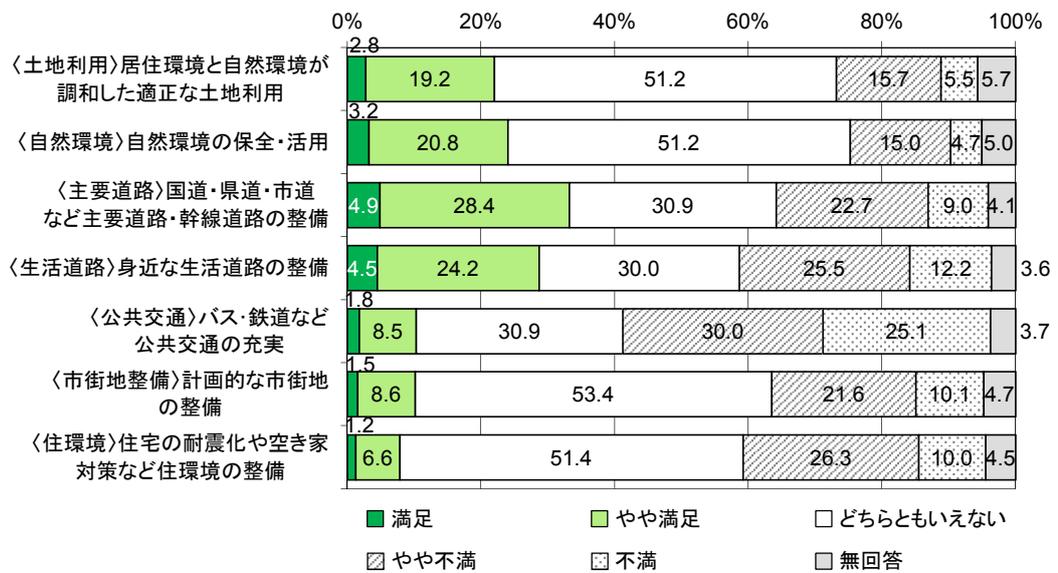
(2) 満足度

- 「水道水」は「満足」が3割以上で特に高い
- 「公共交通」は「不満」が2割以上で特に高い

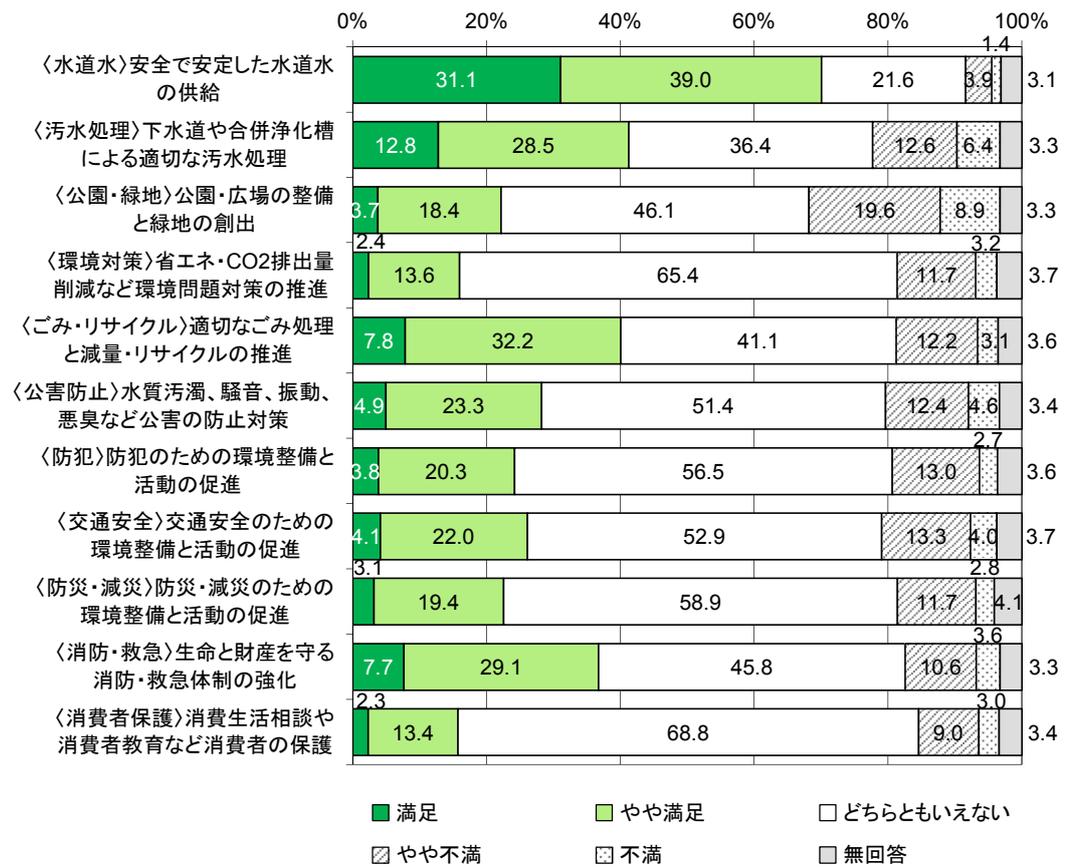
「満足」は「水道水」(31.1%)が3割以上で特に高く、次いで「污水处理」(12.8%)が1割以上となっています。一方、「不満」は「公共交通」(25.1%)が2割以上で最も高く、次いで「医療体制」(17.9%)となっています。

「満足」と「やや満足」を合わせると、「水道水」(70.1%)が7割以上で特に高く、次いで「污水处理」(41.3%)、「ごみ・リサイクル」(40.0%)が4割以上となっています。一方、「住環境」(7.8%)、「都市間・国際交流」(9.1%)、「農林業」(7.5%)、「商業」(8.3%)、「起業・新産業」(5.4%)、「雇用・労働環境」(7.7%)の6項目はいずれも1割未満となっています。「やや不満」と「不満」を合わせると、「公共交通」(55.1%)が5割以上で特に高く、次いで「医療体制」(45.7%)が4割以上となっています。

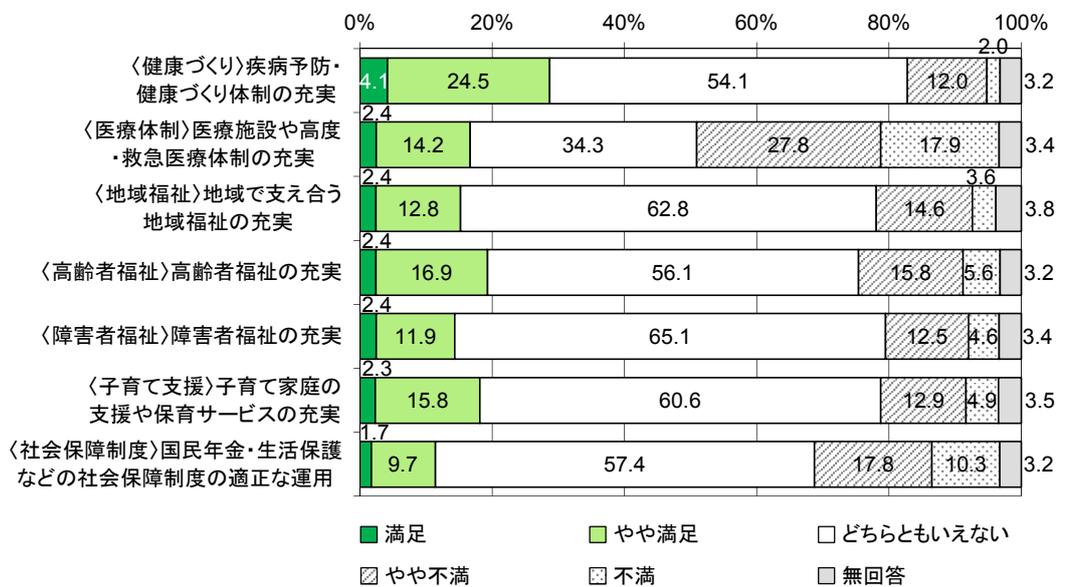
【都市基盤】



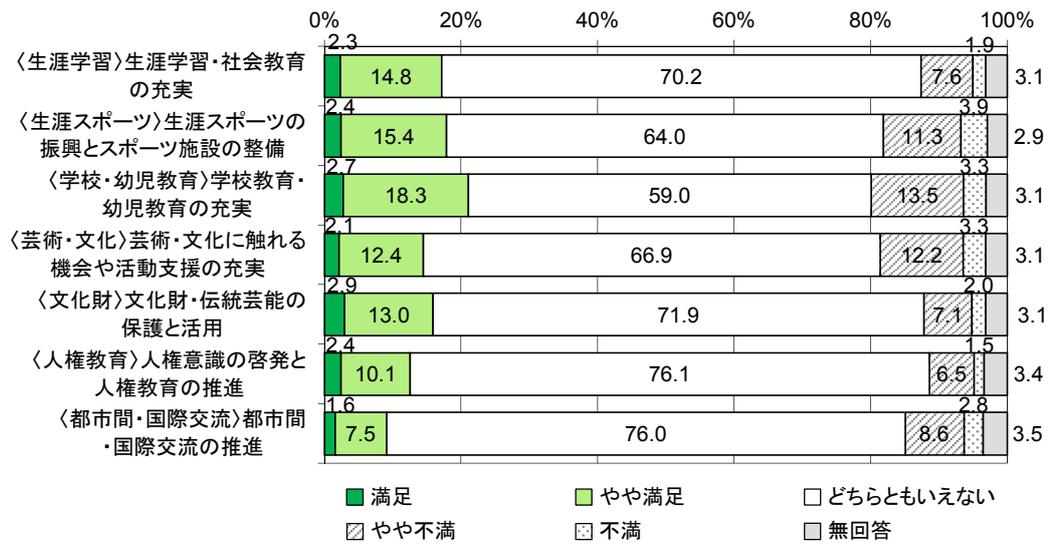
【生活環境】



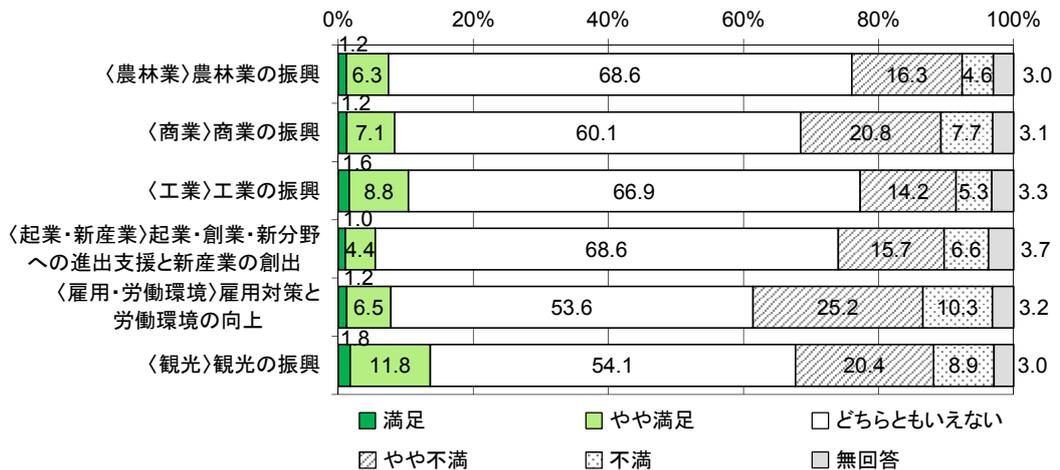
【健康・福祉】



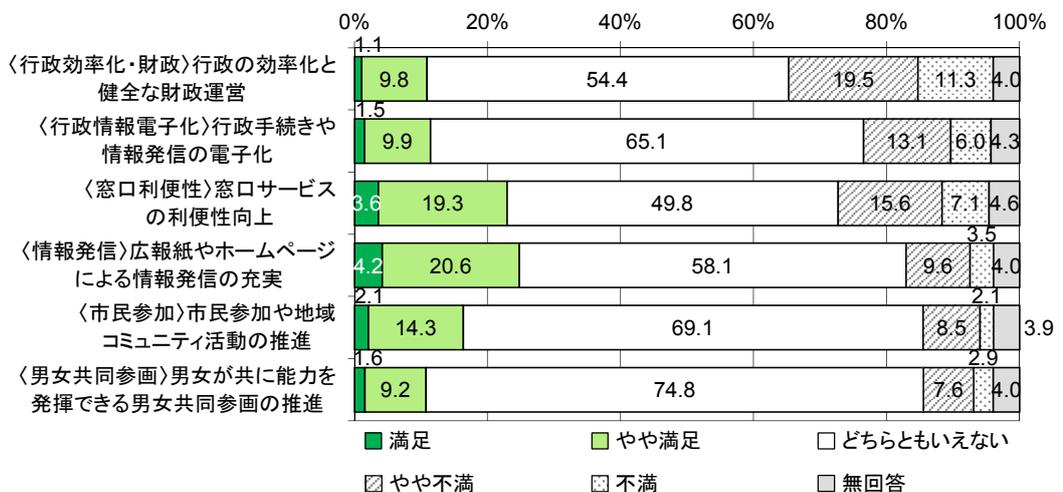
【教育・文化・交流】



【産業】



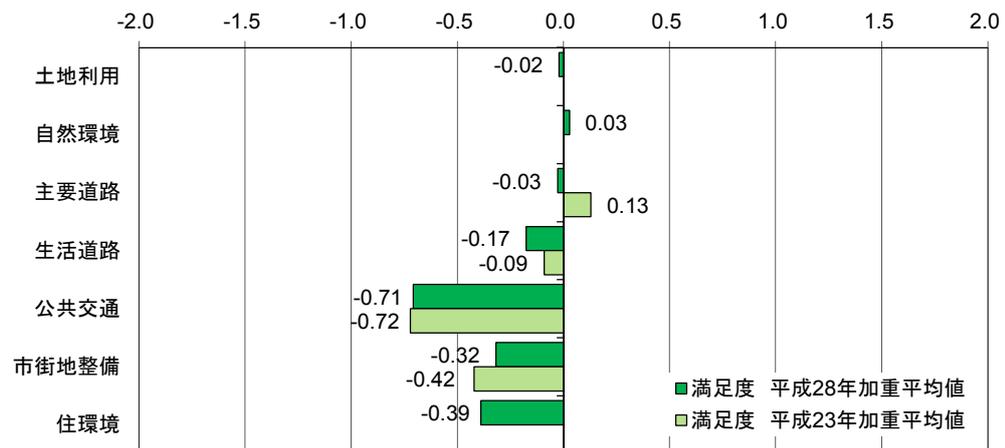
【市民参加・行財政】



加重平均値*を見ると、「水道水」（0.98 ポイント）が特に高く、次いで「ごみ・リサイクル」（0.31 ポイント）、「污水处理」（0.30 ポイント）、「消防・救急」（0.28 ポイント）となっています。一方、「公共交通」（-0.71 ポイント）が最も低く、全 44 項目中 25 項目がマイナス値となっています。

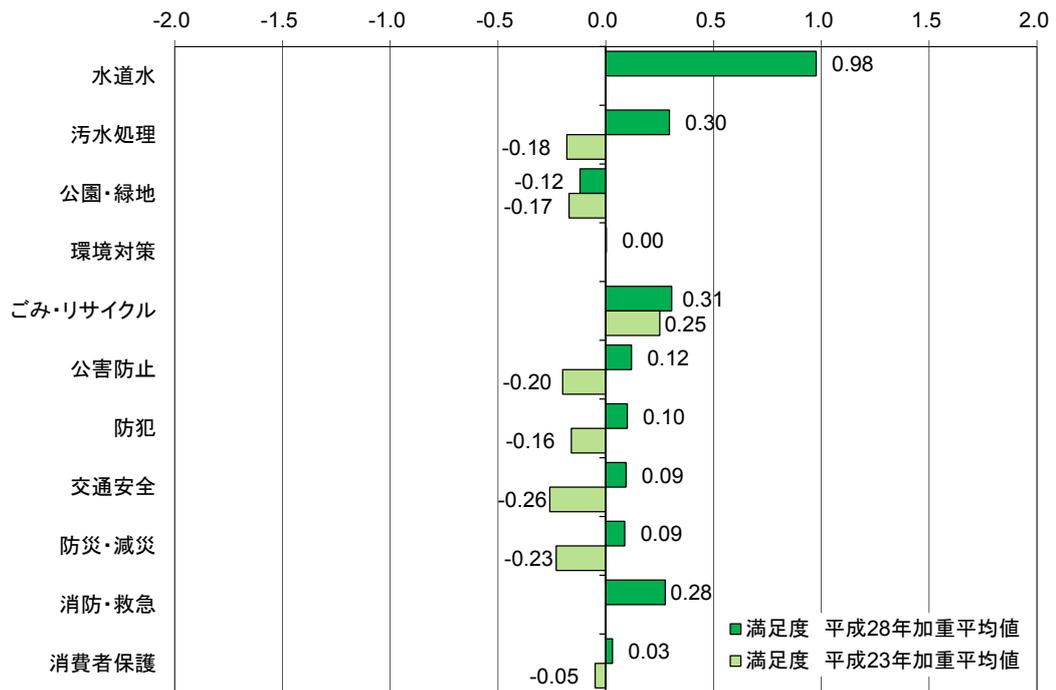
前回調査とは項目の表現および項目数が異なるため、参考に加重平均値を比較してみると、「污水处理」（0.30 ポイント）、「公害防止」（0.12 ポイント）、「防犯」（0.10 ポイント）、「交通安全」（0.09 ポイント）、「防災・減災」（0.09 ポイント）、「商業」（-0.27 ポイント）、「工業」（-0.13 ポイント）、「雇用・労働環境」（-0.38 ポイント）の 8 項目は前回より 0.2 ポイント以上高くなっています。その中で、特に「污水处理」「公害防止」「防犯」「交通安全」「防災・減災」の 5 項目は、前回のマイナス値からプラス値になっています。一方、著しく低下した項目は見られませんが、その中で「主要道路」「市街地整備」「健康づくり」「医療体制」の 4 項目は前回より 0.1 ポイント以上低くなっています。

【都市基盤 満足度 加重平均値】

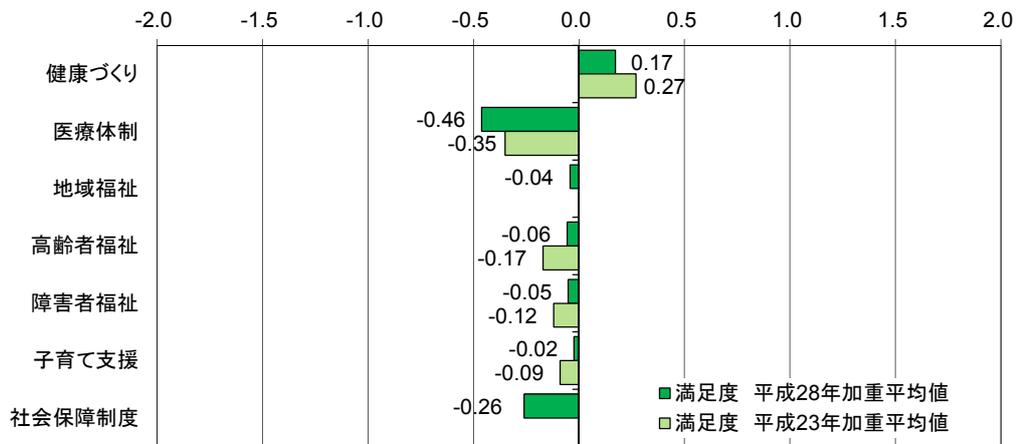


※加重平均値：「満足」「やや満足」「どちらともいえない」「やや不満」「不満」にそれぞれ 2 点、1 点、0 点、-1 点、-2 点を与えて求めた平均値。値が大きいほど「満足度」が高いと考えられます。

【生活環境 満足度 加重平均値】

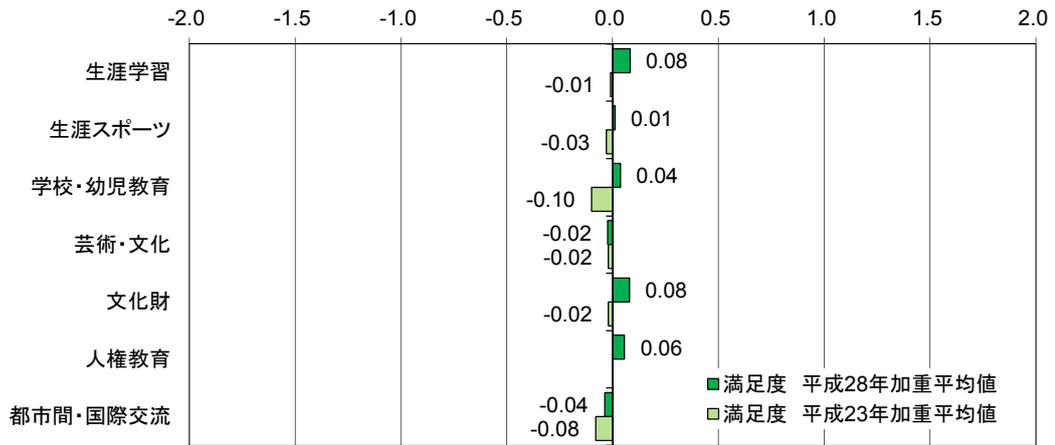


【健康・福祉 満足度 加重平均値】

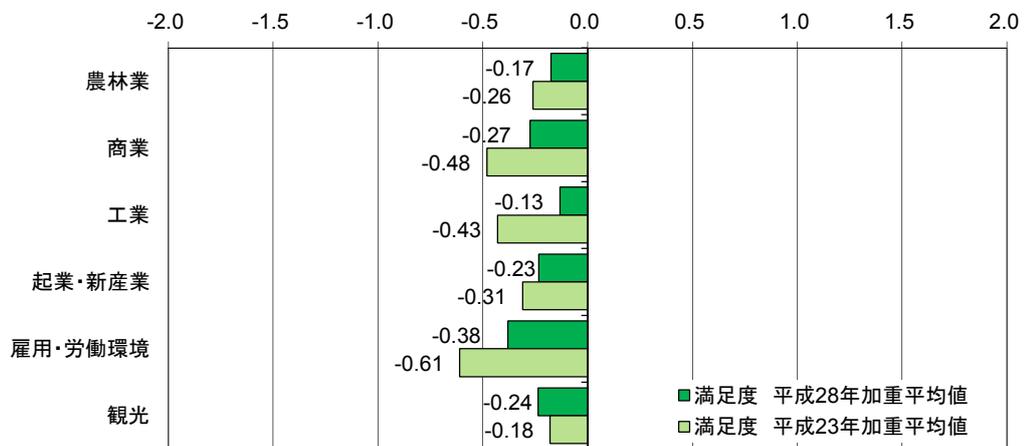


※加重平均値：「満足」「やや満足」「どちらともいえない」「やや不満」「不満」にそれぞれ2点、1点、0点、-1点、-2点を与えて求めた平均値。値が大きいかほど「満足度」が高いと考えられます。

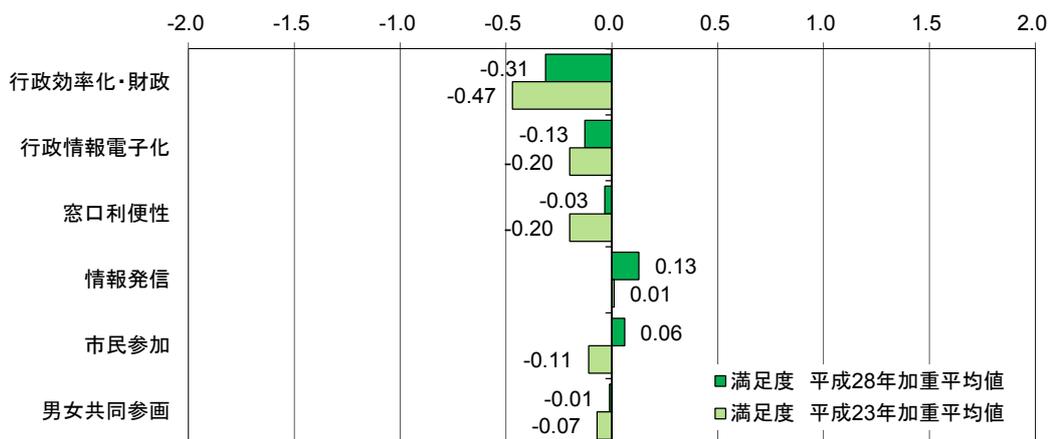
【教育・文化・交流 満足度 加重平均値】



【産業 満足度 加重平均値】



【市民参加・行財政 満足度 加重平均値】



※加重平均値：「満足」「やや満足」「どちらともいえない」「やや不満」「不満」にそれぞれ2点、1点、0点、-1点、-2点を与えて求めた平均値。値が大きいほど「満足度」が高いと考えられます。

属性別

- 「水道水」はいずれの属性でも最も高い
- ほとんどの項目で女性が男性より高い
- 「自然環境」「水道水」「汚水処理」「消防・救急」「医療体制」「窓口利便性」は年代による違いが見られる
- 「公共交通」「住環境」「汚水処理」「医療体制」は地区による違いが見られる

加重平均値を見ると、いずれの属性も「水道水」が最も高くなっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別では大きな違いは見られませんが、ほとんどの項目で女性が高く、その中で「ごみ・リサイクル」「観光」「情報発信」で比較的差が大きくなっています。

年代別では「自然環境」「水道水」「汚水処理」「消防・救急」「医療体制」「窓口利便性」で違いが見られ、「自然環境」は30歳代以上が低くなっています。「水道水」は16～19歳（1.27ポイント）が特に高く、「汚水処理」は50歳代（0.08ポイント）が特に低くなっています。「消防・救急」「窓口利便性」は30・40歳代、「医療体制」は30～50歳代が低くなっています。

居住地区別では「公共交通」「住環境」「汚水処理」「医療体制」で違いが見られ、「公共交通」「住環境」は坂本（それぞれ-1.15ポイント、-0.85ポイント）が特に低くなっています。「汚水処理」は板鼻（0.65ポイント）、秋間（0.56ポイント）が高い一方、後閑（-0.03ポイント）はマイナス値となっています。「医療体制」は臼井（-0.68ポイント）が特に低くなっています。

平均値は、性別では女性（-0.01ポイント）が男性（-0.07ポイント）より高くなっています。年代別では16～19歳（0.13ポイント）が最も高く、30～50歳代が低くなっています。居住地区別では板鼻、松井田（0.05ポイントで同値）、細野（0.04ポイント）の3地区を除き、いずれもゼロ（0.00ポイント）またはマイナス値となっています。

Ⅲ 調査結果と分析／2 まちづくりの施策（行政の取り組み）について

性別・年代別 満足度 加重平均値	男性	女性	16～19	20	30	40	50	60	70歳
			歳	歳代	歳代	歳代	歳代	歳代	以上
回答者数(N)	993	1,157	104	155	254	326	364	637	315
〈土地利用〉居住環境と自然環境が調和した適正な土地利用	-0.08	0.03	0.26	0.05	0.01	-0.01	-0.09	-0.07	0.01
〈自然環境〉自然環境の保全・活用	-0.01	0.06	0.36	0.29	0.08	0.04	-0.03	-0.08	0.01
〈主要道路〉国道・県道・市道など主要道路・幹線道路の整備	-0.05	0.00	0.02	-0.07	-0.03	-0.26	-0.12	0.05	0.18
〈生活道路〉身近な生活道路の整備	-0.21	-0.15	-0.06	-0.01	-0.19	-0.35	-0.30	-0.13	-0.01
〈公共交通〉バス・鉄道など公共交通の充実	-0.69	-0.73	-0.69	-0.82	-0.75	-0.85	-0.87	-0.58	-0.55
〈市街地整備〉計画的な市街地の整備	-0.34	-0.30	-0.14	-0.29	-0.34	-0.32	-0.49	-0.27	-0.26
〈住環境〉住宅の耐震化や空き家対策など住環境の整備	-0.39	-0.39	-0.12	-0.25	-0.27	-0.35	-0.48	-0.44	-0.51
〈水道水〉安全で安定した水道水の供給	0.98	0.97	1.27	1.05	0.90	0.84	0.79	1.05	1.09
〈污水处理〉下水道や合併浄化槽による適切な污水处理	0.25	0.34	0.75	0.35	0.44	0.27	0.08	0.27	0.34
〈公園・緑地〉公園・広場の整備と緑地の創出	-0.09	-0.14	0.02	0.01	-0.39	-0.22	-0.19	-0.03	0.00
〈環境対策〉省エネ・CO2 排出量削減など環境問題対策の推進	0.02	-0.02	0.08	0.03	0.02	0.02	-0.10	0.03	-0.01
〈ごみ・リサイクル〉適切なごみ処理と減量・リサイクルの推進	0.21	0.39	0.36	0.45	0.33	0.26	0.12	0.34	0.39
〈公害防止〉水質汚濁、騒音、振動、悪臭など公害の防止対策	0.08	0.15	0.26	0.35	0.17	0.11	-0.02	0.12	0.07
〈防犯〉防犯のための環境整備と活動の促進	0.11	0.09	0.22	0.19	0.14	0.05	0.00	0.10	0.14
〈交通安全〉交通安全のための環境整備と活動の促進	0.06	0.13	0.13	0.22	0.00	0.02	-0.03	0.18	0.14
〈防災・減災〉防災・減災のための環境整備と活動の促進	0.07	0.10	0.31	0.10	0.10	0.06	-0.02	0.09	0.14
〈消防・救急〉生命と財産を守る消防・救急体制の強化	0.26	0.28	0.56	0.26	0.10	0.07	0.20	0.38	0.44
〈消費者保護〉消費生活相談や消費者教育など消費者の保護	0.02	0.04	0.23	0.03	-0.02	-0.07	-0.04	0.08	0.09
〈健康づくり〉疾病予防・健康づくり体制の充実	0.11	0.22	0.29	0.20	0.07	0.08	0.06	0.21	0.35
〈医療体制〉医療施設や高度・救急医療体制の充実	-0.47	-0.46	-0.13	-0.53	-0.65	-0.72	-0.64	-0.35	-0.13
〈地域福祉〉地域で支え合う地域福祉の充実	-0.06	-0.03	0.17	-0.05	-0.07	-0.08	-0.08	-0.06	0.04
〈高齢者福祉〉高齢者福祉の充実	-0.08	-0.03	0.15	-0.07	-0.02	-0.11	-0.09	-0.06	-0.04
〈障害者福祉〉障害者福祉の充実	-0.08	-0.03	-0.01	-0.12	-0.09	-0.08	-0.06	-0.02	-0.02
〈子育て支援〉子育て家庭の支援や保育サービスの充実	-0.05	0.00	0.02	-0.11	-0.20	-0.08	-0.06	0.04	0.13
〈社会保障制度〉国民年金・生活保護などの社会保障制度の適正な運用	-0.28	-0.25	0.17	-0.14	-0.31	-0.29	-0.34	-0.31	-0.22
〈生涯学習〉生涯学習・社会教育の充実	0.06	0.11	0.27	0.03	0.08	-0.07	0.02	0.11	0.24
〈生涯スポーツ〉生涯スポーツの振興とスポーツ施設の整備	-0.04	0.05	0.13	-0.01	-0.05	-0.11	-0.04	0.05	0.15
〈学校・幼児教育〉学校教育・幼児教育の充実	0.00	0.07	0.19	0.06	-0.19	-0.07	-0.01	0.10	0.21
〈芸術・文化〉芸術・文化に触れる機会や活動支援の充実	-0.05	0.00	0.05	-0.01	-0.06	-0.04	-0.09	-0.01	0.04
〈文化財〉文化財・伝統芸能の保護と活用	0.05	0.11	0.23	0.15	0.05	0.05	0.03	0.06	0.15
〈人権教育〉人権意識の啓発と人権教育の推進	0.02	0.09	0.23	0.03	0.05	0.02	0.03	0.05	0.08
〈都市間・国際交流〉都市間・国際交流の推進	-0.07	-0.01	0.10	-0.16	-0.04	-0.07	-0.10	-0.02	0.04
〈農林業〉農林業の振興	-0.23	-0.12	0.06	-0.10	-0.08	-0.09	-0.27	-0.24	-0.21
〈商業〉商業の振興	-0.34	-0.22	-0.02	-0.27	-0.29	-0.25	-0.39	-0.30	-0.20
〈工業〉工業の振興	-0.18	-0.09	0.15	0.01	-0.16	-0.07	-0.23	-0.16	-0.16
〈起業・新産業〉起業・創業・新分野への進出支援と新産業の創出	-0.30	-0.18	-0.05	-0.20	-0.21	-0.21	-0.34	-0.25	-0.21
〈雇用・労働環境〉雇用対策と労働環境の向上	-0.39	-0.37	-0.26	-0.47	-0.52	-0.37	-0.52	-0.33	-0.20
〈観光〉観光の振興	-0.31	-0.17	-0.25	-0.27	-0.35	-0.27	-0.29	-0.20	-0.09
〈行政効率化・財政〉行政の効率化と健全な財政運営	-0.37	-0.26	-0.18	-0.24	-0.44	-0.44	-0.41	-0.28	-0.11
〈行政情報電子化〉行政手続きや情報発信の電子化	-0.18	-0.08	-0.03	-0.14	-0.31	-0.20	-0.16	-0.08	0.01
〈窓口利便性〉窓口サービスの利便性向上	-0.07	-0.01	0.13	-0.15	-0.25	-0.25	-0.09	0.08	0.22
〈情報発信〉広報紙やホームページによる情報発信の充実	0.05	0.20	0.30	0.22	0.02	0.05	-0.05	0.18	0.31
〈市民参加〉市民参加や地域コミュニティ活動の推進	0.00	0.11	0.25	0.05	0.01	0.01	-0.05	0.09	0.14
〈男女共同参画〉男女が共に能力を発揮できる男女共同参画の推進	-0.04	0.02	0.09	-0.03	-0.04	-0.03	-0.06	-0.01	0.07
平均値	-0.07	-0.01	0.13	-0.01	-0.09	-0.10	-0.13	-0.01	0.05

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

居住地区別 満足度 加重平均値 (1/2)	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	臼井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数(N)	413	408	222	131	86	159	134	78	137	45	29	200	48	62
〈土地利用〉居住環境と自然環境が調和した適正な土地利用	0.03	-0.03	0.07	-0.17	-0.11	0.12	-0.01	-0.04	0.07	-0.24	-0.33	-0.05	-0.20	-0.18
〈自然環境〉自然環境の保全・活用	0.10	-0.01	0.08	-0.09	0.01	0.13	-0.07	-0.12	0.16	-0.05	-0.26	0.03	-0.04	-0.12
〈主要道路〉国道・県道・市道など主要道路・幹線道路の整備	0.07	-0.21	-0.10	-0.13	-0.08	0.18	-0.01	0.04	0.14	0.12	-0.31	-0.05	0.17	-0.07
〈生活道路〉身近な生活道路の整備	-0.08	-0.28	-0.32	-0.34	-0.29	-0.12	-0.19	-0.19	0.13	-0.10	-0.26	-0.12	-0.11	-0.02
〈公共交通〉バス・鉄道など公共交通の充実	-0.63	-0.71	-0.73	-0.68	-0.76	-0.68	-0.93	-0.56	-0.53	-0.82	-1.15	-0.80	-0.79	-0.75
〈市街地整備〉計画的な市街地の整備	-0.32	-0.34	-0.41	-0.43	-0.23	-0.17	-0.27	-0.30	-0.34	-0.35	-0.42	-0.33	-0.26	-0.07
〈住環境〉住宅の耐震化や空き家対策など住環境の整備	-0.39	-0.32	-0.42	-0.39	-0.35	-0.25	-0.24	-0.44	-0.52	-0.56	-0.85	-0.51	-0.72	-0.31
〈水道水〉安全で安定した水道水の供給	0.88	0.98	0.98	0.84	0.92	0.92	1.06	0.92	1.11	0.90	1.29	1.08	0.96	1.10
〈污水处理〉下水道や合併浄化槽による適切な污水处理	0.40	0.40	0.00	0.09	0.25	0.65	0.56	-0.03	0.25	0.05	0.00	0.20	0.06	0.25
〈公園・緑地〉公園・広場の整備と緑地の創出	-0.12	-0.24	-0.15	-0.25	-0.31	0.00	0.16	0.05	0.04	-0.07	-0.11	-0.19	0.04	-0.05
〈環境対策〉省エネ・CO2排出量削減など環境問題対策の推進	-0.01	-0.01	-0.03	-0.12	-0.01	-0.04	0.06	0.11	0.07	0.05	0.04	0.01	0.02	0.12
〈ごみ・リサイクル〉適切なごみ処理と減量・リサイクルの推進	0.28	0.23	0.40	0.22	0.35	0.32	0.22	0.29	0.37	0.32	0.32	0.42	0.26	0.35
〈公害防止〉水質汚濁、騒音、振動、悪臭など公害の防止対策	0.15	0.16	-0.02	-0.17	0.12	0.25	0.15	0.08	0.26	0.12	0.25	0.02	0.20	0.20
〈防犯〉防犯のための環境整備と活動の促進	0.08	0.11	0.04	0.04	0.20	0.23	0.07	0.05	0.16	0.00	-0.04	0.10	0.19	0.03
〈交通安全〉交通安全のための環境整備と活動の促進	0.16	0.03	0.02	0.13	-0.01	0.08	-0.05	0.23	0.22	0.13	0.04	0.07	0.37	0.08
〈防災・減災〉防災・減災のための環境整備と活動の促進	0.15	0.05	0.08	0.10	0.09	0.03	0.09	0.00	0.12	-0.07	0.04	0.08	0.17	0.19
〈消防・救急〉生命と財産を守る消防・救急体制の強化	0.30	0.27	0.23	0.29	0.28	0.28	0.23	0.25	0.30	0.37	0.11	0.24	0.36	0.32
〈消費者保護〉消費生活相談や消費者教育など消費者の保護	0.05	0.02	0.01	0.03	-0.01	0.15	-0.10	0.08	0.01	-0.02	-0.11	0.00	0.13	0.20
〈健康づくり〉疾病予防・健康づくり体制の充実	0.17	0.15	0.16	-0.02	0.22	0.22	0.08	0.21	0.29	0.07	0.25	0.26	0.29	0.14
〈医療体制〉医療施設や高度・救急医療体制の充実	-0.44	-0.59	-0.56	-0.60	-0.23	-0.20	-0.51	-0.32	-0.20	-0.68	-0.54	-0.59	-0.49	-0.17
〈地域福祉〉地域で支え合う地域福祉の充実	-0.10	-0.07	-0.07	-0.08	0.05	0.12	-0.05	-0.04	-0.01	-0.14	-0.11	-0.04	0.13	0.03

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

Ⅲ 調査結果と分析／2 まちづくりの施策（行政の取り組み）について

居住地区別 満足度 加重平均値 (2/2)	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	臼井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数(N)	413	408	222	131	86	159	134	78	137	45	29	200	48	62
〈高齢者福祉〉高齢者福祉の充実	-0.08	-0.06	-0.09	-0.14	0.01	-0.04	-0.14	0.11	0.05	-0.10	-0.07	-0.12	0.02	0.10
〈障害者福祉〉障害者福祉の充実	-0.08	-0.10	-0.06	-0.17	0.06	0.07	-0.09	-0.12	0.11	-0.17	-0.11	-0.08	0.11	0.07
〈子育て支援〉子育て家庭の支援や保育サービスの充実	-0.05	-0.13	0.01	-0.07	0.05	-0.01	0.01	0.11	0.03	-0.17	-0.32	0.02	0.20	0.14
〈社会保障制度〉国民年金・生活保護などの社会保障制度の適正な運用	-0.24	-0.30	-0.24	-0.25	-0.25	-0.16	-0.35	-0.37	-0.23	-0.38	-0.21	-0.35	-0.20	-0.05
〈生涯学習〉生涯学習・社会教育の充実	0.08	0.03	0.03	0.00	0.19	0.12	0.06	0.15	0.19	0.07	-0.04	0.09	0.22	0.24
〈生涯スポーツ〉生涯スポーツの振興とスポーツ施設の整備	0.03	-0.02	-0.12	-0.08	0.13	0.15	-0.04	0.16	0.08	0.00	-0.19	-0.06	0.15	0.20
〈学校・幼児教育〉学校教育・幼児教育の充実	0.09	-0.06	-0.04	0.02	0.12	0.06	0.05	-0.01	0.10	0.14	-0.26	0.08	0.02	0.27
〈芸術・文化〉芸術・文化に触れる機会や活動支援の充実	-0.07	-0.08	-0.07	-0.07	0.04	-0.02	-0.08	-0.01	0.15	-0.07	0.07	0.06	0.11	0.14
〈文化財〉文化財・伝統芸能の保護と活用	0.08	0.06	-0.04	0.10	0.11	0.06	0.04	0.07	0.21	0.17	0.04	0.10	0.15	0.19
〈人権教育〉人権意識の啓発と人権教育の推進	0.04	0.04	0.03	0.00	0.14	0.05	0.02	-0.08	0.16	0.05	-0.04	0.10	0.11	0.20
〈都市間・国際交流〉都市間・国際交流の推進	-0.04	-0.04	-0.02	-0.11	0.00	0.00	-0.15	0.04	-0.05	-0.07	-0.26	0.00	-0.07	0.14
〈農林業〉農林業の振興	-0.13	-0.12	-0.17	-0.29	-0.06	-0.07	-0.23	-0.51	-0.11	-0.40	-0.30	-0.22	-0.30	-0.18
〈商業〉商業の振興	-0.29	-0.27	-0.27	-0.43	-0.14	-0.11	-0.32	-0.29	-0.25	-0.50	-0.26	-0.34	-0.26	-0.14
〈工業〉工業の振興	-0.12	-0.11	-0.10	-0.19	-0.02	0.02	-0.23	-0.30	-0.07	-0.33	-0.29	-0.21	-0.13	-0.07
〈起業・新産業〉起業・創業・新分野への進出支援と新産業の創出	-0.24	-0.23	-0.21	-0.38	-0.12	-0.11	-0.34	-0.27	-0.21	-0.36	-0.37	-0.25	-0.30	-0.02
〈雇用・労働環境〉雇用対策と労働環境の向上	-0.31	-0.42	-0.41	-0.32	-0.23	-0.27	-0.46	-0.35	-0.36	-0.68	-0.67	-0.46	-0.46	-0.46
〈観光〉観光の振興	-0.21	-0.28	-0.30	-0.29	-0.17	-0.17	-0.34	-0.22	-0.12	-0.45	-0.30	-0.27	-0.04	-0.03
〈行政効率化・財政〉行政の効率化と健全な財政運営	-0.29	-0.36	-0.32	-0.22	-0.25	-0.15	-0.50	-0.24	-0.18	-0.19	-0.30	-0.49	-0.39	-0.32
〈行政情報電子化〉行政手続きや情報発信の電子化	-0.12	-0.14	-0.12	-0.18	-0.16	-0.01	-0.30	-0.03	-0.05	-0.10	-0.15	-0.21	0.02	-0.13
〈窓口利便性〉窓口サービスの利便性向上	-0.04	-0.09	-0.01	0.03	0.04	0.13	-0.07	-0.09	0.02	-0.14	0.00	-0.16	0.07	0.03
〈情報発信〉広報紙やホームページによる情報発信の充実	0.14	0.08	0.12	0.10	0.19	0.19	0.04	0.15	0.23	0.10	-0.04	0.07	0.34	0.16
〈市民参加〉市民参加や地域コミュニティ活動の推進	0.05	0.05	0.00	-0.03	0.17	0.12	-0.06	0.09	0.20	0.00	0.00	0.10	0.07	0.03
〈男女共同参画〉男女が共に能力を発揮できる男女共同参画の推進	-0.02	-0.06	-0.05	-0.07	0.17	0.08	-0.11	-0.12	0.08	-0.02	-0.07	0.04	0.00	0.12
平均値	-0.02	-0.07	-0.07	-0.11	0.00	0.05	-0.08	-0.04	0.05	-0.10	-0.14	-0.06	0.00	0.04

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

重要度・満足度について

【全体】

各項目の重要度と満足度の加重平均値をプロット図で示し、重要度および満足度の全項目平均値を基準として、全項目の中での相対的な位置について4つの象限で見ると、概ね以下のブロックに分類できます。

① 安定・拡充ブロック

重要度・満足度ともに高く、施策の方向性と成果が市民の需要と合致していると考えられる分野です。現状の安定的な維持とともに、さらなる拡充が求められています。

この分野の特徴的な項目として「水道水」があげられます。「水道水」は、重要度・満足度がともに突出して高くなっています。また、「汚水処理」「ごみ・リサイクル」「消防・救急」の3項目も重要度・満足度がともに高くなっています。

② 早期見直しブロック

重要度が高い一方、満足度が低く、施策の緊急性が最も高いと考えられる分野です。低い満足度の要因の分析とそれに基づく施策の早急な見直しが求められています。

この分野の特徴的な項目として「医療体制」があげられます。「医療体制」は、重要度が特に高い一方で満足度が低くなっており、特に緊急性が高い施策と考えられます。また、「公共交通」は、重要度は特に高くはありませんが、満足度が特に低くなっており、緊急性が高いものの、必要性や方向性の周知や事業展開の見直しが必要であることがうかがえます。

③ 現状維持ブロック

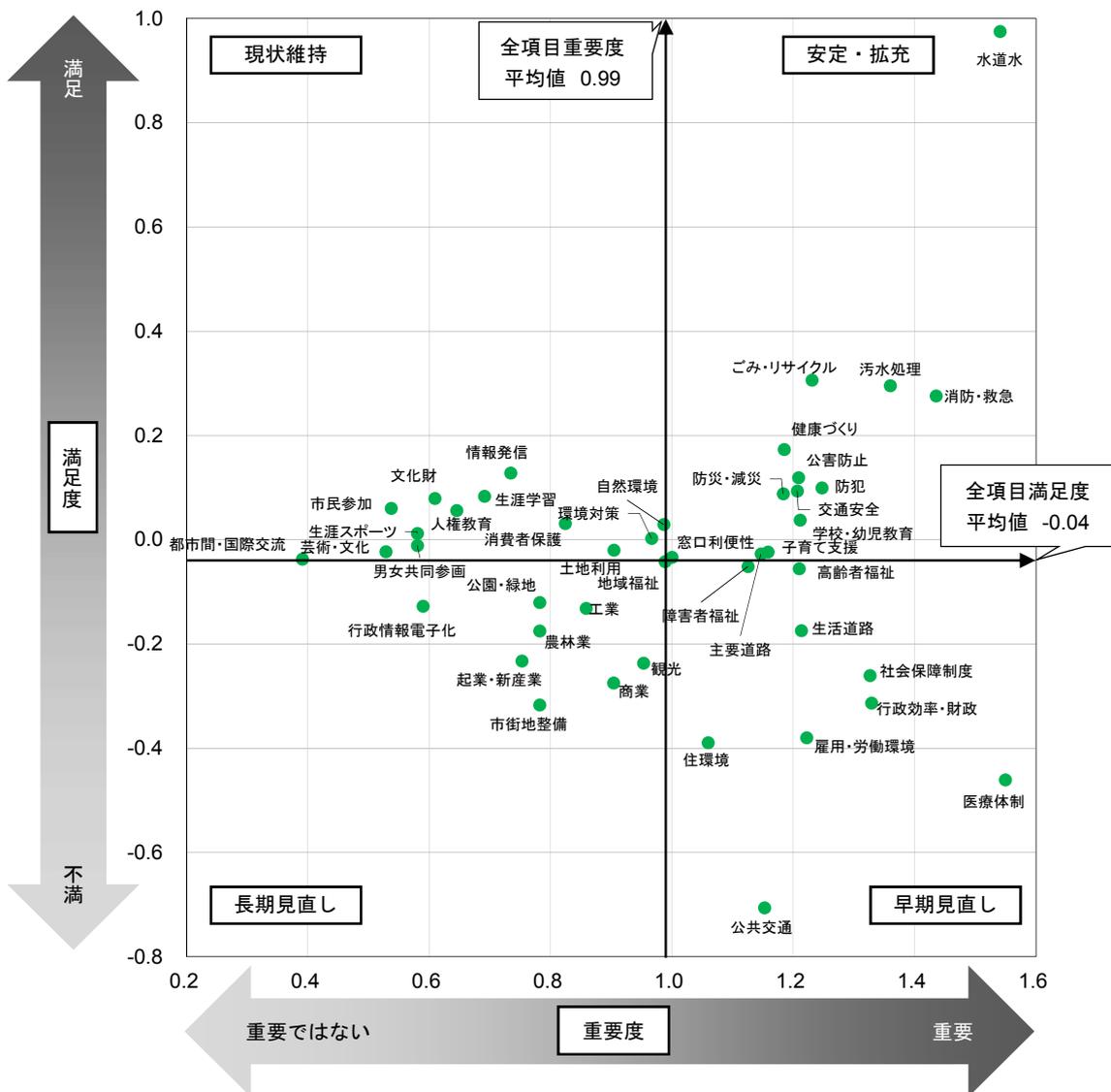
重要度が低い一方、満足度が高く、施策の成果が浸透してきており、現状の水準の維持が求められていると考えられる分野です。一方、新たな視点での施策推進や拡充を進める必要がある場合には、その必要性が認識されにくい分野であると考えられ、その必要性の周知や、認識の共有を図ることが必要と考えられます。

この分野では特徴的な項目は見られず、満足度がいずれも中程度となっていますが、その中で「都市間・国際交流」は、重要度が低くなっています。また、「情報発信」「文化財」「生涯学習」「人権教育」「市民参加」など、これまで生活の必需項目とは別の視点でとらえられることが多い施策が多く見られます。

④ 長期見直しブロック

重要度・満足度ともに低く、市民に施策の必要性や具体的な方向性があまり認識されていないと考えられる分野です。施策の必要性和市としての方向性、位置づけについて、市民への説明や情報提供に努めることが必要と考えられます。

この分野では特徴的な項目は見られませんが、「農林業」「商業」「工業」「起業・新産業」「観光」など、産業政策に関わるほとんどの施策が見られます。

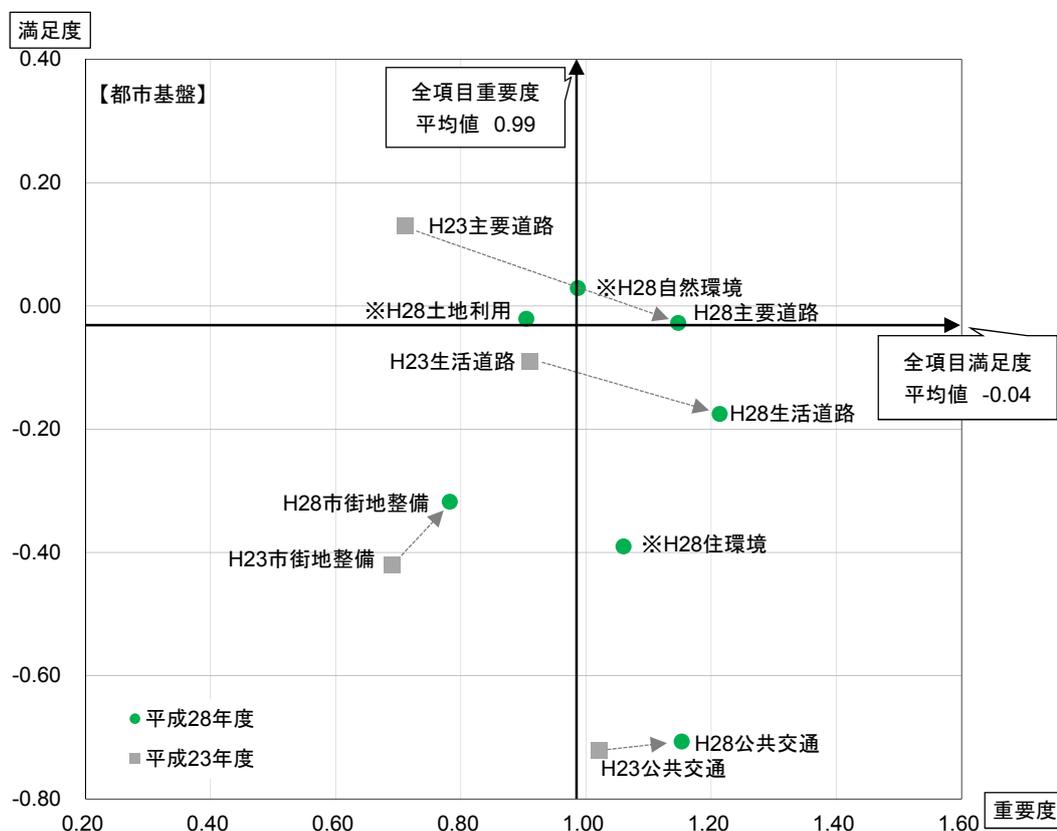


全 44 項目について、6 つの政策分野ごとに前回調査との比較を含めて詳しく見ていきます。

【都市基盤】

ほとんどの項目が、重要度・満足度ともに平均値に近い値となっている中で、「公共交通」は満足度が特に低い値となっています。

前回と比較できる項目を見ると、いずれも重要度が上昇しています。「主要道路」「生活道路」は、重要度が大きく上昇する一方、満足度が低下しており、緊急性が高まっている項目と考えられます。「公共交通」は、満足度は低いままで推移しているものの、重要度が上昇しており、緊急性が高まっている項目と考えられます。「市街地整備」は、重要度・満足度ともに上昇していますが、数値は比較的 low、必要性の周知や中・長期的視点による見直しが必要と考えられます。



※印は新規項目

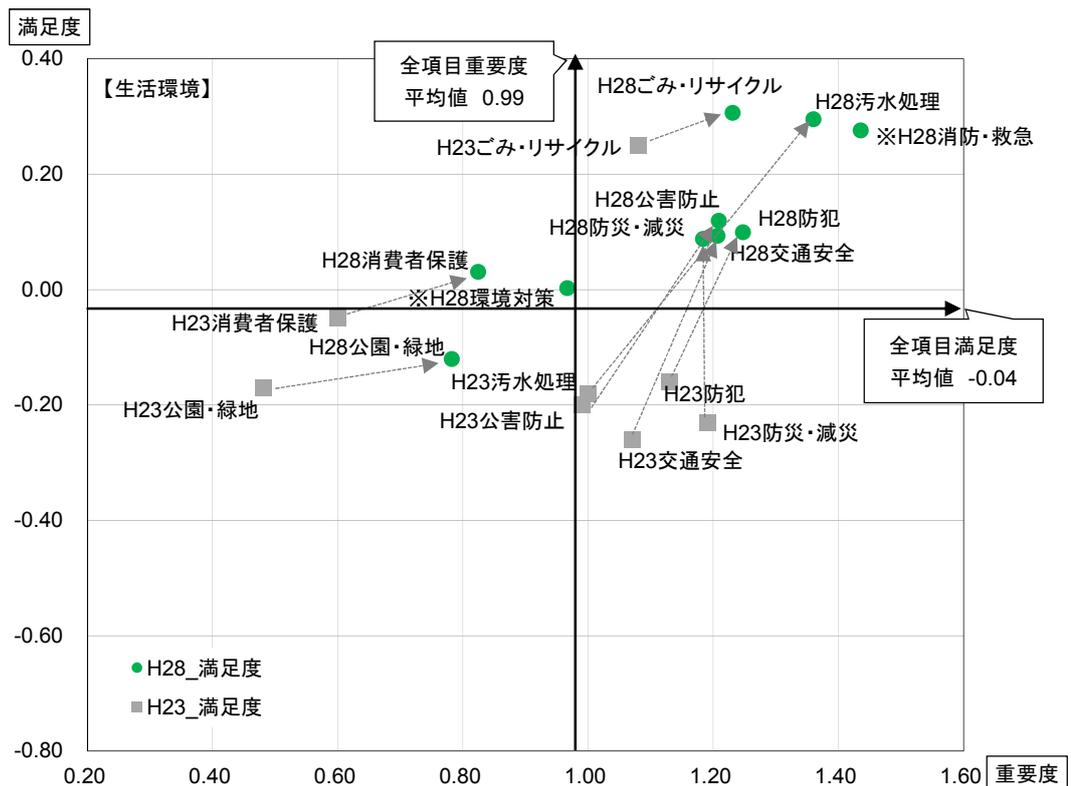
重要度・満足度 加重平均値の推移	H28年 重要度	H28年 満足度	H23年 重要度	H23年 満足度	H28-23年 重要度推移	H28-23年 満足度推移
〈土地利用〉居住環境と自然環境が調和した適正な土地利用	0.90	-0.02	-	-	-	-
〈自然環境〉自然環境の保全・活用	0.99	0.03	-	-	-	-
〈主要道路〉国道・県道・市道など主要道路・幹線道路の整備	1.15	-0.03	0.71	0.13	0.44	▲ 0.16
〈生活道路〉身近な生活道路の整備	1.21	-0.17	0.91	-0.09	0.30	▲ 0.08
〈公共交通〉バス・鉄道など公共交通の充実	1.15	-0.71	1.02	-0.72	0.13	0.01
〈市街地整備〉計画的な市街地の整備	0.78	-0.32	0.69	-0.42	0.09	0.10
〈住環境〉住宅の耐震化や空き家対策など住環境の整備	1.06	-0.39	-	-	-	-

※全 44 項目のうち上位 10 項目の値を濃色、下位 10 項目の値を淡色で表示。

【生活環境】

全 44 項目の中で重要度・満足度ともに上位の項目が多く見られます。また、ほとんどの項目が重要度・満足度とも平均値に近い値となっている中で、「水道水」（図中非表示）、「汚水処理」「ごみ・リサイクル」「消防・救急」は重要度・満足度とも高い値となっています。

前回と比較できる項目を見ると、ほとんどの項目が重要度・満足度ともに大きく上昇しており、特に「汚水処理」は満足度が大きく上昇しています。その中で、「防災・減災」は重要度がほぼ同値にとどまっています。これらは現状を維持しつつ、さらなる拡充の検討が必要な項目と考えられます。



※印は新規項目。重要度、満足度ともに突出して高い「水道水」（重要度 1.54 ポイント、満足度 0.98 ポイント）を除いて図示

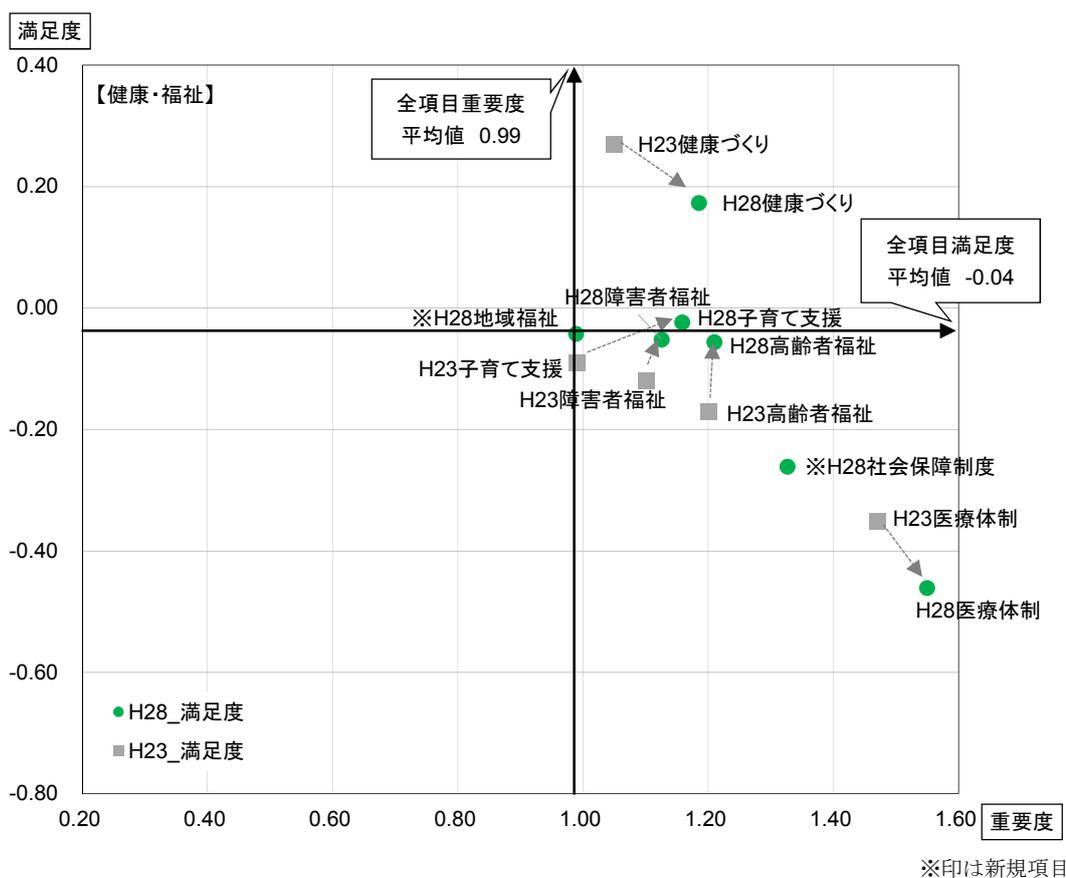
重要度・満足度 加重平均値の推移	H28 年 重要度	H28 年 満足度	H23 年 重要度	H23 年 満足度	H28-23 年 重要度推移	H28-23 年 満足度推移
〈水道水〉安全で安定した水道水の供給	1.54	0.98	-	-	-	-
〈汚水処理〉下水道や合併浄化槽による適切な汚水処理	1.36	0.30	1.00	-0.18	0.36	0.48
〈公園・緑地〉公園・広場の整備と緑地の創出	0.78	-0.12	0.48	-0.17	0.30	0.05
〈環境対策〉省エネ・CO2 排出量削減など環境問題対策の推進	0.97	0.00	-	-	-	-
〈ごみ・リサイクル〉適切なごみ処理と減量・リサイクルの推進	1.23	0.31	1.08	0.25	0.15	0.06
〈公害防止〉水質汚濁、騒音、振動、悪臭など公害の防止対策	1.21	0.12	0.99	-0.20	0.22	0.32
〈防犯〉防犯のための環境整備と活動の促進	1.25	0.10	1.13	-0.16	0.12	0.26
〈交通安全〉交通安全のための環境整備と活動の促進	1.21	0.09	1.07	-0.26	0.14	0.35
〈防災・減災〉防災・減災のための環境整備と活動の促進	1.18	0.09	1.19	-0.23	▲ 0.01	0.32
〈消防・救急〉生命と財産を守る消防・救急体制の強化	1.43	0.28	-	-	-	-
〈消費者保護〉消費生活相談や消費者教育など消費者の保護	0.82	0.03	0.60	-0.05	0.22	0.08

※全 44 項目のうち上位 10 項目の値を濃色、下位 10 項目の値を淡色で表示。

【健康・福祉】

ほとんどの項目が、重要度・満足度ともに平均値に近い値となっている中で、「医療体制」「社会保障制度」は重要度が高い一方、満足度が低い値となっています。

前回と比較できる項目を見ると、特に大きな変動が見られる項目はありません。その中で、「健康づくり」「医療体制」は重要度が上昇する一方、満足度が低下しており、緊急性が高まっている項目と考えられます。「子育て支援」「高齢者福祉」「障害者福祉」は、重要度・満足度ともに若干上昇していることから、これらは現状を維持しつつ、さらなる拡充の検討が必要な項目と考えられます。



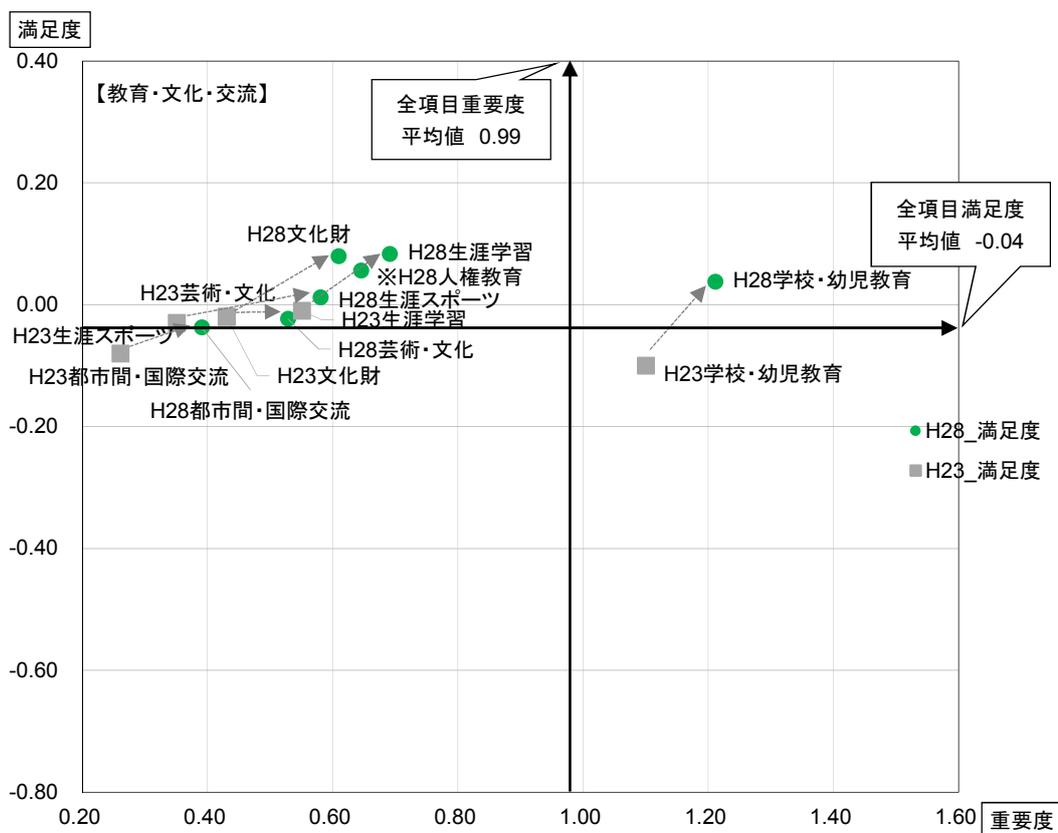
重要度・満足度 加重平均値の推移	H28年 重要度	H28年 満足度	H23年 重要度	H23年 満足度	H28-23年 重要度推移	H28-23年 満足度推移
〈健康づくり〉疾病予防・健康づくり体制の充実	1.18	0.17	1.05	0.27	0.13	▲ 0.10
〈医療体制〉医療施設や高度・救急医療体制の充実	1.55	-0.46	1.47	-0.35	0.08	▲ 0.11
〈地域福祉〉地域で支え合う地域福祉の充実	0.99	-0.04	-	-	-	-
〈高齢者福祉〉高齢者福祉の充実	1.21	-0.06	1.20	-0.17	0.01	0.11
〈障害者福祉〉障害者福祉の充実	1.12	-0.05	1.10	-0.12	0.02	0.07
〈子育て支援〉子育て家庭の支援や保育サービスの充実	1.16	-0.02	0.99	-0.09	0.17	0.07
〈社会保障制度〉国民年金・生活保護などの社会保障制度の適正な運用	1.33	-0.26	-	-	-	-

※全 44 項目のうち上位 10 項目の値を濃色、下位 10 項目の値を淡色で表示。

【教育・文化・交流】

「学校・幼児教育」以外は、全 44 項目の中で重要度が下位の項目となっています。また、ほとんどの項目は重要度が低く、満足度が平均値に近い値となっています。その中で、「学校・幼児教育」は重要度が高い値となっています。

前回と比較できる項目を見ると、特に大きな変動が見られる項目はありませんが、ほとんどの項目が重要度・満足度ともに上昇しています。その中で「生涯スポーツ」は重要度が比較的大きく上昇しています。また、「芸術・文化」は重要度が同値にとどまっています。これらは現状を維持しつつ、さらなる拡充の検討や必要性の周知が必要な項目と考えられます。



※印は新規項目

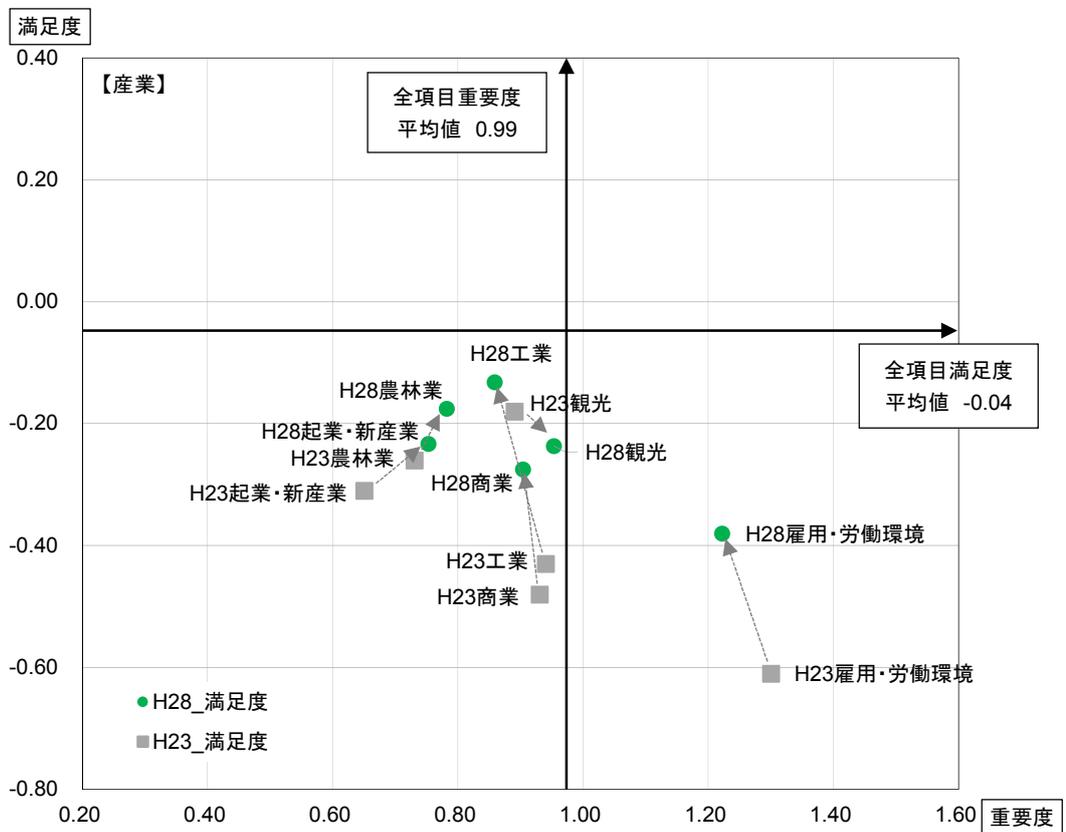
重要度・満足度 加重平均値の推移	H28年 重要度	H28年 満足度	H23年 重要度	H23年 満足度	H28-23年 重要度推移	H28-23年 満足度推移
〈生涯学習〉生涯学習・社会教育の充実	0.69	0.08	0.55	-0.01	0.14	0.09
〈生涯スポーツ〉生涯スポーツの振興とスポーツ施設の整備	0.58	0.01	0.35	-0.03	0.23	0.04
〈学校・幼児教育〉学校教育・幼児教育の充実	1.21	0.04	1.10	-0.10	0.11	0.14
〈芸術・文化〉芸術・文化に触れる機会や活動支援の充実	0.53	-0.02	0.43	-0.02	0.10	▲0.00
〈文化財〉文化財・伝統芸能の保護と活用	0.61	0.08	0.43	-0.02	0.18	0.10
〈人権教育〉人権意識の啓発と人権教育の推進	0.64	0.06	-	-	-	-
〈都市間・国際交流〉都市間・国際交流の推進	0.39	-0.04	0.26	-0.08	0.13	0.04

※全 44 項目のうち上位 10 項目の値を濃色、下位 10 項目の値を淡色で表示。

【産業】

全 44 項目の中で満足度が下位の項目が多く見られます。また、ほとんどの項目が重要度・満足度ともに平均値を若干下回る値となっています。その中で、「雇用・労働環境」は満足度が低い一方、重要度が高い値となっています。

前回と比較できる項目を見ると、「農林業」「起業・新産業」は重要度・満足度ともに上昇していますが、数値は比較的低いことから、必要性の周知や中・長期的視点による見直しが必要と考えられます。「商業」「工業」は満足度が上昇する一方、重要度が低下していることから、現状を維持しつつ、必要性の周知や今後の見直しが必要な項目と考えられます。「雇用・労働環境」も満足度が上昇する一方、重要度が低下していますが、数値が高いことから、緊急性が依然高い項目と考えられます。「観光」は重要度が上昇する一方、満足度が低下しており、緊急性が高まっている項目と考えられます。



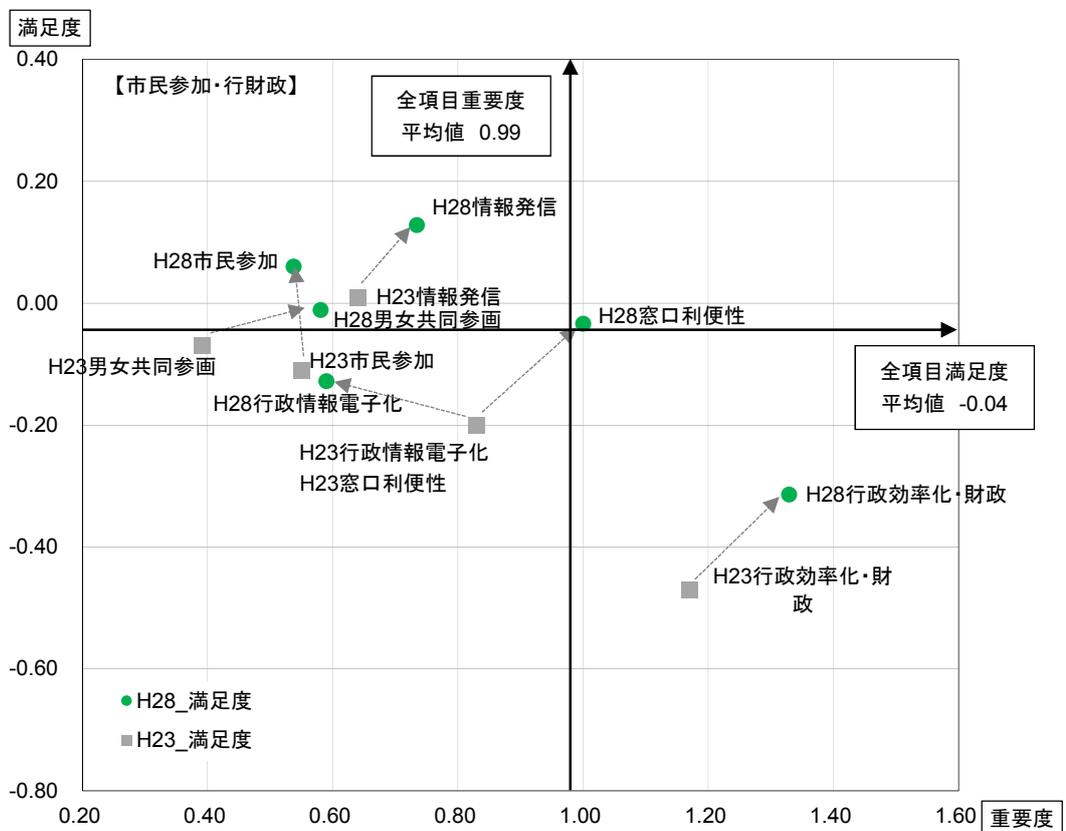
重要度・満足度 加重平均値の推移	H28 年 重要度	H28 年 満足度	H23 年 重要度	H23 年 満足度	H28-23 年 重要度推移	H28-23 年 満足度推移
〈農林業〉農林業の振興	0.78	-0.17	0.73	-0.26	0.05	0.09
〈商業〉商業の振興	0.90	-0.27	0.93	-0.48	▲ 0.03	0.21
〈工業〉工業の振興	0.86	-0.13	0.94	-0.43	▲ 0.08	0.30
〈起業・新産業〉起業・創業・新分野への進出支援と新産業の創出	0.75	-0.23	0.65	-0.31	0.10	0.08
〈雇用・労働環境〉雇用対策と労働環境の向上	1.22	-0.38	1.30	-0.61	▲ 0.08	0.23
〈観光〉観光の振興	0.95	-0.24	0.89	-0.18	0.06	▲ 0.06

※全 44 項目のうち上位 10 項目の値を濃色、下位 10 項目の値を淡色で表示。

【市民参加・行財政】

全 44 項目の中で重要度が下位の項目が多く見られます。また、ほとんどの項目は重要度が平均値を下回る値となっています。その中で、「窓口利便性」は重要度・満足度ともに平均値と同程度、「行政効率化・財政」は重要度が高い一方、満足度が低い値となっています。

前回と比較できる項目を見ると、「行政情報電子化」「市民参加」を除き、重要度・満足度ともに上昇していることから、これらは現状を維持しつつ、さらなる拡充の検討が必要な項目と考えられます。特に「行政効率化・財政」は重要度が高いことから、緊急性が依然高い項目と考えられます。「行政情報電子化」「市民参加」は満足度が上昇する一方、重要度が低下しており、現状を維持しつつ、必要性の周知や今後の見直しが必要な項目と考えられます。



重要度・満足度 加重平均値の推移	H28 年 重要度	H28 年 満足度	H23 年 重要度	H23 年 満足度	H28-23 年 重要度推移	H28-23 年 満足度推移
〈行政効率化・財政〉行政の効率化と健全な財政運営	1.33	-0.31	1.17	-0.47	0.16	0.16
〈行政情報電子化〉行政手続きや情報発信の電子化	0.59	-0.13	0.83	-0.20	▲ 0.24	0.07
〈窓口利便性〉窓口サービスの利便性向上	1.00	-0.03	0.83	-0.20	0.17	0.17
〈情報発信〉広報紙やホームページによる情報発信の充実	0.73	0.13	0.64	0.01	0.09	0.12
〈市民参加〉市民参加や地域コミュニティ活動の推進	0.54	0.06	0.55	-0.11	▲ 0.01	0.17
〈男女共同参画〉男女が共に能力を発揮できる男女共同参画の推進	0.58	-0.01	0.39	-0.07	0.19	0.06

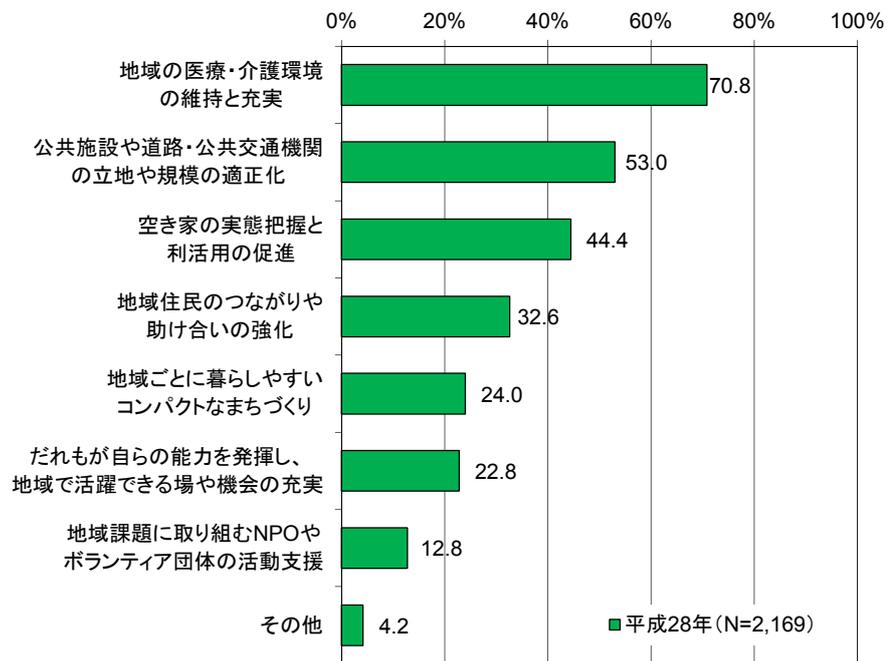
※全 44 項目のうち上位 10 項目の値を濃色、下位 10 項目の値を淡色で表示。

問4 人口減少社会に対応したまちづくりのために

今後、人口減少や少子化、高齢化が進行する中での安中市のまちづくりについて、特にどのようなことが大切だと思いますか（3つまで選択）

- 「地域の医療・介護環境」が7割以上、次いで「公共施設・道路・公共交通適正化」が5割以上

「地域の医療・介護環境の維持と充実」（70.8%）が7割以上で最も高く、次いで「公共施設や道路・公共交通機関の立地や規模の適正化」（53.0%）が5割以上、「空き家の実態把握と利活用の促進」（44.4%）が4割以上となっています。



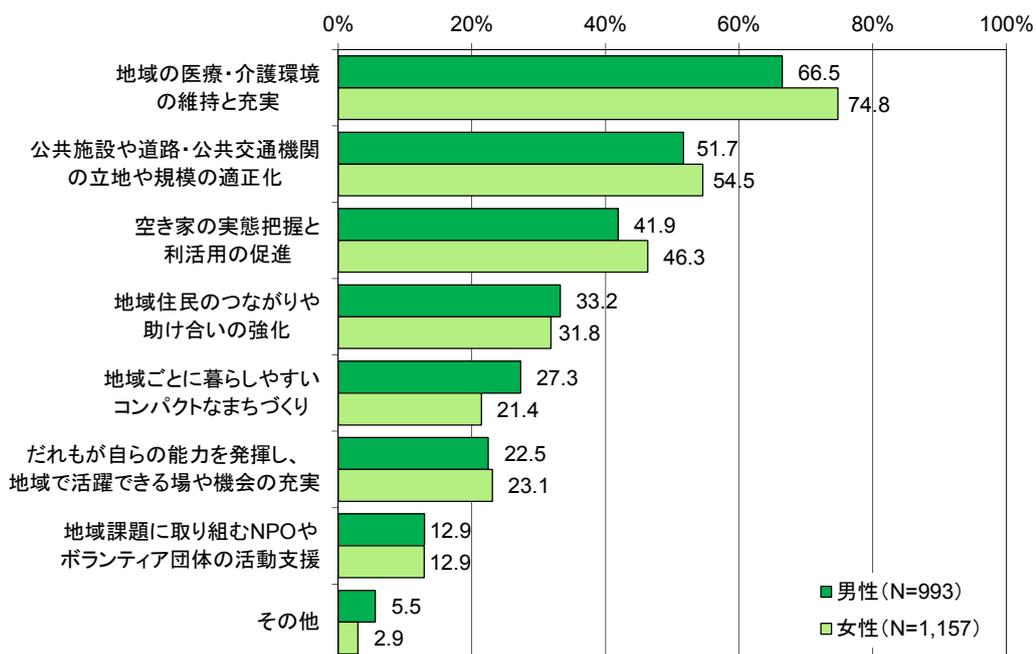
属性別

- 「地域の医療・介護環境」「公共施設・道路・公共交通適正化」の2項目はほとんどの属性で上位
- 臼井、坂本、九十九は「空き家の実態把握・利活用促進」も高い

ほとんどの属性で「地域の医療・介護環境の維持と充実」「公共施設や道路・公共交通機関の立地や規模の適正化」が上位2項目となっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別では大きな違いは見られませんが「地域の医療・介護環境の維持と充実」は女性（74.8%）が若干高くなっています。

年代別、居住地区別でも大きな違いは見られません。その中で、年代別では「公共施設や道路・公共交通機関の立地や規模の適正化」は70歳以上（38.4%）が低く、「地域住民のつながりや助け合いの強化」は概ね高い年代ほど値が高くなっています。居住地区別では「空き家の実態把握と利活用の促進」は九十九（54.2%）では最も高く、坂本（58.6%）、臼井（55.6%）でも高くなっています。また、全体傾向では高い値を示さない項目のうち、「だれもが自らの能力を発揮し、地域で活躍できる場や機会の充実」は細野（33.9%）が比較的高くなっています。



Ⅲ 調査結果と分析／2 まちづくりの施策（行政の取り組み）について

年代別 (%)	16～ 19歳	20歳 代	30歳 代	40歳 代	50歳 代	60歳 代	70歳 以上
回答者数(N)	104	155	254	326	364	637	315
地域の医療・介護環境の維持と充実	57.7	63.9	65.0	74.8	75.0	71.6	72.7
公共施設や道路・公共交通機関の立地や規模の適正化	63.5	65.2	55.1	66.0	50.5	50.1	38.4
空き家の実態把握と利活用の促進	37.5	41.9	36.6	42.0	42.6	46.2	54.6
地域住民のつながりや助け合いの強化	23.1	25.2	28.3	23.9	29.9	35.8	47.9
地域ごとに暮らしやすいコンパクトなまちづくり	27.9	27.7	24.4	19.6	22.8	25.3	24.4
だれもが自らの能力を発揮し、地域で活躍できる場や機会の充実	18.3	21.3	22.4	17.2	26.4	25.7	21.6
地域課題に取り組むNPOやボランティア団体の活動支援	13.5	12.9	11.4	11.7	12.9	13.5	13.7
その他		5.2	6.7	5.5	5.8	3.5	1.6

居住地区別 (%)	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	臼井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数(N)	413	408	222	131	86	159	134	78	137	45	29	200	48	62
地域の医療・介護環境の維持と充実	73.8	68.9	68.9	66.4	72.1	75.5	72.4	66.7	73.0	68.9	69.0	77.5	52.1	62.9
公共施設や道路・公共交通機関の立地や規模の適正化	56.2	56.1	51.8	57.3	51.2	56.6	51.5	53.8	46.0	51.1	44.8	53.0	31.3	41.9
空き家の実態把握と利活用の促進	41.6	45.6	47.7	50.4	36.0	47.8	32.8	44.9	48.2	55.6	58.6	39.5	54.2	41.9
地域住民のつながりや助け合いの強化	30.8	31.6	35.6	30.5	39.5	28.3	37.3	30.8	31.4	37.8	37.9	30.5	33.3	38.7
地域ごとに暮らしやすいコンパクトなまちづくり	26.4	22.3	22.1	20.6	24.4	21.4	25.4	15.4	29.2	28.9	20.7	25.5	33.3	24.2
だれもが自らの能力を発揮し、地域で活躍できる場や機会の充実	18.2	25.2	23.4	22.9	22.1	25.8	21.6	24.4	21.2	11.1	20.7	26.0	22.9	33.9
地域課題に取り組むNPOやボランティア団体の活動支援	10.9	14.2	11.7	11.5	15.1	14.5	12.7	16.7	7.3	20.0	10.3	13.5	16.7	14.5
その他	4.4	3.7	3.2	5.3	5.8	1.3	6.7	3.8	5.1	4.4	3.4	4.5	6.3	3.2

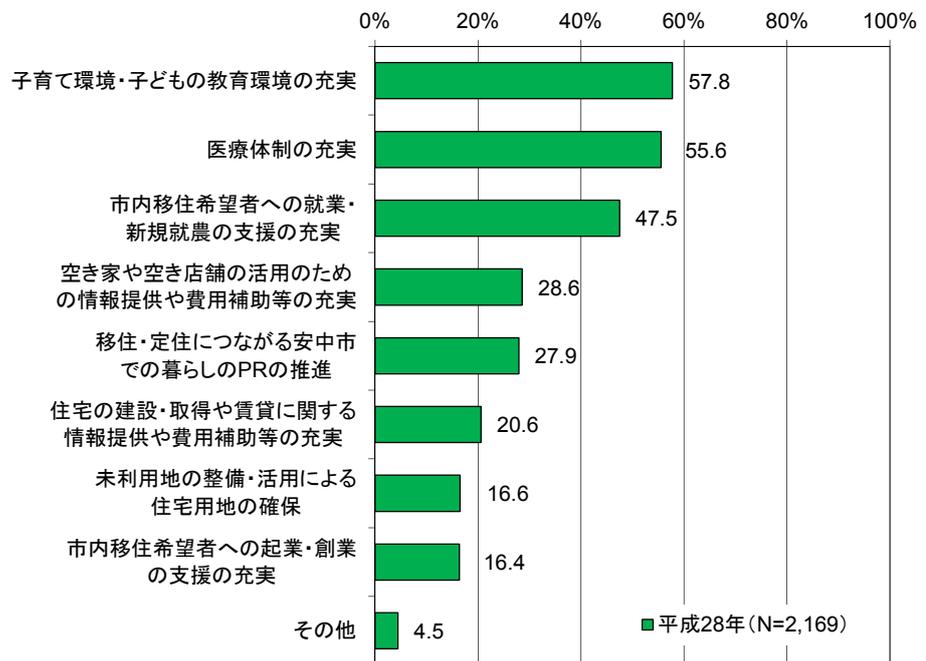
※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

問5 移住・定住を促進するために

安中市に移住・定住する人を増やすために、特にどのようなことが大切だと思いますか（3つまで選択）

- 「子育て環境・子どもの教育環境」「医療体制」の2項目が5割以上、次いで「移住希望者への就業・就農支援」が約5割

「子育て環境・子どもの教育環境の充実」（57.8%）、「医療体制の充実」（55.6%）の2項目が5割以上、次いで「市内移住希望者への就業・新規就農の支援の充実」（47.5%）が約5割となっています。



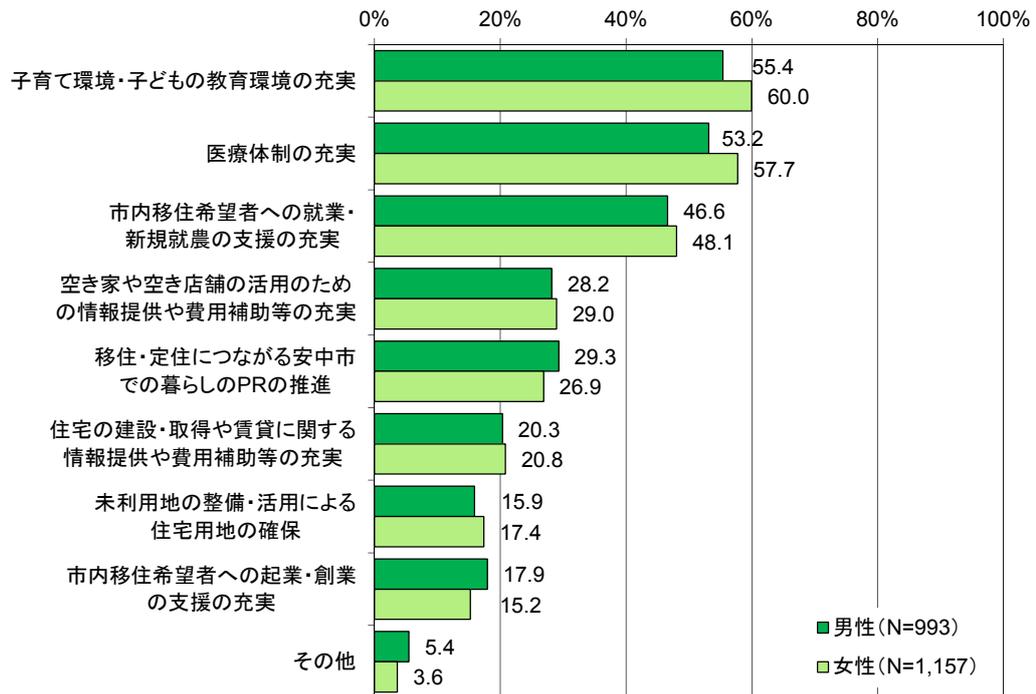
属性別

- 「子育て環境・子どもの教育環境」「医療体制」の2項目はほとんどの属性で上位
- 松井田、臼井は「移住希望者への就業・就農支援」が最も高い

ほとんどの属性で「子育て環境・子どもの教育環境の充実」「医療体制の充実」が上位2項目となっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別、年代別では大きな違いは見られませんが、「子育て環境・子どもの教育環境の充実」は30歳代（68.9%）が約7割で高くなっています。また、全体傾向では高い値を示さない項目のうち「住宅の建設・取得や賃貸に関する情報提供や費用補助等の充実」は、16～19歳（32.7%）が比較的高くなっています。

居住地区別では「市内移住希望者への就業・新規就農の支援の充実」で違いが見られ、松井田（52.6%）、臼井（55.6%）では最も高く（臼井は「子育て環境・子どもの教育環境の充実」「医療体制の充実」と同値）、後閑（39.7%）では比較的低くなっています。また、全体傾向では高い値を示さない項目のうち「空き家や空き店舗の活用のための情報提供や費用補助等の充実」は松井田（38.7%）、「移住・定住につながる安中市での暮らしのPRの推進」は後閑（39.7%）が比較的高くなっています。



Ⅲ 調査結果と分析／2 まちづくりの施策（行政の取り組み）について

年代別 (%)	16～ 19歳	20歳 代	30歳 代	40歳 代	50歳 代	60歳 代	70歳 以上
回答者数(N)	104	155	254	326	364	637	315
子育て環境・子どもの教育環境の充実	64.4	61.9	68.9	61.0	53.6	56.7	48.6
医療体制の充実	47.1	48.4	57.5	62.9	59.3	54.9	50.5
市内移住希望者への就業・新規就農の支援の充実	38.5	47.7	35.0	43.6	54.4	50.7	49.8
空き家や空き店舗の活用のための情報提供や費用補助等の充実	17.3	25.8	22.0	28.2	27.2	31.4	34.9
移住・定住につながる安中市での暮らしのPRの推進	27.9	30.3	22.0	19.0	25.5	32.5	34.6
住宅の建設・取得や賃貸に関する情報提供や費用補助等の充実	32.7	25.2	22.0	20.2	24.2	17.3	15.6
未利用地の整備・活用による住宅用地の確保	21.2	21.3	16.5	12.6	14.6	17.0	18.7
市内移住希望者への起業・創業の支援の充実	9.6	17.4	13.8	15.0	18.7	16.5	19.4
その他	2.9	1.3	9.8	6.4	4.9	3.3	2.2

居住地区別 (%)	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	臼井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数(N)	413	408	222	131	86	159	134	78	137	45	29	200	48	62
子育て環境・子どもの教育環境の充実	60.3	58.6	56.3	55.7	62.8	58.5	61.9	51.3	51.8	55.6	51.7	54.5	54.2	64.5
医療体制の充実	56.9	62.3	55.0	51.1	53.5	57.9	55.2	50.0	46.0	55.6	58.6	55.5	45.8	50.0
市内移住希望者への就業・新規就農の支援の充実	47.7	42.6	42.3	50.4	44.2	50.3	53.7	39.7	52.6	55.6	51.7	51.0	47.9	54.8
空き家や空き店舗の活用のための情報提供や費用補助等の充実	29.8	25.2	32.4	32.1	27.9	24.5	23.1	35.9	38.7	24.4	34.5	26.5	25.0	24.2
移住・定住につながる安中市での暮らしのPRの推進	27.8	25.7	34.7	25.2	27.9	27.7	27.6	39.7	30.7	17.8	24.1	27.5	20.8	21.0
住宅の建設・取得や賃貸に関する情報提供や費用補助等の充実	18.9	26.0	23.0	16.8	23.3	17.6	15.7	19.2	21.2	24.4	24.1	18.5	27.1	9.7
未利用地の整備・活用による住宅用地の確保	17.4	16.7	14.4	21.4	12.8	19.5	12.7	20.5	10.9	15.6	17.2	17.5	12.5	24.2
市内移住希望者への起業・創業の支援の充実	16.0	15.4	17.1	18.3	12.8	20.8	15.7	15.4	14.6	22.2	20.7	16.0	18.8	12.9
その他	3.9	4.7	4.1	3.1	3.5	3.1	8.2	3.8	5.8	6.7	3.4	5.0	6.3	3.2

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

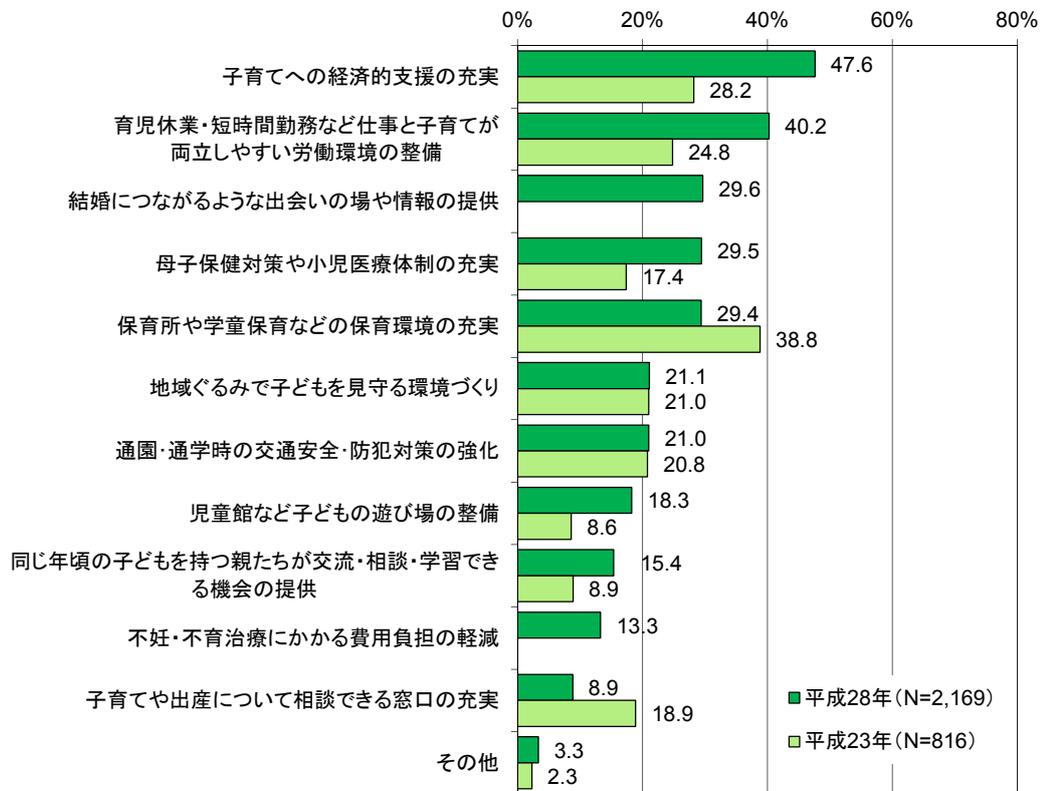
問6 結婚・出産・子育てがしやすいまちにするために

結婚・出産・子育てがしやすいまちにするために、特にどのようなことが大切だと思いますか（3つまで選択）

- 「経済的支援」が約5割、次いで「仕事と子育てが両立しやすい労働環境」が約4割
- 「経済的支援」「仕事と子育てが両立しやすい労働環境」「母子保健対策・小児医療体制」は前回より大きく増加
- 「保育環境」「相談窓口」は前回より減少

「子育てへの経済的支援の充実」（47.6%）が約5割で最も高く、次いで「育児休業・短時間勤務など仕事と子育てが両立しやすい労働環境の整備」（40.2%）が4割以上、「結婚につながるような出会いの場や情報の提供」（29.6%）、「母子保健対策や小児医療体制の充実」（29.5%）、「保育所や学童保育などの保育環境の充実」（29.4%）の3項目が約3割で同程度となっています。

前回調査と比較すると、変動が大きい項目が多く、「子育てへの経済的支援の充実」は約20ポイント、「育児休業・短時間勤務など仕事と子育てが両立しやすい労働環境の整備」「母子保健対策や小児医療体制の充実」は10ポイント以上高くなっています。一方、「保育所や学童保育などの保育環境の充実」「子育てや出産について相談できる窓口の充実」は約10ポイント低くなっています。



※前回調査では「少子化への対応について」として「子育てのしやすいまちにしていけるためには、どのようなことが大切だと思いますか」の問で、「子育てや出産について相談できる窓口の充実」は「子育てに関する不安や疑問などを相談できる窓口を充実する」として、2つまで選択する間に設定。「結婚につながるような出会いの場や情報の提供」「不妊・不育治療にかかる費用負担の軽減」は新規項目。

属性別

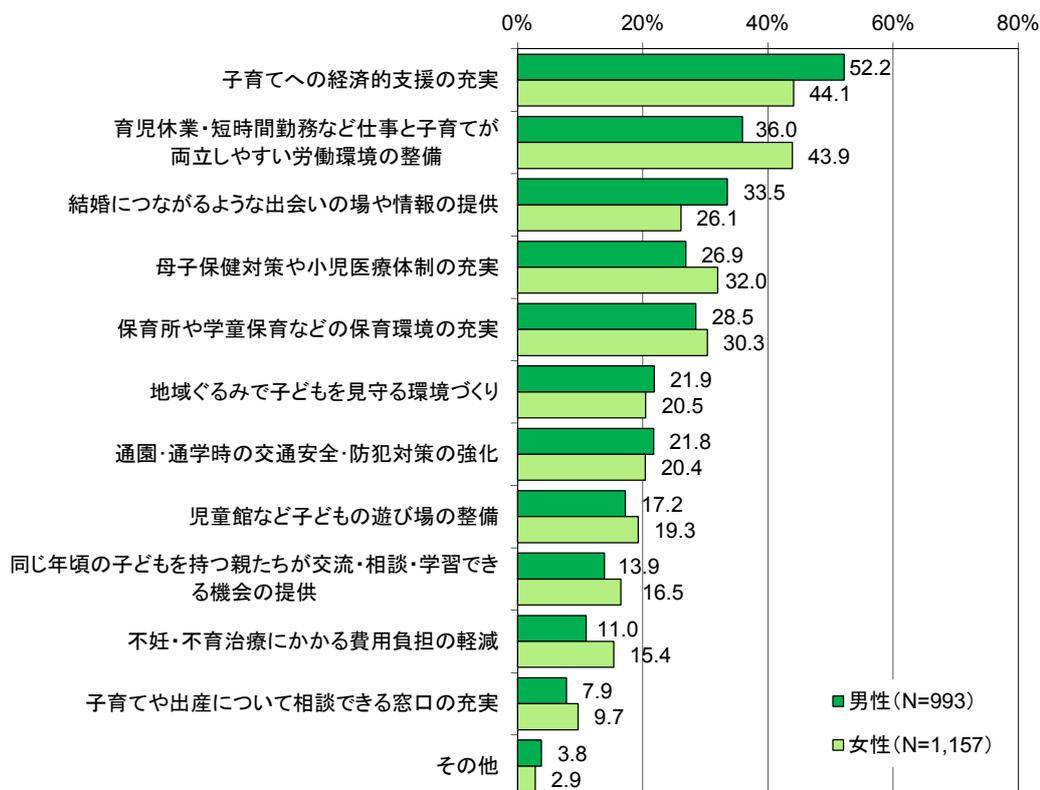
- 「経済的支援」はほとんどの属性で最も高く、特に20・30歳代で高い
- 20歳代以下、公務員、家事専従は「仕事と子育てが両立しやすい労働環境」も高い

ほとんどの属性で「子育てへの経済的支援の充実」が最も高くなっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別では大きな違いは見られませんが、「子育てへの経済的支援の充実」は男性（52.2%）、「育児休業・短時間勤務など仕事と子育てが両立しやすい労働環境の整備」は女性（43.9%）が若干高くなっています。

年代別、居住地区別でも大きな違いは見られませんが、年代別では「子育てへの経済的支援の充実」は概ね若い年代ほど値が高く、20歳代（63.9%）、30歳代（61.0%）は6割以上となっています。一方、「結婚につながるような出会いの場や情報の提供」「地域ぐるみで子どもを見守る環境づくり」は概ね高い年代ほど値が高くなっています。また、「育児休業・短時間勤務など仕事と子育てが両立しやすい労働環境の整備」は16～19歳（49.0%）、20歳代（51.0%）が約5割で高くなっています。

職業別では「子育てへの経済的支援の充実」は公務員、家事専従以外では最も高く、公務員、家事専従は「育児休業・短時間勤務など仕事と子育てが両立しやすい労働環境の整備」（それぞれ54.3%、40.4%）が最も高くなっています。



Ⅲ 調査結果と分析／2 まちづくりの施策（行政の取り組み）について

年代別 (%)	16～ 19歳	20歳 代	30歳 代	40歳 代	50歳 代	60歳 代	70歳 以上
回答者数(N)	104	155	254	326	364	637	315
子育てへの経済的支援の充実	56.7	63.9	61.0	47.2	44.8	41.3	42.5
育児休業・短時間勤務など仕事と子育てが両立しやすい労働環境の整備	49.0	51.0	35.8	36.8	41.5	41.4	35.6
結婚につながるような出会いの場や情報の提供	11.5	23.2	24.0	21.5	31.3	33.9	41.0
母子保健対策や小児医療体制の充実	31.7	30.3	31.1	31.6	31.6	29.5	23.2
保育所や学童保育などの保育環境の充実	35.6	29.0	26.8	27.6	31.0	33.0	22.5
地域ぐるみで子どもを見守る環境づくり	18.3	12.9	12.2	17.2	18.4	26.4	29.5
通園・通学時の交通安全・防犯対策の強化	24.0	17.4	19.3	25.5	17.3	19.6	25.7
児童館など子どもの遊び場の整備	22.1	21.3	24.8	26.1	18.4	13.8	11.1
同じ年頃の子どもを持つ親たちが交流・相談・学習できる機会の提供	10.6	14.2	12.6	13.5	15.7	15.2	21.9
不妊・不育治療にかかる費用負担の軽減	12.5	13.5	21.3	16.9	13.2	11.0	8.3
子育てや出産について相談できる窓口の充実	3.8	9.7	6.3	5.2	10.7	10.5	10.5
その他	1.9	1.3	5.5	6.7	4.4	2.0	1.0

居住地区別 (%)	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	臼井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数(N)	413	408	222	131	86	159	134	78	137	45	29	200	48	62
子育てへの経済的支援の充実	51.1	47.5	40.1	48.9	43.0	44.7	44.0	47.4	51.8	42.2	51.7	49.5	66.7	48.4
育児休業・短時間勤務など仕事と子育てが両立しやすい労働環境の整備	39.5	39.2	42.8	42.0	40.7	37.7	37.3	43.6	35.8	37.8	44.8	47.5	33.3	43.5
結婚につながるような出会いの場や情報の提供	28.3	27.2	33.8	29.8	25.6	29.6	26.9	39.7	27.7	37.8	20.7	32.5	22.9	35.5
母子保健対策や小児医療体制の充実	31.5	31.6	27.9	29.0	32.6	35.2	26.9	21.8	25.5	28.9	37.9	27.5	20.8	25.8
保育所や学童保育などの保育環境の充実	29.3	30.1	27.5	24.4	27.9	37.7	36.6	21.8	29.9	20.0	37.9	29.0	29.2	24.2
地域ぐるみで子どもを見守る環境づくり	22.5	20.8	23.9	16.8	25.6	20.8	26.9	20.5	19.0	22.2	27.6	17.5	8.3	19.4
通園・通学時の交通安全・防犯対策の強化	18.4	20.8	21.2	21.4	27.9	19.5	25.4	24.4	21.9	15.6	20.7	18.5	25.0	21.0
児童館など子どもの遊び場の整備	21.8	21.6	17.6	16.8	16.3	20.1	18.7	14.1	8.8	11.1	10.3	17.5	14.6	17.7
同じ年頃の子どもを持つ親たちが交流・相談・学習できる機会の提供	14.0	14.5	16.7	13.7	11.6	14.5	13.4	15.4	24.1	15.6	20.7	16.5	12.5	16.1
不妊・不育治療にかかる費用負担の軽減	13.8	15.2	18.0	16.8	11.6	11.9	9.0	12.8	11.7	11.1	13.8	10.0	8.3	9.7
子育てや出産について相談できる窓口の充実	10.9	7.8	8.6	8.4	7.0	10.1	4.5	6.4	12.4	13.3	6.9	7.5	6.3	11.3
その他	2.2	3.9	3.6	4.6	3.5	1.9	6.0	2.6	4.4	4.4		2.0	6.3	1.6

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

Ⅲ 調査結果と分析／2 まちづくりの施策（行政の取り組み）について

職業別 (%)	常勤	非常勤	農林 水産 自営	商工 自営	公務員	家事 専従	学生	無職
回答者数(N)	629	384	46	111	81	364	124	362
子育てへの経済的支援の充実	52.8	47.9	50.0	48.6	43.2	38.7	58.1	45.6
育児休業・短時間勤務など仕事と子育てが両立しやすい労働環境の整備	37.4	41.4	34.8	26.1	54.3	40.4	53.2	41.4
結婚につながるような出会いの場や情報の提供	31.8	26.0	41.3	28.8	28.4	31.3	12.1	32.3
母子保健対策や小児医療体制の充実	27.5	31.3	37.0	28.8	45.7	33.8	32.3	22.1
保育所や学童保育などの保育環境の充実	31.0	26.6	19.6	30.6	32.1	26.6	34.7	31.5
地域ぐるみで子どもを見守る環境づくり	18.4	18.5	34.8	27.0	11.1	22.3	18.5	26.8
通園・通学時の交通安全・防犯対策の強化	22.1	22.9	17.4	18.9	12.3	19.2	22.6	20.7
児童館など子どもの遊び場の整備	19.9	21.4	6.5	20.7	21.0	17.9	18.5	13.5
同じ年頃の子どもを持つ親たちが交流・相談・学習できる機会の提供	12.6	13.8	10.9	18.9	14.8	19.5	11.3	18.5
不妊・不育治療にかかる費用負担の軽減	15.3	18.5	8.7	14.4	9.9	14.0	11.3	6.6
子育てや出産について相談できる窓口の充実	7.6	10.4	13.0	9.9	7.4	11.3	4.8	7.7
その他	4.0	2.9	2.2	2.7	6.2	3.8	1.6	1.9

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

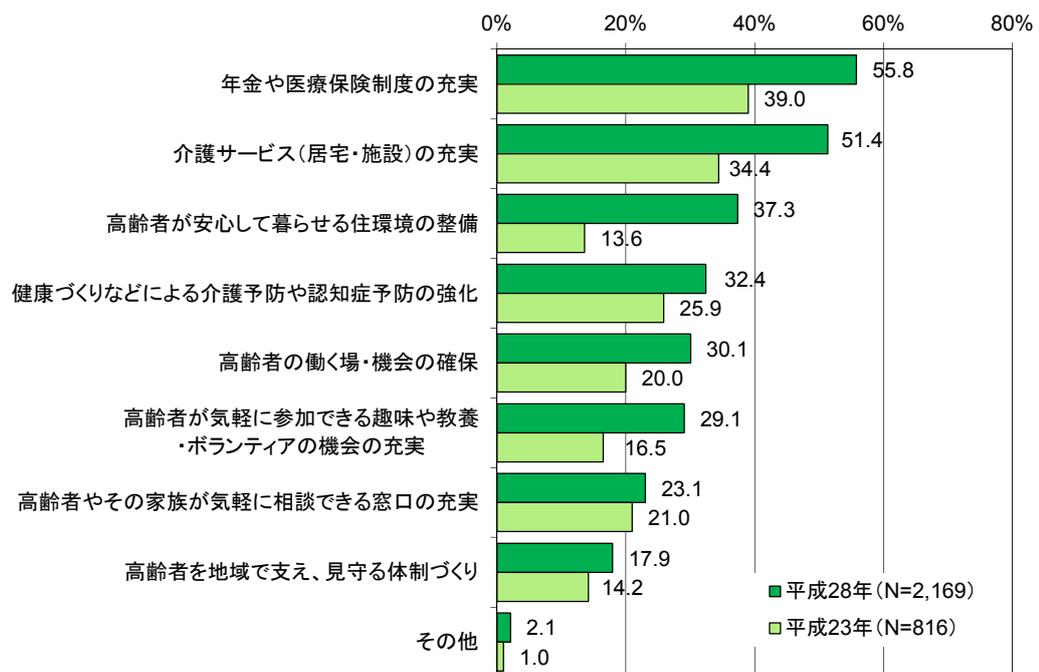
問7 高齢者が安心して暮らせるまちにするために

高齢者が安心して、いきいきと暮らせるまちにするために、特にどのようなことが大切だと思いますか（3つまで選択）

- 「年金・医療保障制度」「介護サービス」の2項目が5割以上、次いで「住環境」が約4割
- すべての項目が前回より増加、特に「住環境」は大きく増加

「年金や医療保険制度の充実」（55.8%）、「介護サービス（居宅・施設）の充実」（51.4%）の2項目が5割以上、次いで「高齢者が安心して暮らせる住環境の整備」（37.3%）が約4割となっています。

前回調査と比較すると、すべての項目が高くなっており、特に「高齢者が安心して暮らせる住環境の整備」は20ポイント以上、「年金や医療保険制度の充実」「介護サービス（居宅・施設）の充実」は約20ポイント、「高齢者の働く場・機会の確保」「高齢者が気軽に参加できる趣味や教養・ボランティアの機会の充実」は10ポイント以上高くなっています。



※前回調査では「高齢者が安心して暮らせる住環境の整備」は「高齢者が安全に暮らせる住まいづくりを進める」、「健康づくりなどによる介護予防や認知症予防の強化」は「高齢者の健康づくりを活発にし、介護予防に力を入れる」、「高齢者の働く場・機会の確保」は「元気な高齢者の働く場の確保を図る」、「高齢者が気軽に参加できる趣味や教養・ボランティアの機会の充実」は「趣味や教養・ボランティアなど、高齢者が気軽に参加できる機会を増やす」、「高齢者やその家族が気軽に相談できる窓口の充実」は「困ったときに気軽に相談できる窓口を充実する」、「高齢者を地域で支え、見守る体制づくり」は「地域での助け合い活動を盛んにする」として、2つまで選択する間にて設定。

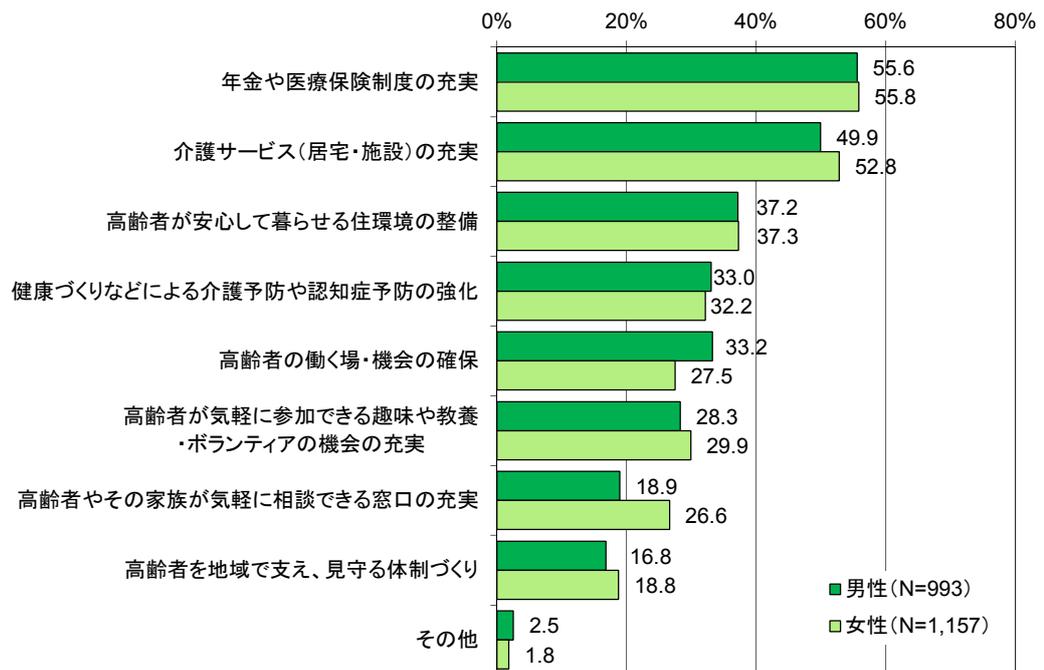
属性別

- 「年金・医療保障制度」「介護サービス」はいずれの属性でも上位
- 「高齢者の働く場・機会」は年代別では70歳以上が最も低い

ほとんどの属性で「年金や医療保険制度の充実」「介護サービス（居宅・施設）の充実」が上位2項目となっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別では大きな違いは見られませんが、「高齢者やその家族が気軽に相談できる窓口の充実」は女性（26.6%）が若干高くなっています。

年代別、居住地区別でも大きな違いは見られませんが、年代別では「年金や医療保険制度の充実」は概ね高い年代ほど値が高くなっています。また、全体傾向では高い値を示さない項目のうち、「高齢者の働く場・機会の確保」は70歳以上（16.8%）が比較的低くなっています。居住地区別では「年金や医療保険制度の充実」は坂本（72.4%）が7割以上、介護サービス（居宅・施設）の充実」は九十九（60.4%）が6割以上となっています。また、全体傾向では高い値を示さない項目のうち、「高齢者を地域で支え、見守る体制づくり」は細野（29.0%）が比較的高くなっています。



Ⅲ 調査結果と分析／2 まちづくりの施策（行政の取り組み）について

年代別 (%)	16～ 19歳	20歳 代	30歳 代	40歳 代	50歳 代	60歳 代	70歳 以上
回答者数(N)	104	155	254	326	364	637	315
年金や医療保険制度の充実	41.3	41.9	46.5	55.2	57.1	63.7	58.1
介護サービス(居宅・施設)の充実	50.0	55.5	50.0	54.6	52.5	51.0	47.3
高齢者が安心して暮らせる住環境の整備	49.0	41.9	33.9	36.5	37.9	36.4	35.6
健康づくりなどによる介護予防や認知症予防の強化	30.8	34.2	31.1	26.4	31.0	34.7	37.1
高齢者の働く場・機会の確保	20.2	37.4	37.4	35.6	37.1	26.7	16.8
高齢者が気軽に参加できる趣味や教養・ボランティアの機会の充実	36.5	34.2	33.9	29.1	24.5	27.6	28.9
高齢者やその家族が気軽に相談できる窓口の充実	12.5	18.7	18.5	23.9	26.1	22.1	30.8
高齢者を地域で支え、見守る体制づくり	22.1	13.5	17.3	13.5	14.8	19.0	24.4
その他	-	-	2.4	3.7	3.3	1.9	1.3

居住地区別 (%)	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	臼井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数(N)	413	408	222	131	86	159	134	78	137	45	29	200	48	62
年金や医療保険制度の充実	53.3	54.7	59.5	51.9	61.6	53.5	53.7	61.5	54.7	48.9	72.4	62.5	47.9	54.8
介護サービス(居宅・施設)の充実	52.1	48.5	51.4	55.0	55.8	50.3	56.0	48.7	47.4	53.3	37.9	54.0	60.4	53.2
高齢者が安心して暮らせる住環境の整備	36.6	39.7	38.7	39.7	40.7	40.9	37.3	33.3	29.9	31.1	34.5	33.5	39.6	40.3
健康づくりなどによる介護予防や認知症予防の強化	31.7	30.1	31.5	34.4	29.1	32.1	30.6	42.3	43.8	31.1	48.3	28.5	33.3	27.4
高齢者の働く場・機会の確保	27.4	33.8	36.0	28.2	27.9	32.1	32.1	23.1	27.7	26.7	20.7	30.5	27.1	22.6
高齢者が気軽に参加できる趣味や教養・ボランティアの機会の充実	30.3	27.9	30.6	30.5	30.2	28.3	26.1	28.2	27.7	31.1	31.0	30.5	25.0	30.6
高齢者やその家族が気軽に相談できる窓口の充実	26.2	23.5	19.8	23.7	20.9	22.6	17.2	20.5	27.0	26.7	31.0	22.5	27.1	16.1
高齢者を地域で支え、見守る体制づくり	17.7	18.1	18.0	12.2	17.4	19.5	19.4	17.9	16.8	13.3	13.8	18.0	16.7	29.0
その他	1.5	2.2	1.8	4.6	-	2.5	2.2	2.6	2.9	4.4	-	2.0	4.2	-

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

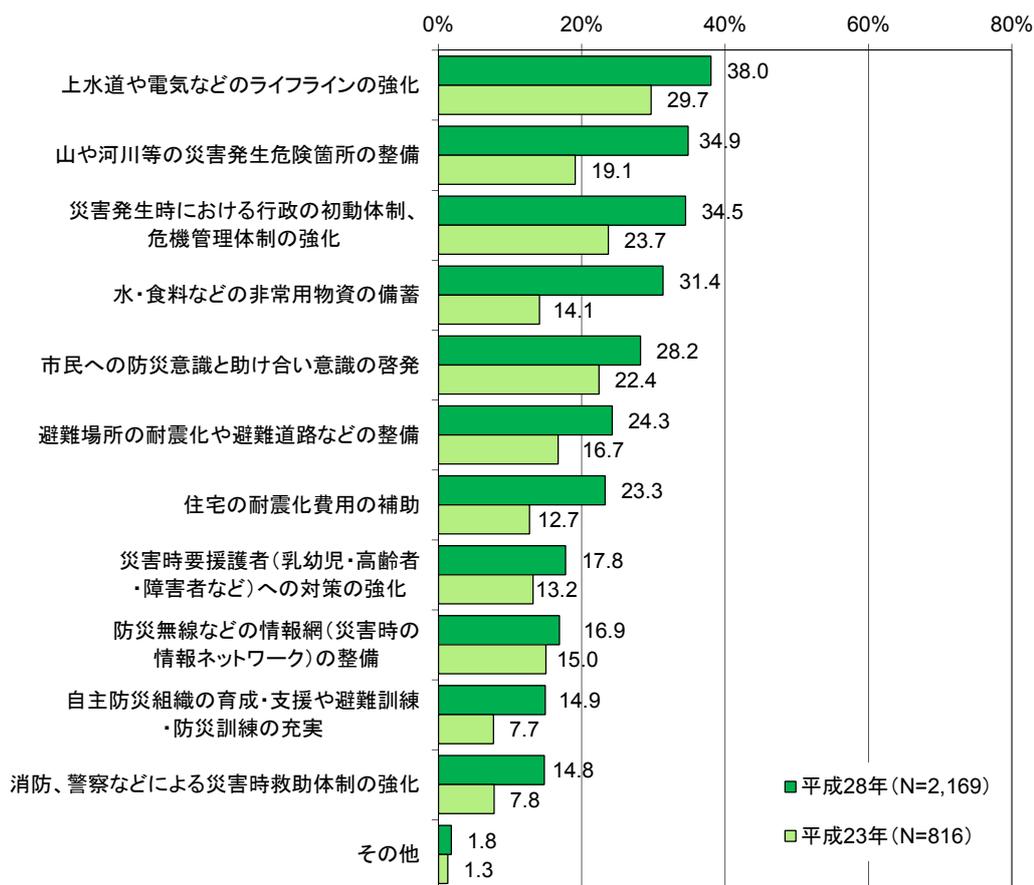
問8 災害に強いまちにするために

災害に強いまちにするために、特にどのようなことが大切だと思いますか（3つまで選択）

- 「ライフライン強化」が約4割、次いで「災害発生危険箇所整備」「危機管理体制」「非常用物資備蓄」の3項目が3割以上
- すべての項目が前回より増加、特に「非常用物資備蓄」は大きく増加

「上水道や電気などのライフラインの強化」（38.0%）が約4割で最も高く、次いで「山や河川等の災害発生危険箇所の整備」（34.9%）、「災害発生時における行政の初動体制、危機管理体制の強化」（34.5%）、「水・食料などの非常用物資の備蓄」（31.4%）の3項目が3割以上となっています。

前回調査と比較すると、すべての項目が高くなっており、特に「水・食料などの非常用物資の備蓄」は約20ポイント、「山や河川等の災害発生危険箇所の整備」「災害発生時における行政の初動体制、危機管理体制の強化」「住宅の耐震化費用の補助」（23.3%）は10ポイント以上高くなっています。



※前回調査では「自主防災組織の育成・支援や避難訓練・防災訓練の充実」は「自主防災組織を育成・支援する」（7.7%）、「避難訓練・防災訓練を徹底する」（7.6%）として、2つまで選択する間にて設定。

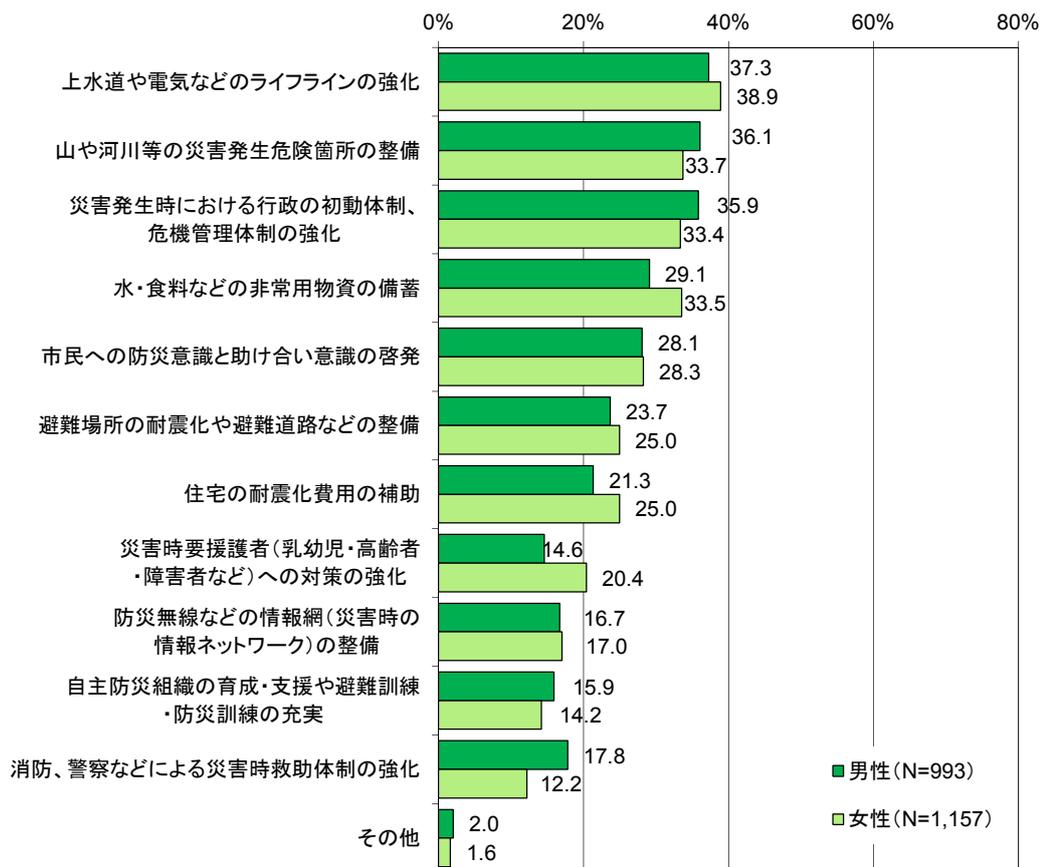
属性別

● いずれの属性も上位項目は同様、しかし項目の順位は異なる

いずれの属性も全体の上位項目が上位となっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別では大きな違いは見られません。

年代別、居住地区別でも大きな違いは見られませんが、年代別では「災害発生時における行政の初動体制、危機管理体制の強化」「市民の防災意識と助け合い意識の啓発」は概ね高い年代ほど値が高く、「水・食料などの非常用物資の備蓄」「避難場所の耐震化や避難道路などの整備」「住宅の耐震化費用の補助」は概ね若い年代ほど値が高くなっています。また、全体傾向では高い値を示さない項目のうち、「住宅の耐震化費用の補助」は20歳代（35.5%）が比較的高くなっています。居住地区別では「山や河川等の災害発生危険箇所の整備」は細野（48.4%）や坂本（48.3%）、「災害発生時における行政の初動体制、危機管理体制の強化」は坂本（48.3%）がそれぞれ約5割で比較的高くなっています。また、全体傾向では高い値を示さない項目のうち、「消防、警察などによる災害時救助体制の強化」は坂本（27.6%）が比較的高くなっています。



Ⅲ 調査結果と分析／2 まちづくりの施策（行政の取り組み）について

年代別	16～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
(%)							
回答者数(N)	104	155	254	326	364	637	315
上水道や電気などのライフラインの強化	38.5	45.8	36.6	41.7	37.4	36.4	36.2
山や河川等の災害発生危険箇所の整備	36.5	34.2	37.8	31.3	33.5	37.7	31.1
災害発生時における行政の初動体制、危機管理体制の強化	16.3	22.6	27.6	35.6	39.3	37.7	39.0
水・食料などの非常用物資の備蓄	48.1	38.7	33.9	38.7	28.0	27.0	26.3
市民への防災意識と助け合い意識の啓発	25.0	20.6	22.8	22.7	28.3	32.5	34.6
避難場所の耐震化や避難道路などの整備	33.7	30.3	26.4	24.2	28.0	19.9	20.6
住宅の耐震化費用の補助	26.0	35.5	29.9	23.6	20.3	21.8	17.5
災害時要援護者(乳幼児・高齢者・障害者など)への対策の強化	13.5	11.6	19.7	14.7	19.5	16.3	24.1
防災無線などの情報網(災害時の情報ネットワーク)の整備	12.5	17.4	15.7	15.0	17.9	18.5	16.2
自主防災組織の育成・支援や避難訓練・防災訓練の充実	12.5	13.5	12.2	14.1	13.5	17.4	16.5
消防、警察などによる災害時救助体制の強化	13.5	11.6	13.8	13.8	16.5	16.6	13.3
その他	1.0	2.6	2.8	1.2	2.2	1.7	1.3

居住地区別	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	臼井	坂本	西横野	九十九	細野
(%)														
回答者数(N)	413	408	222	131	86	159	134	78	137	45	29	200	48	62
上水道や電気などのライフラインの強化	35.6	38.5	42.8	37.4	39.5	40.9	44.8	33.3	42.3	17.8	27.6	40.5	27.1	30.6
山や河川等の災害発生危険箇所の整備	35.4	29.4	31.5	38.2	47.7	32.1	44.0	42.3	24.1	44.4	48.3	30.0	45.8	48.4
災害発生時における行政の初動体制、危機管理体制の強化	30.8	31.1	36.5	27.5	33.7	37.7	38.1	43.6	41.6	35.6	48.3	38.0	22.9	38.7
水・食料などの非常用物資の備蓄	31.7	35.3	30.6	30.5	26.7	29.6	23.9	29.5	38.0	26.7	24.1	34.5	29.2	25.8
市民への防災意識と助け合い意識の啓発	25.7	29.4	29.7	35.9	25.6	26.4	24.6	37.2	29.2	33.3	31.0	25.0	22.9	29.0
避難場所の耐震化や避難道路などの整備	27.6	24.5	31.1	16.8	20.9	27.7	16.4	20.5	24.8	22.2	17.2	20.0	29.2	17.7
住宅の耐震化費用の補助	26.9	26.2	25.7	19.1	22.1	25.8	16.4	17.9	21.9	15.6	17.2	22.5	25.0	14.5
災害時要援護者(乳幼児・高齢者・障害者など)への対策の強化	17.4	19.1	17.6	13.7	16.3	15.1	23.9	12.8	16.8	22.2	27.6	17.5	16.7	16.1
防災無線などの情報網(災害時の情報ネットワーク)の整備	16.0	14.2	17.1	17.6	18.6	18.2	19.4	11.5	17.5	20.0	13.8	21.0	22.9	14.5
自主防災組織の育成・支援や避難訓練・防災訓練の充実	13.6	13.0	13.5	21.4	18.6	13.2	17.9	15.4	11.7	11.1	6.9	17.5	20.8	24.2
消防、警察などによる災害時救助体制の強化	14.5	18.4	13.5	17.6	10.5	13.2	16.4	12.8	10.2	15.6	27.6	14.0	6.3	12.9
その他	2.7	1.7	1.8	2.3	1.2	1.9	0.7	1.3	2.2	6.7	-	1.0	-	-

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

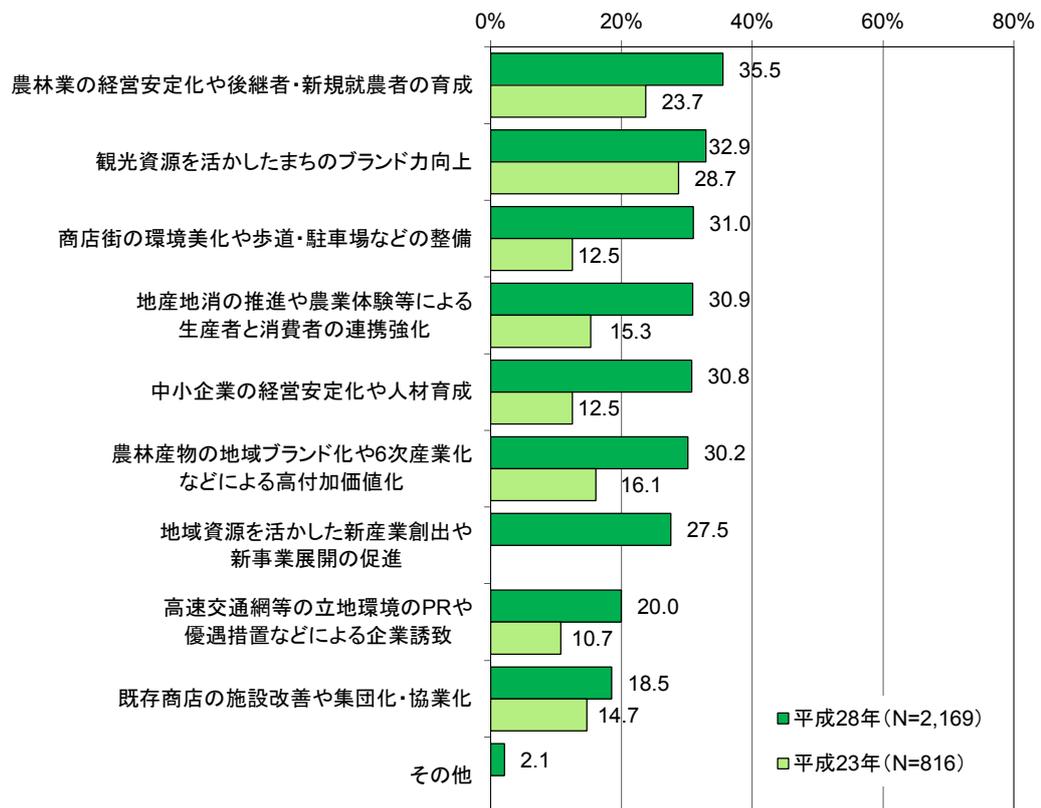
問9 地域産業の振興のために

地域産業の振興のために、特にどのようなことが大切だと思いますか（3つまで選択）

- ほとんどの項目が約3割、「企業誘致」「既存商店の施設改善・集団化等」は約2割
- すべての項目が前回より増加

「農林業の経営安定化や後継者・新規就農者の育成」（35.5%）が最も高く、「高速交通網等の立地環境のPRや優遇措置などによる企業誘致」（20.0%）、「既存商店の施設改善や集団化・協業化」（18.5%）の2項目以外は約3割で同程度となっています。

前回調査と比較すると、比較できるすべての項目が高くなっており、特に「商店街の環境美化や歩道・駐車場などの整備」（31.0%）、「中小企業の経営安定化や人材育成」（30.8%）は約20ポイント、「農林業の経営安定化や後継者・新規就農者の育成」「地産地消の推進や農業体験等による生産者と消費者の連携強化」（30.9%）、「農林産物の地域ブランド化や6次産業化などによる高付加価値化」（30.2%）は10ポイント以上、「高速交通網等の立地環境のPRや優遇措置などによる企業誘致」は約10ポイント高くなっています。



※前回調査では「農林業の経営安定化や後継者・新規就農者の育成」は「農林業後継者や人材の育成を図る」、「観光資源を活かしたまちのブランド力向上」は「自然や温泉など観光資源の開発を進め、まちのブランド力を高める」、「商店街の環境美化や歩道・駐車場などの整備」は「商店街の環境美化や歩道・駐車場などの整備を行う」、「地産地消の推進や農業体験等による生産者と消費者の連携強化」は「観光農園や地産地消を進め、消費者との連携を支援する」、「中小企業の経営安定化や人材育成」は「中小企業の経営の近代化や人材養成を促進する」、「農林産物の地域ブランド化や6次産業化などによる高付加価値化」は「農林特産品の開発・生産拡大に力を入れる」、「高速交通網等の立地環境のPRや優遇措置などによる企業誘致」は「高速交通網（新幹線・高速道路）を積極的に活用した施策を推進する」、「既存商店の施設改善や集団化・協業化」は「既存商店の店舗施設の改善や集団化、協業化による経営の近代化を図る」として、2つまで選択する間にて設定。「地域資源を活かした新産業創出や新事業展開の促進」は新規項目。

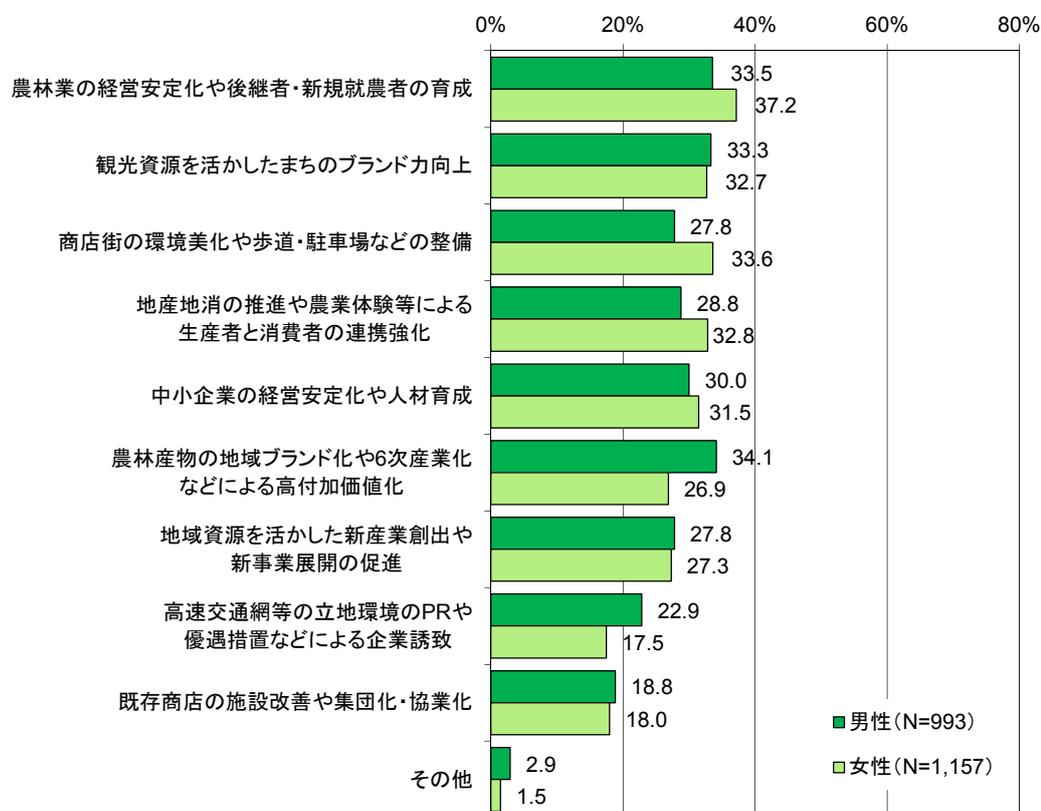
属性別

- 属性によって傾向や項目の順位が異なる
- 農林水産自営は「農林産物の高付加価値化」が約7割で特に高い
- 九十九、農林水産自営は「農林業の経営安定化・後継者等の育成」、坂本は「新産業創出・新事業展開」が約5割で特に高い

属性によって高い項目の傾向や順位が異なっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別では大きな違いは見られませんが、「農林産物の地域ブランド化や6次産業化などによる高付加価値化」は男性（34.1%）が女性（26.9%）より若干高くなっています。

年代別、居住地区別、職業別でも大きな違いは見られませんが、年代別では「農林業の経営安定化や後継者・新規就農者の育成」は50歳代以上、「商店街の環境美化や歩道・駐車場などの整備」は16～19歳（39.4%）や40歳代（35.3%）、「中小企業の経営安定化や人材育成」は20歳代（39.4%）や30歳代（38.6%）がそれぞれ高くなっています。居住地区別では「農林業の経営安定化や後継者・新規就農者の育成」は九十九（47.9%）、「地域資源を活かした新産業創出や新事業展開の促進」は坂本（48.3%）が約5割で特に高くなっています。職業別では「農林業の経営安定化や後継者・新規就農者の育成」は農林水産自営（50.0%）が5割、「農林産物の地域ブランド化や6次産業化などによる高付加価値化」も農林水産自営（67.4%）が約7割で特に高くなっています。



Ⅲ 調査結果と分析／2 まちづくりの施策（行政の取り組み）について

年代別 (%)	16～ 19歳	20歳 代	30歳 代	40歳 代	50歳 代	60歳 代	70歳 以上
回答者数(N)	104	155	254	326	364	637	315
農林業の経営安定化や後継者・新規就農者の育成	33.7	35.5	28.0	30.4	39.0	36.6	41.3
観光資源を活かしたまちのブランド力向上	27.9	36.8	36.2	33.1	36.5	32.2	26.7
商店街の環境美化や歩道・駐車場などの整備	39.4	33.5	33.1	35.3	31.0	28.9	24.8
地産地消の推進や農業体験等による生産者と消費者の連携強化	33.7	21.3	31.9	27.9	28.8	33.4	34.6
中小企業の経営安定化や人材育成	33.7	39.4	38.6	31.3	31.6	25.1	28.9
農林産物の地域ブランド化や6次産業化などによる高付加価値化	26.9	27.7	28.7	28.8	35.4	33.1	22.9
地域資源を活かした新産業創出や新事業展開の促進	20.2	29.0	16.5	23.6	26.9	32.0	34.6
高速交通網等の立地環境のPRや優遇措置などによる企業誘致	23.1	18.7	17.3	24.2	18.4	20.6	17.8
既存商店の施設改善や集団化・協業化	10.6	20.6	22.4	17.5	15.9	18.2	21.6
その他	1.9	-	2.8	1.2	2.7	2.5	2.2

居住地区別 (%)	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	臼井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数(N)	413	408	222	131	86	159	134	78	137	45	29	200	48	62
農林業の経営安定化や後継者・新規就農者の育成	33.7	34.6	36.5	36.6	36.0	37.7	33.6	33.3	37.2	26.7	37.9	36.0	47.9	35.5
観光資源を活かしたまちのブランド力向上	32.7	35.0	36.0	32.8	24.4	34.6	32.1	23.1	35.8	31.1	44.8	29.5	31.3	35.5
商店街の環境美化や歩道・駐車場などの整備	35.1	37.3	32.9	22.1	29.1	25.2	32.8	29.5	25.5	24.4	27.6	26.0	25.0	27.4
地産地消の推進や農業体験等による生産者と消費者の連携強化	32.4	33.1	35.1	29.0	39.5	34.6	28.4	35.9	25.5	24.4	13.8	26.0	20.8	24.2
中小企業の経営安定化や人材育成	29.5	31.4	27.9	32.1	39.5	30.2	28.4	28.2	35.0	24.4	27.6	33.0	31.3	29.0
農林産物の地域ブランド化や6次産業化などによる高付加価値化	31.5	26.7	28.4	34.4	32.6	28.9	30.6	26.9	27.7	26.7	20.7	34.5	35.4	40.3
地域資源を活かした新産業創出や新事業展開の促進	23.2	26.0	24.8	27.5	30.2	31.4	32.1	38.5	27.0	26.7	48.3	29.5	31.3	24.2
高速交通網等の立地環境のPRや優遇措置などによる企業誘致	20.3	16.7	16.7	19.1	22.1	20.8	23.9	20.5	25.5	35.6	34.5	19.5	8.3	19.4
既存商店の施設改善や集団化・協業化	22.0	18.6	22.1	18.3	14.0	15.7	13.4	12.8	19.7	20.0	20.7	16.0	20.8	16.1
その他	1.5	1.5	1.4	4.6	2.3	1.9	4.5	5.1	2.2	-	-	3.0	-	1.6

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

Ⅲ 調査結果と分析／2 まちづくりの施策（行政の取り組み）について

職業別 (%)	常勤	非常勤	農林 水産 自営	商工 自営	公務員	家事 専従	学生	無職
回答者数(N)	629	384	46	111	81	364	124	362
農林業の経営安定化や後継者・新規就農者の育成	33.9	33.1	50.0	27.9	35.8	39.0	38.7	38.1
観光資源を活かしたまちのブランド力向上	33.5	33.9	26.1	38.7	43.2	31.9	27.4	30.1
商店街の環境美化や歩道・駐車場などの整備	33.1	37.5	6.5	30.6	25.9	30.8	33.1	24.0
地産地消の推進や農業体験等による生産者と消費者の連携強化	28.9	31.0	37.0	29.7	24.7	36.3	32.3	31.2
中小企業の経営安定化や人材育成	34.0	34.9	19.6	35.1	24.7	24.5	39.5	26.5
農林産物の地域ブランド化や6次産業化などによる高付加価値化	33.7	26.0	67.4	27.9	38.3	25.8	24.2	28.5
地域資源を活かした新産業創出や新事業展開の促進	22.1	25.5	19.6	27.0	29.6	29.7	24.2	37.3
高速交通網等の立地環境のPRや優遇措置などによる企業誘致	23.2	15.4	17.4	19.8	17.3	21.4	21.8	17.1
既存商店の施設改善や集団化・協業化	17.0	19.0	15.2	20.7	29.6	17.3	14.5	20.7
その他	1.4	1.8	2.2	3.6	1.2	2.5	1.6	2.8

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

3 まちづくりへの参加について

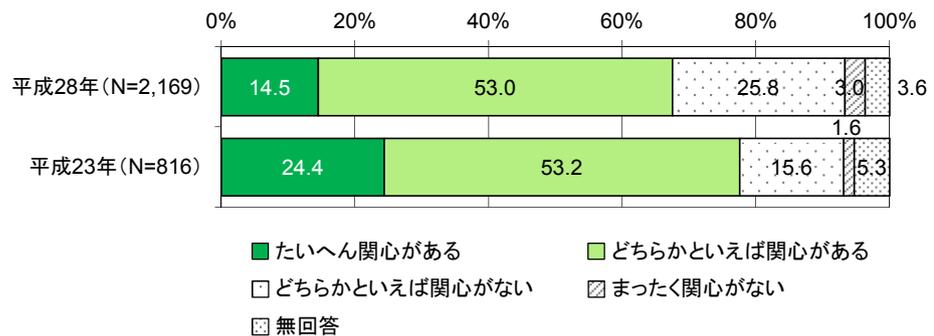
問10 まちづくりへの関心について

あなたは、安中市のまちづくりに関心がありますか。(1つだけ選択)

- 「関心がある」が合わせて約7割、「関心がない」が合わせて約3割
- 「関心がある」は前回より減少

「どちらかといえば関心がある」(53.0%)が5割以上で最も高く、次いで「どちらかといえば関心がない」(25.8%)が2割以上となっています。「たいへん関心がある」(14.5%)と「どちらかといえば関心がある」を合わせた『関心がある』(67.5%)は約7割、「どちらかといえば関心がない」と「まったく関心がない」(3.0%)を合わせた『関心がない』(28.8%)は約3割となっています。

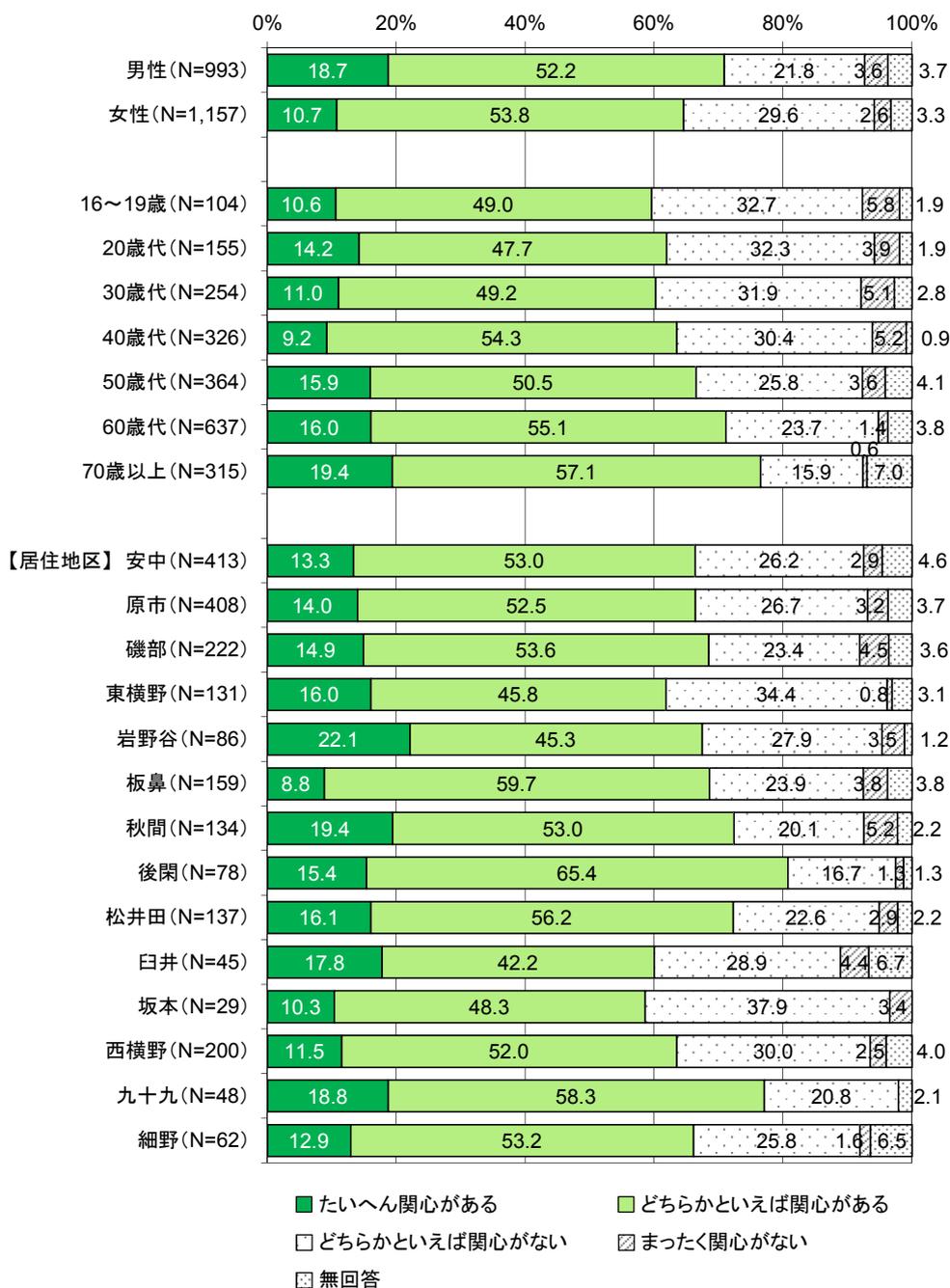
前回調査と比較すると、「どちらかといえば関心がある」(前回53.2%)は同程度となっていますが、「たいへん関心がある」(前回24.4%)は約10ポイント低くなっており、『関心がある』(前回77.6%)も10ポイント以上低くなっています。



属性別

- 女性より男性、高い年代ほど関心が高い一方、坂本は関心が低い
- いずれの属性も前回より低下、特に30歳代、板鼻、秋間、細野は大きく低下

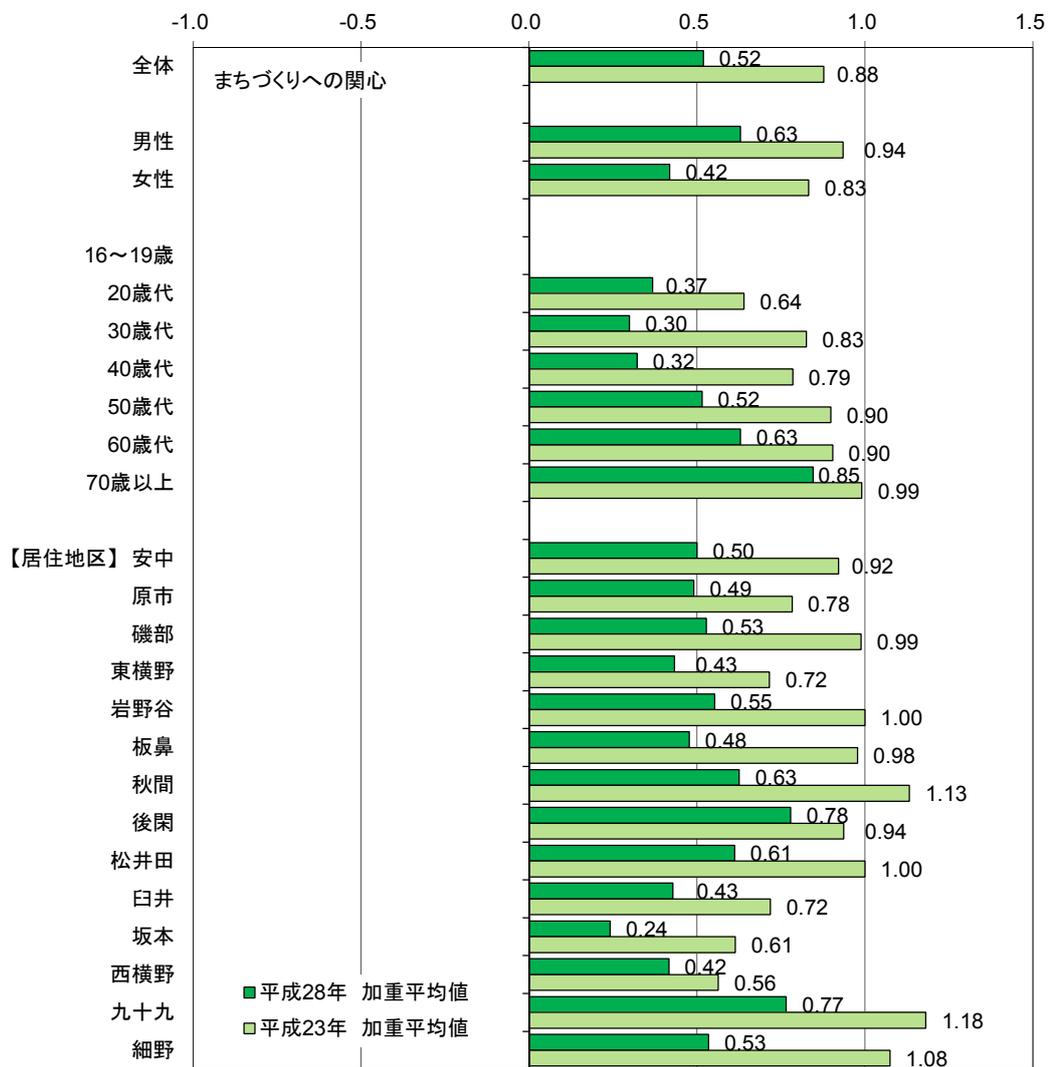
いずれの属性も「どちらかといえば関心がある」が最も高く、「とても関心がある」と「どちらかといえば関心がある」を合わせた『関心がある』は概ね6割からそれ以上であり、「どちらかといえば関心がない」と「まったく関心がない」を合わせた『関心がない』より高くなっています。その中で、『関心がある』は性別では男性(70.9%)、年代別では概ね高い年代ほど、居住地区別では後閑(80.0%)などが高い一方、「坂本」(58.6%)が6割未滿で比較的低くなっています。



加重平均値*を見ると、全体（0.52ポイント）では、前回調査（0.88ポイント）より0.36ポイント低くなっています。

加重平均値を属性別に見ると、性別では男性（0.63ポイント）が女性（0.42ポイント）より高くなっています。年代別では概ね高い年代ほど値が高く、70歳以上（0.85ポイント）が最も高く、40歳代以下が低くなっています。居住地区別では坂本（0.24ポイント）が特に低く、後閑（0.78ポイント）、九十九（0.77ポイント）が高くなっています。

属性別に前回調査と比較すると、いずれの属性も低下しており、70歳以上（0.85ポイント）、後閑（0.78ポイント）、西横野（0.42ポイント）では比較的変動が小さくなっていますが、それ以外は大きく低下しています。特に、30歳代（0.30ポイント）、板鼻（0.48ポイント）、秋間（0.63ポイント）、細野（0.53ポイント）では大きく低下しています。



※加重平均値：「たいへん関心がある」「どちらかといえば関心がある」「どちらかといえば関心がない」「まったく関心がない」にそれぞれ2点、1点、-1点、-2点を与えて求めた平均値。値が大きいほど「まちづくりへの関心」が高いと考えられます。

問 1 1 参加したい地域活動について

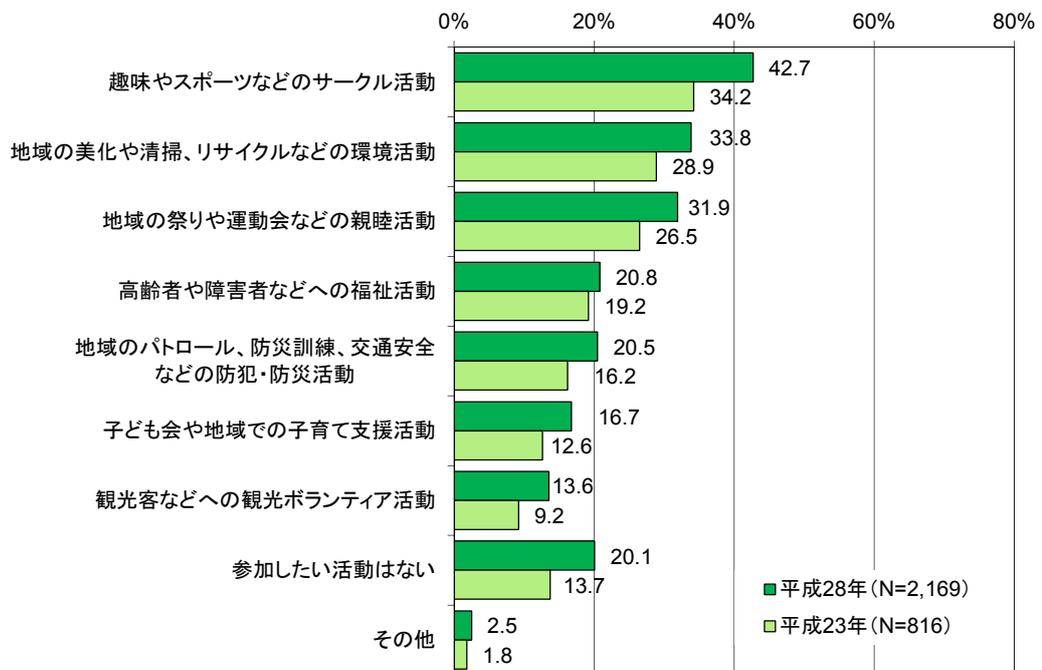
今後、参加してみたい（すでに参加しているものを含む）地域活動がありますか（3つまで選択）

- 「趣味・スポーツなどのサークル活動」が4割以上、次いで「環境活動」「親睦活動」の2項目が3割以上
- 「参加したい活動はない」は2割以上
- 「参加したい活動はない」を含むすべての項目が前回より増加

「趣味やスポーツなどのサークル活動」（42.7%）が4割以上で最も高く、次いで「地域の美化や清掃、リサイクルなどの環境活動」（33.8%）、「地域の祭りや運動会などの親睦活動」（31.9%）の2項目が3割以上となっています。

一方、「参加したい活動はない」（20.1%）は2割以上となっています。

前回調査と比較すると、すべての項目が高くなっています。



※前回調査では「趣味やスポーツなどのサークル活動」は「稽古事、趣味などのサークル活動」、「子ども会や地域での子育て支援活動」は「子ども会やスポーツクラブなどの子育て支援活動」として、2つまで選択する間にて設定。

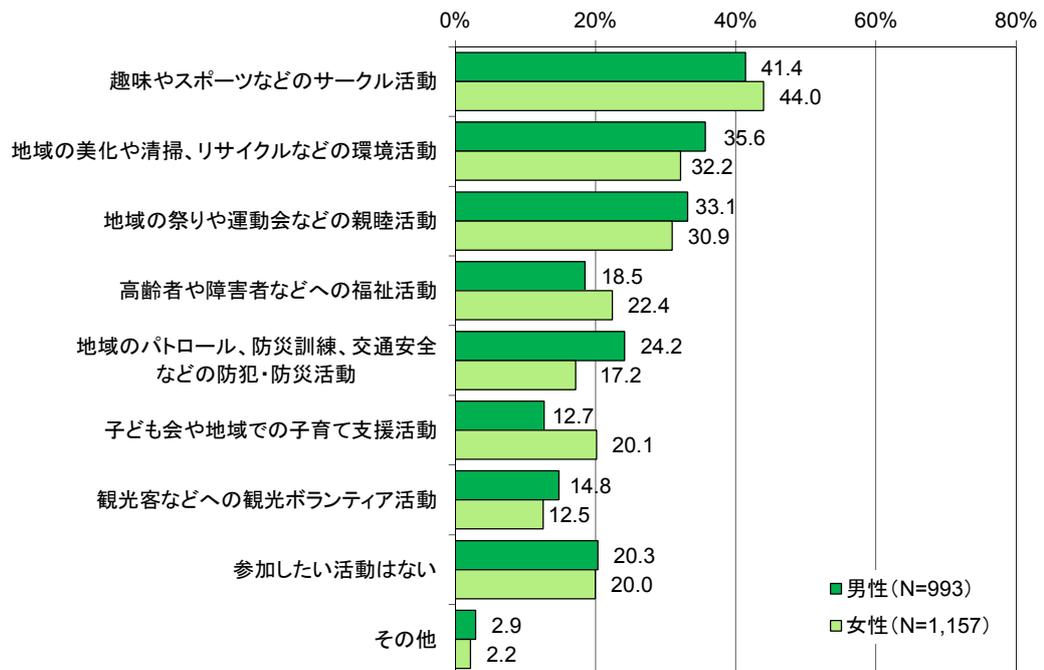
属性別

- いずれの属性も上位項目は同様
- 16～19 歳は「親睦活動」が 5 割以上で特に高い

いずれの属性も全体で上位の項目が上位となっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別では大きな違いは見られません。

年代別では「地域の美化や清掃、リサイクルなどの環境活動」「地域の祭りや運動会などの親睦活動」で違いが見られ、「地域の美化や清掃、リサイクルなどの環境活動」は概ね高い年代ほど値が高くなっています。「地域の祭りや運動会などの親睦活動」は 16～19 歳（53.8%）が 5 割以上で高くなっています。また、全体傾向では高い値を示さない項目のうち、「子ども会や地域での子育て支援活動」は 30 歳代（34.6%）、「観光客などへの観光ボランティア活動」は 20 歳代（25.8%）が比較的高くなっています。居住地区別では大きな違いは見られませんが、全体傾向では高い値を示さない項目のうち、「高齢者や障害者などへの福祉活動」は後閑（30.8%）が比較的高くなっています。



Ⅲ 調査結果と分析／3 まちづくりへの参加について

年代別 (%)	16～ 19歳	20歳 代	30歳 代	40歳 代	50歳 代	60歳 代	70歳 以上
回答者数(N)	104	155	254	326	364	637	315
趣味やスポーツなどのサークル活動	43.3	45.8	35.4	41.4	43.1	45.2	43.8
地域の美化や清掃、リサイクルなどの環境活動	23.1	21.9	21.3	23.6	33.5	42.2	47.0
地域の祭りや運動会などの親睦活動	53.8	39.4	41.7	32.5	22.5	27.6	31.4
高齢者や障害者などへの福祉活動	15.4	13.5	8.7	15.3	18.7	25.9	33.3
地域のパトロール、防災訓練、交通安全などの防犯・防災活動	8.7	10.3	17.3	18.4	20.1	24.0	27.0
子ども会や地域での子育て支援活動	13.5	18.7	34.6	21.2	14.8	12.6	8.6
観光客などへの観光ボランティア活動	17.3	25.8	15.0	9.8	18.4	11.9	6.7
参加したい活動はない	22.1	20.6	24.4	27.9	21.4	15.9	14.9
その他	1.0	1.3	-	2.5	3.0	3.5	3.2

居住地区別 (%)	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	臼井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数(N)	413	408	222	131	86	159	134	78	137	45	29	200	48	62
趣味やスポーツなどのサークル活動	40.0	43.6	48.6	38.2	38.4	38.4	47.0	37.2	40.9	48.9	44.8	47.0	47.9	45.2
地域の美化や清掃、リサイクルなどの環境活動	27.6	30.6	34.7	38.2	38.4	30.8	40.3	46.2	34.3	35.6	37.9	33.0	41.7	43.5
地域の祭りや運動会などの親睦活動	33.4	31.6	32.4	29.8	25.6	34.0	32.8	35.9	32.1	26.7	34.5	31.0	27.1	35.5
高齢者や障害者などへの福祉活動	18.9	19.4	19.8	18.3	22.1	22.0	22.4	30.8	27.0	13.3	24.1	21.0	18.8	19.4
地域のパトロール、防災訓練、交通安全などの防犯・防災活動	18.2	18.6	23.9	14.5	26.7	22.0	22.4	23.1	20.4	20.0	17.2	22.0	12.5	29.0
子ども会や地域での子育て支援活動	18.4	21.6	14.0	14.5	17.4	19.5	12.7	21.8	10.2	15.6	6.9	12.0	20.8	16.1
観光客などへの観光ボランティア活動	13.8	9.8	18.0	13.7	9.3	13.2	15.7	12.8	16.8	22.2	10.3	14.0	10.4	12.9
参加したい活動はない	21.5	22.3	15.8	21.4	19.8	19.5	17.9	7.7	22.6	15.6	20.7	23.5	22.9	14.5
その他	2.9	2.0	3.2	4.6	2.3	3.1	0.7	-	1.5	-	3.4	3.0	6.3	1.6

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

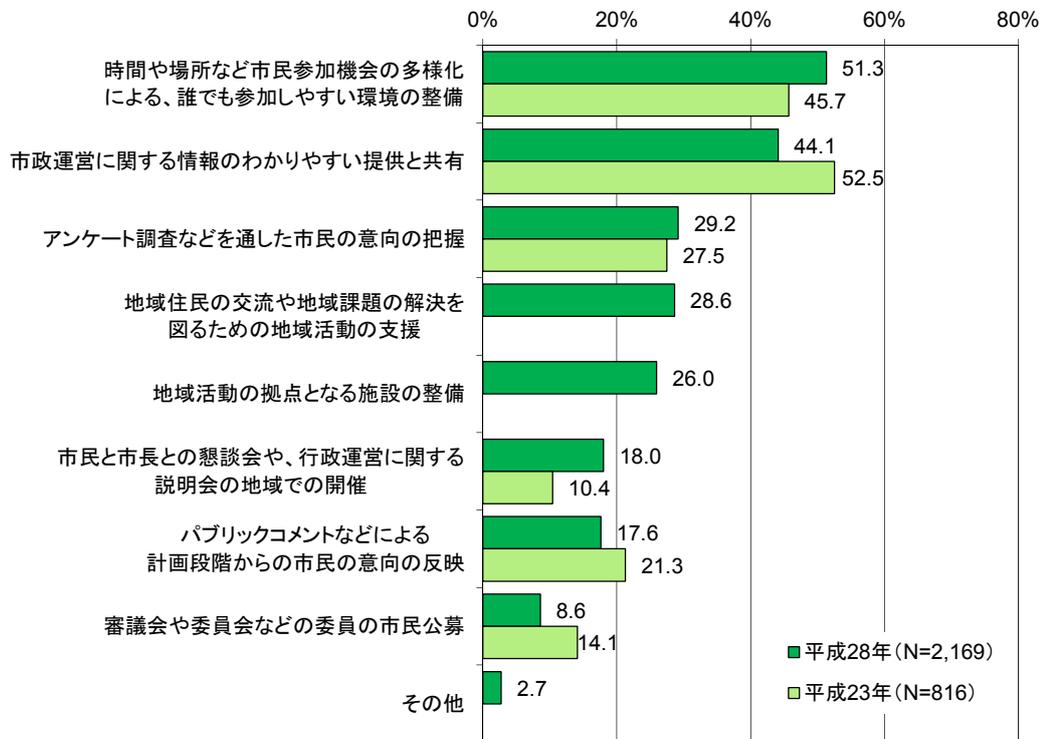
問12 まちづくりへの市民参加の方法について

まちづくりへの市民参加を盛んにするために、安中市はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか（3つまで選択）

- 「誰でも参加しやすい環境」が5割以上、次いで「情報提供・共有」が4割以上
- 「市長との懇談会・地域説明会」は前回より若干増加、「情報提供・共有」は若干減少

「時間や場所など市民参加機会の多様化による、誰でも参加しやすい環境の整備」（51.3%）が5割以上で最も高く、次いで「市政運営に関する情報のわかりやすい提供と共有」（44.1%）が4割以上となっています。

前回調査と比較すると、大きな変動は見られませんが、「市民と市長との懇談会や、行政運営に関する説明会の地域での開催」（18.0%）は若干高く、「市政運営に関する情報のわかりやすい提供と共有」は若干低くなっています。



※前回調査では、2つまで選択する間にて設定。「地域住民の交流や地域課題の解決を図るための地域活動の支援」「地域活動の拠点となる施設の整備」は新規項目。

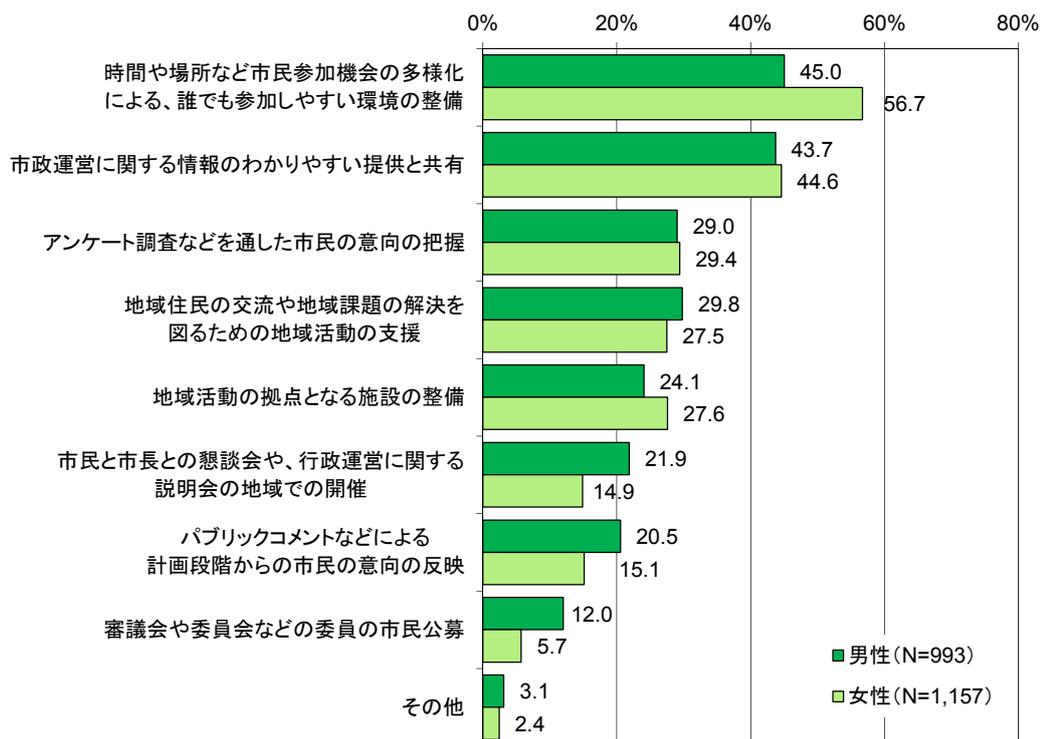
属性別

- 「誰でも参加しやすい環境」「情報提供・共有」の2項目はほとんどの属性で上位
- 「誰でも参加しやすい環境」は女性、16～19歳、板鼻が高い

ほとんどの属性で「時間や場所など市民参加機会の多様化による、誰でも参加しやすい環境の整備」「市政運営に関する情報のわかりやすい提供と共有」が上位2項目となっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別では「時間や場所など市民参加機会の多様化による、誰でも参加しやすい環境の整備」は女性（56.7%）が高くなっています。

年代別、居住地区別では大きな違いは見られませんが、「時間や場所など市民参加機会の多様化による、誰でも参加しやすい環境の整備」は年代別では16～19歳（62.5%）、居住地区別では板鼻（62.3%）が6割以上で比較的高くなっています。また、居住地区別では「地域活動の拠点となる施設の整備」は坂本（48.3%）では約5割で最も高くなっています。全体傾向では高い値を示さない項目のうち、「アンケート調査などを通した市民の意向の把握」は20歳代（40.0%）、「地域住民の交流や地域課題の解決を図るための地域活動の支援」は細野（41.9%）が比較的高くなっています。



年代別 (%)	16～ 19歳	20歳 代	30歳 代	40歳 代	50歳 代	60歳 代	70歳 以上
回答者数(N)	104	155	254	326	364	637	315
時間や場所など市民参加機会の多様化による、誰でも参加しやすい環境の整備	62.5	53.5	44.9	47.9	53.8	50.5	53.7
市政運営に関する情報のわかりやすい提供と共有	34.6	43.2	41.3	43.6	44.2	48.8	41.3
アンケート調査などを通じた市民の意向の把握	28.8	40.0	32.3	34.0	23.9	26.2	28.6
地域住民の交流や地域課題の解決を図るための地域活動の支援	22.1	26.5	23.6	20.6	29.9	31.4	36.2
地域活動の拠点となる施設の整備	24.0	23.2	25.6	26.4	23.1	28.4	27.0
市民と市長との懇談会や、行政運営に関する説明会の地域での開催	11.5	16.8	13.4	17.5	19.5	17.9	24.1
パブリックコメントなどによる計画段階からの市民の意向の反映	18.3	19.4	24.0	23.6	19.2	13.8	10.5
審議会や委員会などの委員の市民公募	4.8	8.4	8.3	7.1	8.5	10.0	9.2
その他	3.8	2.6	3.5	2.8	3.0	2.0	2.9

居住地区別 (%)	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	臼井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数(N)	413	408	222	131	86	159	134	78	137	45	29	200	48	62
時間や場所など市民参加機会の多様化による、誰でも参加しやすい環境の整備	49.9	51.0	54.5	56.5	46.5	62.3	44.8	42.3	51.8	55.6	41.4	52.5	47.9	43.5
市政運営に関する情報のわかりやすい提供と共有	44.8	48.0	42.3	39.7	46.5	44.7	43.3	34.6	47.4	37.8	44.8	43.5	37.5	43.5
アンケート調査などを通じた市民の意向の把握	29.1	29.4	32.4	36.6	22.1	25.2	30.6	29.5	27.7	28.9	31.0	28.5	37.5	21.0
地域住民の交流や地域課題の解決を図るための地域活動の支援	25.9	29.7	27.9	29.8	29.1	23.3	29.1	23.1	28.5	33.3	34.5	32.5	25.0	41.9
地域活動の拠点となる施設の整備	26.6	27.0	27.0	26.0	25.6	23.9	26.1	29.5	24.1	15.6	48.3	27.0	14.6	17.7
市民と市長との懇談会や、行政運営に関する説明会の地域での開催	17.7	17.4	20.3	16.0	24.4	16.4	23.1	15.4	15.3	20.0	13.8	18.5	12.5	19.4
パブリックコメントなどによる計画段階からの市民の意向の反映	19.9	17.4	16.2	19.8	15.1	19.5	20.1	16.7	18.2	15.6	3.4	12.5	16.7	22.6
審議会や委員会などの委員の市民公募	8.2	8.8	10.8	6.1	12.8	5.7	9.7	9.0	9.5	6.7	3.4	10.0	8.3	4.8
その他	3.1	2.9	2.7	2.3	-	4.4	3.7	3.8	3.6	2.2	-	1.0	4.2	-

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

4 合併後のまちづくりについて

問 1 3 合併前と比べた現在の安中市について

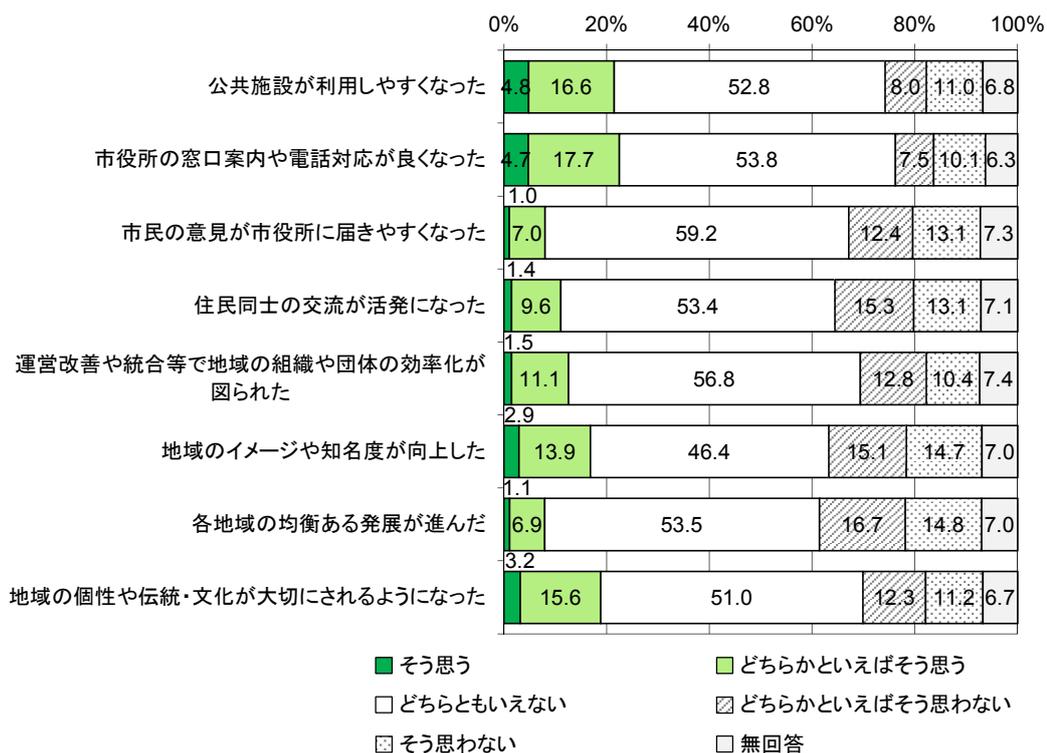
あなたは、合併前と比べて、現在の安中市についてどう思いますか（それぞれ1つだけ選択）

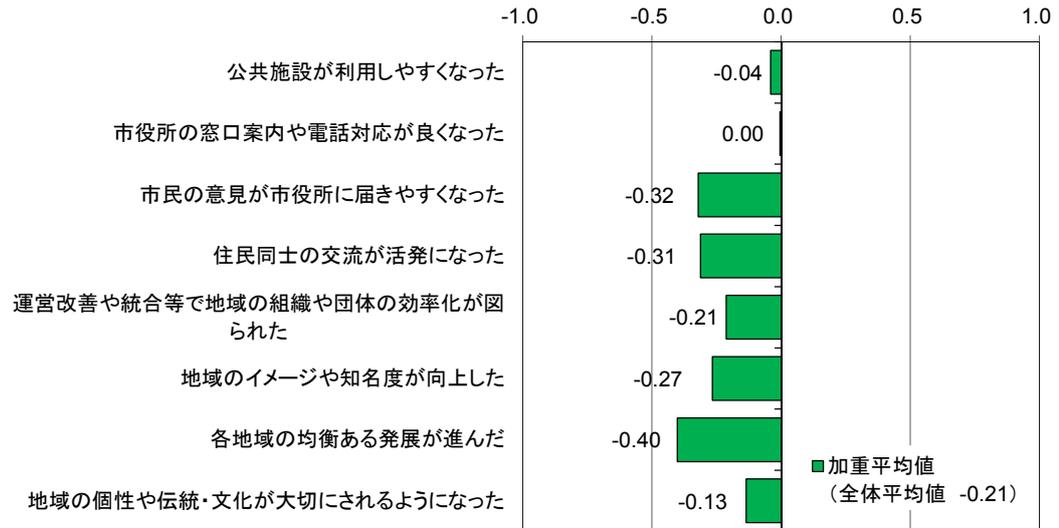
- 「公共施設が利用しやすくなった」「市役所窓口・電話対応が良くなった」は「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせて2割以上
- 上記2項目以外は「そう思わない」「どちらかといえばそう思わない」の合計値が「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計値を上回る
- 「各地域の均衡ある発展が進んだ」の評価が最も低い

すべての項目で「どちらともいえない」が約5~6割で最も高くなっています。「そう思う」はすべての項目で1割未満、一方、「そう思わない」はすべての項目で1割以上となっています。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせると、「公共施設が利用しやすくなった」(21.4%)、「市役所の窓口案内や電話対応が良くなった」(22.4%)の2項目が2割以上で比較的高くなっています。一方、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」を合わせると、「各地域の均衡ある発展が進んだ」(31.5%)が3割以上で最も高く、次いで「地域のイメージや知名度が向上した」(29.8%)、「住民同士の交流が活発になった」(28.4%)の2項目が約3割となっています。

加重平均値*を見ると、「市役所の窓口案内や電話対応が良くなった」(0.00ポイント)を除くすべての項目がマイナス値となっており、「各地域の均衡ある発展が進んだ」(-0.40ポイント)が最も低くなっています。





※加重平均値：「そう思う」「どちらかといえばそう思う」「どちらともいえない」「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」にそれぞれ2点、1点、0点、-1点、-2点を与えて求めた平均値。値が大きいほど「満足度」が高いと考えられます。

属性別

- 「公共施設が利用しやすくなった」「市役所窓口・電話対応が良くなった」の2項目はほとんどの属性で上位
- 「各地域の均衡ある発展が進んだ」はほとんどの属性で最も低く、特に臼井、細野と居住年数が長いほど低い

加重平均値を見ると、ほとんどの属性で「公共施設が利用しやすくなった」「市役所の窓口案内や電話対応が良くなった」が上位2項目となっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別では大きな違いは見られません。

年代別では「市役所の窓口案内や電話対応が良くなった」で違いが見られ、30歳代（-0.37ポイント）が低い一方、60歳代以上はプラス値となっています。また、「地域の個性や伝統・文化が大切にされるようになった」は16～19歳、20歳代（それぞれ0.08ポイント、-0.15ポイント）では最も高くなっています。

居住地区別では大きな違いは見られませんが、全体傾向で最も低い「各地域の均衡ある発展が進んだ」は、臼井（-0.74ポイント）、細野（-0.67ポイント）が特に低くなっています。

居住年数別では全体傾向で最も低い「各地域の均衡ある発展が進んだ」は、居住年数が長いほど値が低くなっています。

性別・年代別	男性	女性	16～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
加重平均値									
回答者数(N)	993	1,157	104	155	254	326	364	637	315
公共施設が利用しやすくなった	-0.09	-0.01	0.00	-0.20	-0.20	-0.04	-0.16	0.05	0.09
市役所の窓口案内や電話対応が良くなった	-0.01	-0.01	-0.16	-0.16	-0.37	-0.19	-0.04	0.12	0.42
市民の意見が市役所に届きやすくなった	-0.37	-0.28	-0.29	-0.39	-0.54	-0.44	-0.40	-0.21	-0.11
住民同士の交流が活発になった	-0.36	-0.28	-0.05	-0.43	-0.41	-0.39	-0.43	-0.26	-0.15
運営改善や統合等で地域の組織や団体の効率化が図られた	-0.23	-0.20	-0.11	-0.30	-0.31	-0.25	-0.29	-0.17	-0.08
地域のイメージや知名度が向上した	-0.30	-0.24	-0.09	-0.34	-0.39	-0.31	-0.39	-0.22	-0.09
各地域の均衡ある発展が進んだ	-0.46	-0.35	-0.24	-0.48	-0.51	-0.44	-0.54	-0.35	-0.24
地域の個性や伝統・文化が大切にされるようになった	-0.18	-0.10	0.08	-0.15	-0.26	-0.21	-0.26	-0.11	0.07
平均値	-0.25	-0.18	-0.11	-0.31	-0.38	-0.28	-0.31	-0.14	-0.01

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

居住地区別 加重平均値	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	臼井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数(N)	413	408	222	131	86	159	134	78	137	45	29	200	48	62
公共施設が利用しやすくなった	-0.09	-0.01	0.03	0.01	-0.13	-0.05	-0.04	0.38	-0.02	-0.41	0.18	-0.18	-0.07	-0.24
市役所の窓口案内や電話対応が良くなった	-0.06	-0.03	0.12	0.06	0.16	0.04	0.12	0.04	-0.05	0.00	-0.03	-0.10	-0.05	-0.29
市民の意見が市役所に届きやすくなった	-0.31	-0.34	-0.21	-0.28	-0.17	-0.19	-0.19	-0.20	-0.35	-0.55	-0.52	-0.52	-0.49	-0.61
住民同士の交流が活発になった	-0.30	-0.33	-0.20	-0.28	-0.27	-0.22	-0.20	-0.18	-0.42	-0.72	-0.34	-0.46	-0.25	-0.51
運営改善や統合等で地域の組織や団体の効率化が図られた	-0.25	-0.23	-0.05	-0.08	-0.13	-0.18	-0.11	-0.07	-0.33	-0.45	-0.28	-0.36	-0.30	-0.35
地域のイメージや知名度が向上した	-0.24	-0.24	-0.10	-0.13	-0.08	-0.17	-0.29	-0.18	-0.45	-0.62	-0.52	-0.54	-0.25	-0.44
各地域の均衡ある発展が進んだ	-0.36	-0.40	-0.29	-0.36	-0.14	-0.29	-0.32	-0.35	-0.59	-0.74	-0.48	-0.62	-0.49	-0.67
地域の個性や伝統・文化が大切にされるようになった	-0.12	-0.15	-0.02	-0.01	0.04	-0.08	-0.10	0.01	-0.22	-0.43	-0.28	-0.30	-0.38	-0.33
平均値	-0.22	-0.22	-0.09	-0.13	-0.09	-0.14	-0.14	-0.07	-0.30	-0.49	-0.28	-0.39	-0.28	-0.43

居住年数別 加重平均値	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上
回答者数(N)	100	123	324	1,613
公共施設が利用しやすくなった	-0.15	0.13	-0.06	-0.04
市役所の窓口案内や電話対応が良くなった	-0.19	-0.05	-0.15	0.04
市民の意見が市役所に届きやすくなった	-0.24	-0.28	-0.37	-0.32
住民同士の交流が活発になった	-0.23	-0.17	-0.35	-0.32
運営改善や統合等で地域の組織や団体の効率化が図られた	-0.14	-0.21	-0.23	-0.21
地域のイメージや知名度が向上した	-0.23	-0.09	-0.27	-0.28
各地域の均衡ある発展が進んだ	-0.28	-0.32	-0.37	-0.42
地域の個性や伝統・文化が大切にされるようになった	-0.11	-0.06	-0.10	-0.15
平均値	-0.20	-0.13	-0.24	-0.21

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

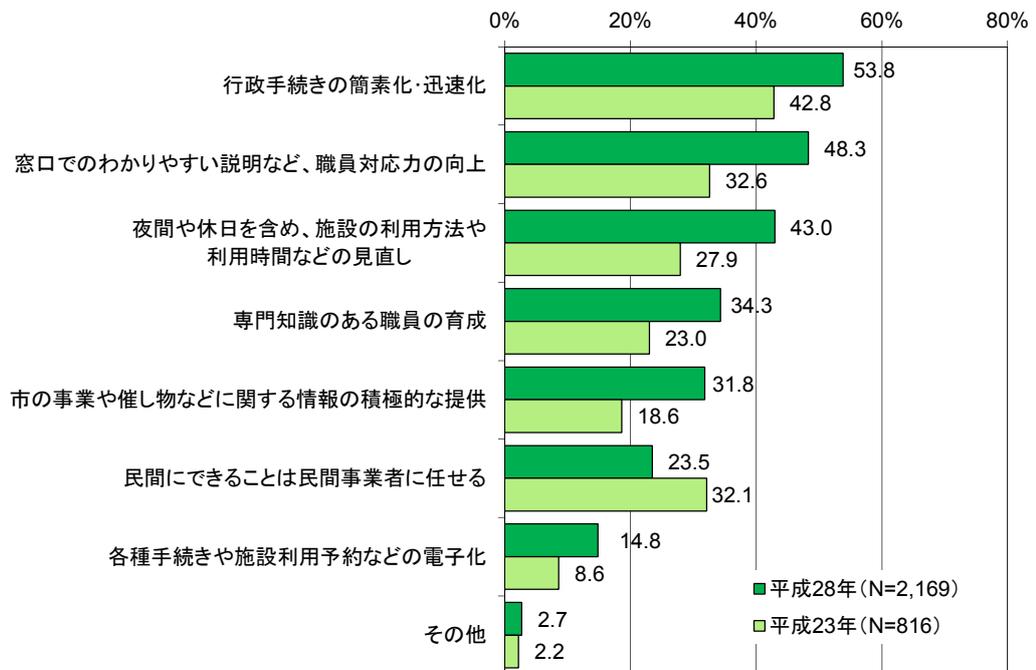
問14 行政サービスの質向上のために

行財政改革を進め、行政サービスの質を向上していくために、安中市は特にどのようなことに力を入れるべきだと思いますか（3つまで選択）

- 「行政手続きの簡素化・迅速化」が5割以上、次いで「職員対応力」が約5割
- ほとんどの項目が前回より増加しているが、「民間に任せる」は前回より減少

「行政手続きの簡素化・迅速化」（53.8%）が5割以上で最も高く、次いで「窓口でのわかりやすい説明など、職員対応力の向上」（48.3%）が約5割、「夜間や休日を含め、施設の利用方法や利用時間などの見直し」（43.0%）が4割以上となっています。

前回調査と比較すると、「民間にできることは民間事業者に任せる」（23.5%）を除くすべての項目が高くなっており、「各種手続きや施設利用予約などの電子化」（14.8%）が約6ポイント、それ以外は10ポイント以上高くなっています。一方、「民間にできることは民間事業者に任せる」は約9ポイント低くなっています。



※前回調査では、2つまで選択する問にて設定。

属性別

- 「行政手続きの簡素化・迅速化」「職員対応力」の2項目はほとんどの属性で上位
- 若い年代は「施設の利用方法・時間の見直し」が最も高い
- 職業によって重視する項目が異なる

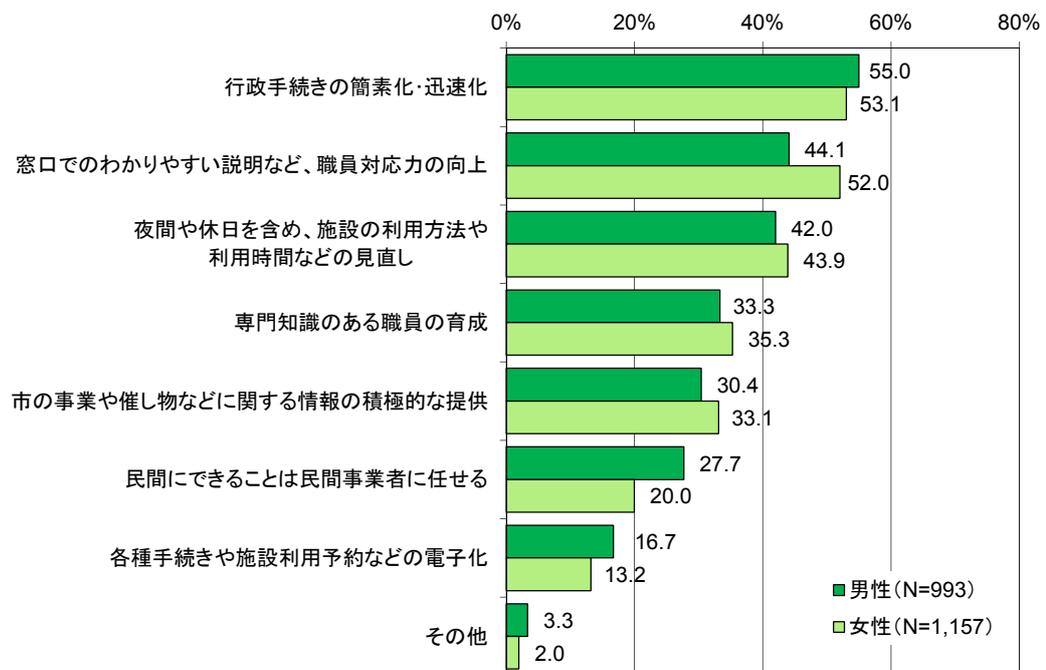
ほとんどの属性で「行政手続きの簡素化・迅速化」「窓口でのわかりやすい説明など、職員対応力の向上」が上位2項目となっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別では大きな違いは見られませんが、「窓口でのわかりやすい説明など、職員対応力の向上」は女性（52.0%）が若干高くなっています。

年代別では「夜間や休日を含め、施設の利用方法や利用時間などの見直し」で違いが見られ、30歳代以下では最も高く、概ね若い年代ほど値が高くなっています。40歳代以上は「行政手続きの簡素化・迅速化」が最も高くなっています。

居住地区別では大きな違いは見られませんが、「行政手続きの簡素化・迅速化」は岩野谷、後閑、臼井、細野の4地区以外では最も高く、上記4地区はいずれも「窓口でのわかりやすい説明など、職員対応力の向上」が最も高くなっています。

職業別では「窓口でのわかりやすい説明など、職員対応力の向上」「夜間や休日を含め、施設の利用方法や利用時間などの見直し」で違いが見られ、「窓口でのわかりやすい説明など、職員対応力の向上」は非常勤、農林水産自営（それぞれ53.9%、56.5%）、「夜間や休日を含め、施設の利用方法や利用時間などの見直し」は常勤、学生（それぞれ56.3%、51.6%）では最も高くなっています。また、全体傾向では高い値を示さない項目のうち、「民間にできることは民間事業者任せ」は公務員（37.0%）が比較的高くなっています。



Ⅲ 調査結果と分析／4 合併後のまちづくりについて

年代別 (%)	16～ 19歳	20歳 代	30歳 代	40歳 代	50歳 代	60歳 代	70歳 以上
回答者数(N)	104	155	254	326	364	637	315
行政手続きの簡素化・迅速化	43.3	46.5	48.4	55.8	54.1	57.3	55.6
窓口でのわかりやすい説明など、職員対応力の向上	34.6	47.7	46.1	46.6	45.6	52.4	51.7
夜間や休日を含め、施設の利用方法や利用時間などの見直し	51.0	58.1	54.3	51.8	47.8	35.2	24.8
専門知識のある職員の育成	33.7	29.0	32.3	31.0	32.7	36.9	39.4
市の事業や催し物などに関する情報の積極的な提供	37.5	25.8	27.6	26.7	26.4	35.5	40.6
民間にできることは民間事業者に任せる	14.4	17.4	21.3	21.5	24.5	25.0	29.2
各種手続きや施設利用予約などの電子化	20.2	23.9	22.8	20.9	17.0	8.9	5.4
その他	3.8	1.9	3.1	2.1	3.3	2.8	1.9

居住地区別 (%)	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	臼井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数(N)	413	408	222	131	86	159	134	78	137	45	29	200	48	62
行政手続きの簡素化・迅速化	53.0	53.9	58.1	55.0	45.3	55.3	54.5	52.6	54.0	44.4	55.2	56.0	45.8	58.1
窓口でのわかりやすい説明など、職員対応力の向上	47.5	49.0	45.0	43.5	52.3	42.8	41.8	56.4	53.3	57.8	44.8	51.0	43.8	61.3
夜間や休日を含め、施設の利用方法や利用時間などの見直し	47.0	46.1	46.4	38.9	36.0	47.8	42.5	46.2	40.9	42.2	31.0	37.5	27.1	32.3
専門知識のある職員の育成	29.5	36.3	36.9	38.2	39.5	27.7	34.3	32.1	36.5	42.2	41.4	37.0	25.0	30.6
市の事業や催し物などに関する情報の積極的な提供	32.2	31.4	38.7	36.6	37.2	36.5	26.1	32.1	27.7	28.9	27.6	27.5	31.3	19.4
民間にできることは民間事業者に任せる	21.1	23.8	21.2	21.4	22.1	25.2	26.1	23.1	23.4	24.4	24.1	24.5	29.2	30.6
各種手続きや施設利用予約などの電子化	17.4	15.2	15.3	14.5	12.8	14.5	21.6	6.4	11.7	4.4	20.7	13.5	10.4	12.9
その他	3.9	2.7	1.4	2.3	1.2	1.9	2.2	1.3	1.5	2.2	3.4	4.5	4.2	3.2

職業別 (%)	常勤	非常勤	農林水産 自営	商工 自営	公務員	家事 専従	学生	無職
回答者数(N)	629	384	46	111	81	364	124	362
行政手続きの簡素化・迅速化	54.4	49.0	50.0	58.6	59.3	58.8	43.5	54.4
窓口でのわかりやすい説明など、職員対応力の向上	44.5	53.9	56.5	52.3	30.9	52.2	34.7	51.7
夜間や休日を含め、施設の利用方法や利用時間などの見直し	56.3	41.7	26.1	39.6	37.0	34.1	51.6	32.9
専門知識のある職員の育成	27.8	33.3	39.1	38.7	42.0	38.7	31.5	39.2
市の事業や催し物などに関する情報の積極的な提供	25.3	33.1	26.1	34.2	25.9	36.3	36.3	36.2
民間にできることは民間事業者に任せる	22.4	22.7	23.9	26.1	37.0	20.9	17.7	25.4
各種手続きや施設利用予約などの電子化	21.1	13.0	6.5	9.0	23.5	9.3	21.8	10.5
その他	2.7	2.1	4.3	-	7.4	1.6	4.8	3.6

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

問 15 人口減少社会における公共サービスのあり方について

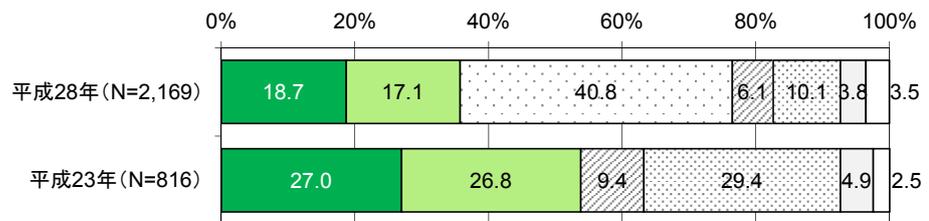
今後、人口減少や少子化、高齢化の進行に伴う税収の減少により、現在の公共サービス水準の維持が難しくなった場合、公共サービスのあり方についてどのように考えますか(1つだけ選択)

- 新規項目「税負担は増やさず、民間活力や市民力を活用」が4割以上で最も高い
- 次いで「税負担は増やさず、サービス縮小」「税負担は増やさず、利用者負担」が2割以上
- 上位3項目の「税負担は増やさず」が合わせて約8割
- 「税負担は増やさず、サービス縮小」「税負担は増やさず、利用者負担」は前回より減少

「税負担は増やさず、民間活力や市民の力を活用してサービスを維持・充実すべき」(40.8%)が4割以上で最も高く、次いで「税負担は増やさず、それによって縮小されるサービスがあってもやむを得ない」(18.7%)、「税負担は増やさず、利用者自身が負担してサービスを維持・充実すべき」(17.1%)の2項目が約2割となっています。一方、「税負担を増やしても、サービスを維持・充実すべき」(10.1%)は1割以上となっています。

上位3項目を合わせた『税負担は増やさず』(76.6%)は約8割となっています。

前回調査とは選択肢数と表現が異なるため、参考に比較してみると、前回最も高い「わからない」(前回29.4%)や、「税負担は増やさず、それによって縮小されるサービスがあってもやむを得ない」(同27.0%)、「税負担は増やさず、利用者自身が負担してサービスを維持・充実すべき」(同26.8%)はいずれも低くなっています。



- 税負担は増やさず、それによって縮小されるサービスがあってもやむを得ない
- 税負担は増やさず、利用者自身が負担してサービスを維持・充実すべき
- 税負担は増やさず、民間活力や市民の力を活用してサービスを維持・充実すべき
- 税負担を増やしても、サービスを維持・充実すべき
- わからない
- その他
- 無回答

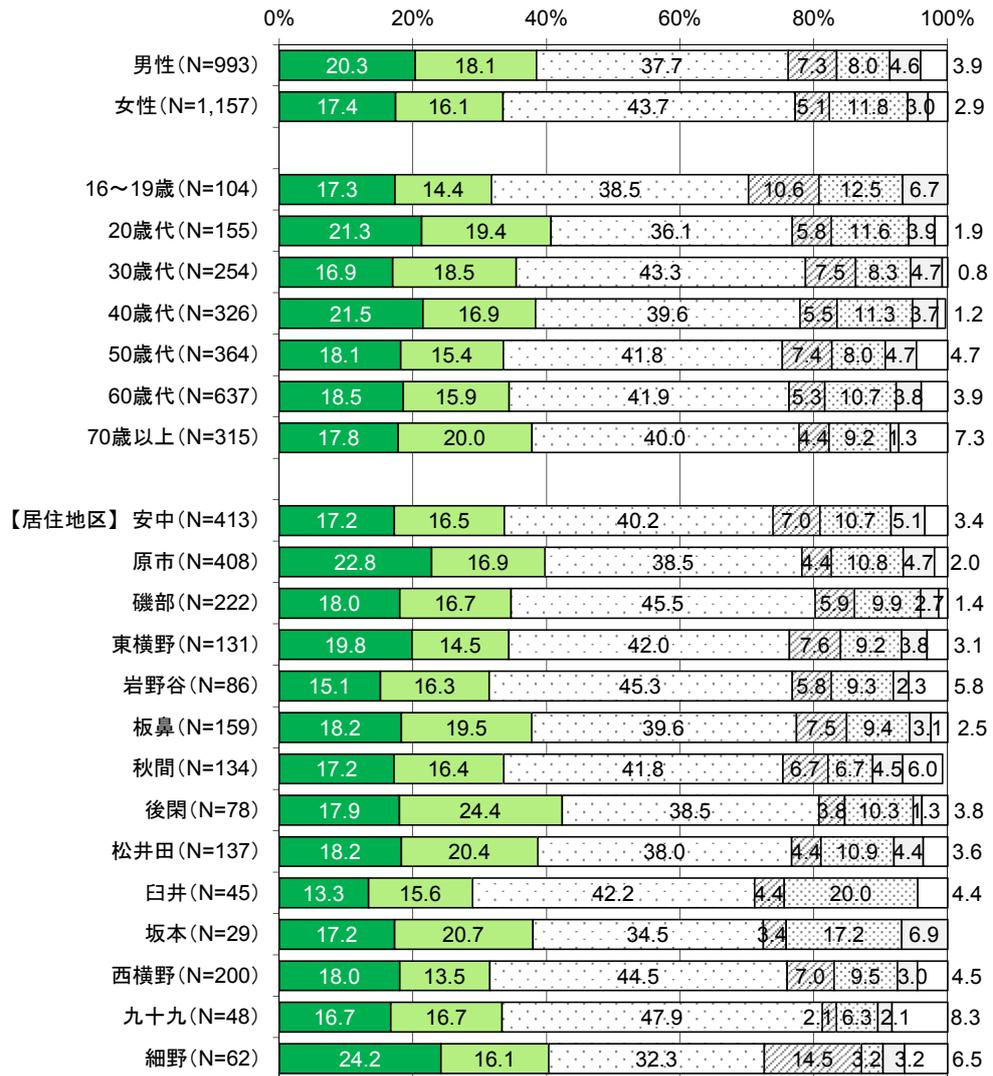
※前回調査では「税負担は増やさず、それによって縮小されるサービスがあってもやむを得ない」は「税収が減少するのに合わせて、縮小されるサービスがあってもやむを得ない」、「税負担は増やさず、利用者自身が負担してサービスを維持・充実すべき」は「税金の負担は増やさず、利用者の負担を増やして公共サービスを維持・充実すべき」、「税負担を増やしても、サービスを維持・充実すべき」は「税金の負担を増やしても、公共サービスを維持・充実すべき」、「わからない」は「分からない(一概には言えない)」として設定。「税負担は増やさず、民間活力や市民の力を活用してサービスを維持・充実すべき」は新規項目。

属性別

● 「税負担は増やさず、民間活力や市民力を活用」はいずれの属性でも最も高い

いずれの属性も「税負担は増やさず、民間活力や市民の力を活用してサービスを維持・充実すべき」が最も高くなっています。

属性による傾向の大きな違いは見られませんが、全体傾向では高い値を示さない項目のうち、「わからない」は臼井（20.0%）が比較的高くなっています。



- 税負担は増やさず、それによって縮小されるサービスがあってもやむを得ない
- 税負担は増やさず、利用者自身が負担してサービスを維持・充実すべき
- 税負担は増やさず、民間活力や市民の力を活用してサービスを維持・充実すべき
- ▨ 税負担を増やしても、サービスを維持・充実すべき
- ▨ わからない
- その他
- 無回答

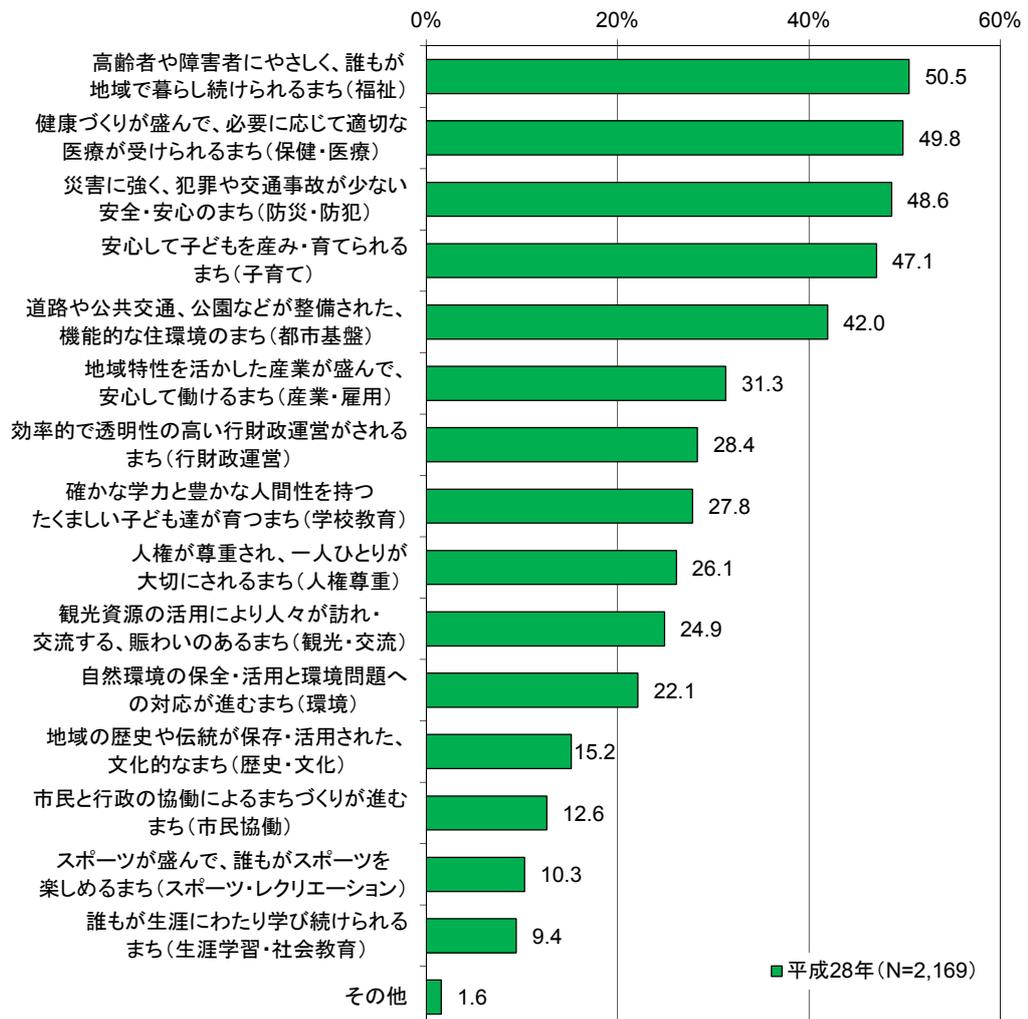
問16 安中市の10年後の姿について

10年後の安中市は、どのようなまちであってほしいと思いますか（5つまで選択）

- 「福祉」「保健・医療」「防災・防犯」「子育て」の4項目が約5割、次いで「都市基盤」が4割以上
- 「歴史・文化」「市民協働」「スポーツ」「生涯学習・社会教育」の4項目が2割未満

「高齢者や障害者にやさしく、誰もが地域で暮らし続けられるまち（福祉）」（50.5%）、
「健康づくりが盛んで、必要に応じて適切な医療が受けられるまち（保健・医療）」（49.8%）、
「災害に強く、犯罪や交通事故が少ない安全・安心のまち（防災・防犯）」（48.6%）、
「安心して子どもを産み・育てられるまち（子育て）」（47.1%）の4項目が約5割で同程度に
高く、次いで「道路や公共交通、公園などが整備された、機能的な住環境のまち（都市基盤）」（42.0%）が4割以上となっています。

一方、「地域の歴史や伝統が保存・活用された、文化的なまち（歴史・文化）」（15.2%）、
「市民と行政の協働によるまちづくりが進むまち（市民協働）」（12.6%）、
「スポーツが盛んで、誰もがスポーツを楽しめるまち（スポーツ・レクリエーション）」（10.3%）、
「誰もが生涯にわたり学び続けられるまち（生涯学習・社会教育）」（9.4%）の4項目はいずれも
2割未満となっています。



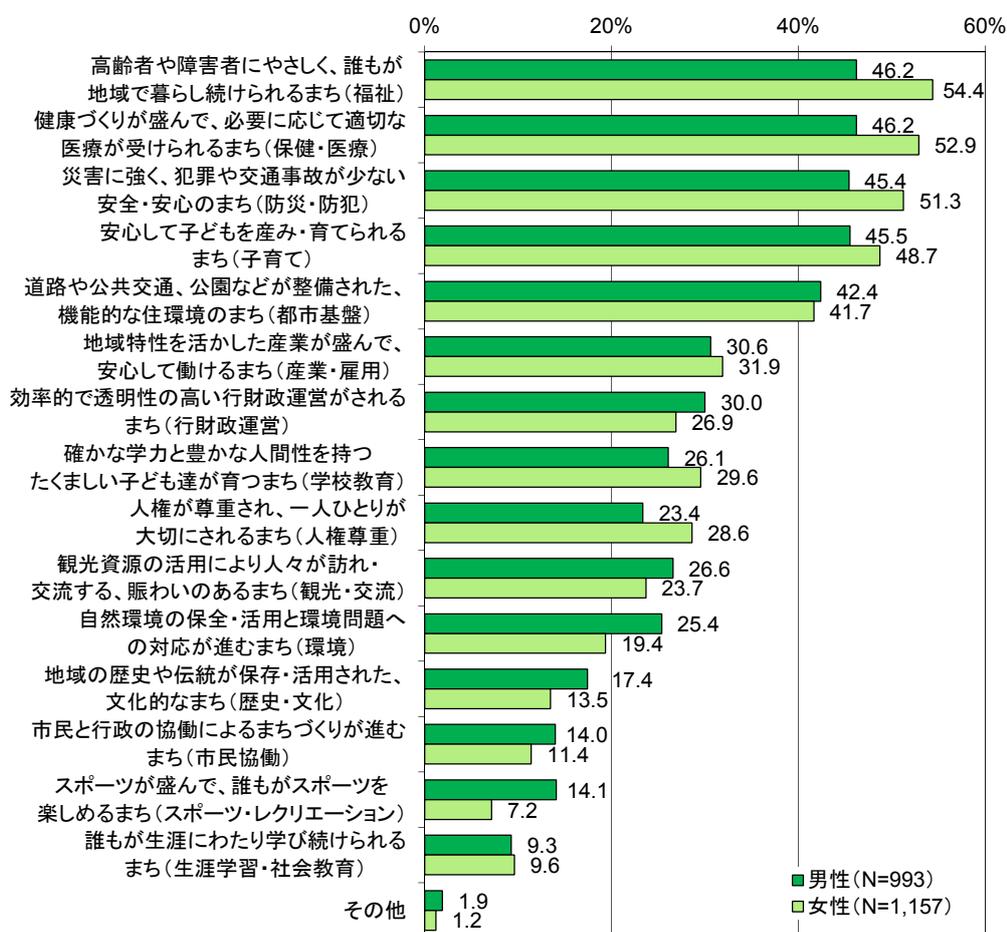
属性別

- いずれの属性も上位項目は同様
- 30歳代以下は「子育て」、40歳代は「防災・防犯」、50歳代以上は「福祉」が最も高い

ほとんどの属性で全体での上位項目が上位となっています。

項目ごとの属性傾向を見ると、性別では大きな違いは見られませんが、上位4項目はいずれも女性が高く、下位の項目は男性が高い項目が多くなっています。

年代別、居住地域別では大きな違いは見られませんが、年代別では「安心して子どもを産み・育てられるまち（子育て）」は30歳代以下、「災害に強く、犯罪や交通事故が少ない安全・安心のまち（防災・防犯）」は40歳代（52.5%）、「高齢者や障害者にやさしく、誰もが地域で暮らし続けられるまち（福祉）」は50歳代以上ではそれぞれ最も高くなっています。居住地区別では「災害に強く、犯罪や交通事故が少ない安全・安心のまち（防災・防犯）」は板鼻（59.7%）、「地域特性を活かした産業が盛んで、安心して働けるまち（産業・雇用）」は坂本（51.7%）が特に高くなっています。また、全体傾向では高い値を示さない項目のうち、「人権が尊重され、一人ひとりが大切にされるまち（人権尊重）」は後閑（37.2%）、「観光資源の活用により人々が訪れ・交流する、賑わいのあるまち（観光・交流）」は坂本（48.3%）、「自然環境の保全・活用と環境問題への対応が進むまち（環境）」は臼井（33.3%）が比較的高くなっています。



年代別 (%)	16～ 19歳	20歳 代	30歳 代	40歳 代	50歳 代	60歳 代	70歳 以上
回答者数(N)	104	155	254	326	364	637	315
高齢者や障害者にやさしく、誰もが地域で暮らし続けられるまち (福祉)	44.2	38.1	37.0	42.9	51.9	56.5	63.8
健康づくりが盛んで、必要に応じて適切な医療が受けられるまち (保健・医療)	34.6	40.0	44.1	50.0	51.6	54.6	52.4
災害に強く、犯罪や交通事故が少ない安全・安心のまち (防災・防犯)	47.1	44.5	45.3	52.5	50.0	47.9	49.8
安心して子どもを産み・育てられるまち (子育て)	51.9	63.9	66.1	46.0	50.0	40.8	32.4
道路や公共交通、公園などが整備された、機能的な住環境のまち (都市基盤)	46.2	51.6	51.2	50.9	37.9	37.5	33.3
地域特性を活かした産業が盛んで、安心して働けるまち (産業・雇用)	34.6	30.3	27.2	27.9	36.3	32.7	29.2
効率的で透明性の高い行財政運営がされるまち (行財政運営)	21.2	23.9	25.6	29.4	28.8	32.2	25.7
確かな学力と豊かな人間性を持つたくましい子ども達が育つまち (学校教育)	26.9	26.5	35.4	30.1	23.4	26.1	29.8
人権が尊重され、一人ひとりが大切にされるまち (人権尊重)	24.0	23.9	18.5	23.0	29.1	27.6	31.1
観光資源の活用により人々が訪れ・交流する、賑わいのあるまち (観光・交流)	27.9	23.2	28.0	27.3	26.4	23.1	21.9
自然環境の保全・活用と環境問題への対応が進むまち (環境)	23.1	18.7	19.7	19.3	20.1	25.3	24.4
地域の歴史や伝統が保存・活用された、文化的なまち (歴史・文化)	17.3	15.5	13.0	15.6	17.6	15.4	13.0
市民と行政の協働によるまちづくりが進むまち (市民協働)	5.8	15.5	6.7	10.1	10.4	16.0	16.2
スポーツが盛んで、誰もがスポーツを楽しめるまち (スポーツ・レクリエーション)	17.3	13.5	11.8	14.1	8.0	6.9	10.5
誰もが生涯にわたり学び続けられるまち (生涯学習・社会教育)	9.6	8.4	4.7	9.8	10.4	10.2	10.5
その他	1.9	2.6	2.0	0.9	2.5	1.6	0.3

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

Ⅲ 調査結果と分析／4 合併後のまちづくりについて

居住地区別 (%)	安中	原市	磯部	東横野	岩野谷	板鼻	秋間	後閑	松井田	臼井	坂本	西横野	九十九	細野
回答者数(N)	413	408	222	131	86	159	134	78	137	45	29	200	48	62
高齢者や障害者にやさしく、誰もが地域で暮らし続けられるまち (福祉)	49.6	47.3	53.2	54.2	59.3	47.8	47.8	47.4	51.8	46.7	51.7	54.0	47.9	53.2
健康づくりが盛んで、必要に応じて適切な医療が受けられるまち (保健・医療)	48.7	51.5	47.3	51.1	46.5	54.7	50.0	53.8	46.7	48.9	51.7	48.0	52.1	53.2
災害に強く、犯罪や交通事故が少ない安全・安心のまち (防災・防犯)	50.6	49.3	49.5	42.7	53.5	59.7	50.7	43.6	42.3	42.2	44.8	41.0	54.2	43.5
安心して子どもを産み・育てられるまち (子育て)	50.1	49.8	40.1	41.2	53.5	44.0	53.7	47.4	38.7	48.9	51.7	49.0	45.8	46.8
道路や公共交通、公園などが整備された、機能的な住環境のまち (都市基盤)	41.6	49.5	45.0	48.1	45.3	39.6	46.3	32.1	31.4	17.8	31.0	43.0	29.2	29.0
地域特性を活かした産業が盛んで、安心して働けるまち (産業・雇用)	27.8	30.9	34.7	30.5	24.4	25.2	38.8	24.4	37.2	42.2	51.7	30.5	25.0	41.9
効率的で透明性の高い行財政運営がされるまち (行財政運営)	26.2	28.9	30.6	22.1	27.9	28.3	29.9	28.2	25.5	33.3	27.6	32.5	33.3	29.0
確かな学力と豊かな人間性を持つたくましい子ども達が育つまち (学校教育)	30.3	27.5	33.8	19.8	23.3	27.7	31.3	32.1	23.4	17.8	24.1	28.0	25.0	27.4
人権が尊重され、一人ひとりが大切にされるまち (人権尊重)	20.8	26.5	30.6	27.5	25.6	22.6	27.6	37.2	27.0	26.7	24.1	25.5	33.3	30.6
観光資源の活用により人々が訪れ・交流する、賑わいのあるまち (観光・交流)	25.2	22.8	27.0	26.7	16.3	25.2	20.9	21.8	31.4	22.2	48.3	26.5	29.2	19.4
自然環境の保全・活用と環境問題への対応が進むまち (環境)	20.8	22.5	21.2	26.7	18.6	23.3	17.9	29.5	24.8	33.3	20.7	19.0	18.8	24.2
地域の歴史や伝統が保存・活用された、文化的なまち (歴史・文化)	15.0	13.7	16.7	16.0	7.0	13.2	14.2	10.3	20.4	24.4	6.9	18.0	16.7	17.7
市民と行政の協働によるまちづくりが進むまち (市民協働)	10.7	12.5	12.6	13.0	19.8	11.9	13.4	16.7	8.0	15.6	13.8	13.5	2.1	19.4
スポーツが盛んで、誰もがスポーツを楽しめるまち (スポーツ・レクリエーション)	11.9	10.3	12.6	11.5	10.5	9.4	7.5	6.4	8.8	13.3	3.4	8.5	12.5	11.3
誰もが生涯にわたり学び続けられるまち (生涯学習・社会教育)	9.4	10.0	11.7	6.9	14.0	8.2	4.5	12.8	10.2	4.4	6.9	10.5	4.2	8.1
その他	1.9	2.0	0.9	2.3	1.2	1.3	0.7	-	2.2	4.4	-	1.5	2.1	-

※各属性において最も高い値を濃色、2番目に高い値を淡色で表示。

IV 資料

1 集計表

① 性別	人数	%
男性	993	45.8
女性	1157	53.3
無回答	19	0.9
計	2169	100.0

② 年齢	人数	%
16～19 歳	104	4.8
20 歳代	155	7.1
30 歳代	254	11.7
40 歳代	326	15.0
50 歳代	364	16.8
60 歳代	637	29.4
70 歳以上	315	14.5
無回答	14	0.6
計	2169	100.0

③ 職業	人数	%
常勤(会社員等)	629	29.0
非常勤(パート等)	384	17.7
農林水産自営	46	2.1
商工自営	111	5.1
公務員	81	3.7
家事専従	364	16.8
学生	124	5.7
無職	362	16.7
その他	51	2.4
無回答	17	0.8
計	2169	100.0

④ 居住地区	人数	%
【居住地区】安中	413	19.0
原市	408	18.8
磯部	222	10.2
東横野	131	6.0
岩野谷	86	4.0
板鼻	159	7.3
秋間	134	6.2
後閑	78	3.6
松井田	137	6.3
臼井	45	2.1
坂本	29	1.3
西横野	200	9.2
九十九	48	2.2
細野	62	2.9
無回答	17	0.8
計	2169	100.0

⑤ 通算居住年数	人数	%
【居住年数】5 年未満	100	4.6
5 年以上 10 年未満	123	5.7
10 年以上 20 年未満	324	14.9
20 年以上	1613	74.4
無回答	9	0.4
計	2169	100.0

問1 あなたにとって、安中市は住みやすいですか。(1つ選択)

	人数	%
とても住みやすい	208	9.6
どちらかといえば住みやすい	1004	46.3
どちらかといえば住みにくい	576	26.6
とても住みにくい	61	2.8
どちらともいえない	230	10.6
無回答	90	4.1
計	2169	100.0

①【住みやすい理由】

(N=問1で1または2と答えた 1212 人)(3 つまで選択)

	人数	%
自然が豊か	798	65.8
交通の便が良い	139	11.5
買い物が便利	315	26.0
医療・福祉が充実している	71	5.9
子育て・教育環境が充実している	40	3.3
自然災害の心配が少ない	918	75.7
犯罪が少なく治安が良い	517	42.7
働く環境が整っている	21	1.7
休日等を楽しめる場が充実している	24	2.0
地域の人間関係が良い	255	21.0
その他	26	2.1

②【住みにくい理由】

(N=1で3または4と答えた 637 人)(3 つまで選択)

	人数	%
自然が少ない	3	0.5
交通の便が悪い	476	74.7
買い物が不便	362	56.8
医療・福祉が充実していない	288	45.2
子育て・教育環境が充実していない	87	13.7
自然災害の心配がある	41	6.4
犯罪が多く治安が悪い	7	1.1
働く環境が整っていない	143	22.4
休日等を楽しめる場が充実していない	264	41.4
地域の人間関係が悪い	51	8.0
その他	45	7.1

問2 安中市での暮らしの中で、不安に感じていることがありますか。(3 つまで選択)

	人数	%
健康	428	19.7
医療	827	38.1
介護	589	27.2
学校教育・進学	172	7.9
就職・雇用	338	15.6
収入・家計	530	24.4
結婚	75	3.5
子育て	108	5.0
家族や親族間の人間関係	42	1.9
近隣や地域の人間関係	178	8.2
学校や職場の人間関係	23	1.1
日常の移動手段	536	24.7
自然災害・気候変動	208	9.6
犯罪・交通事故	115	5.3
少子化・高齢化	914	42.1
人口減少	364	16.8
その他	54	2.5
特に不安はない	127	5.9

問3 安中市が現在取り組んでいる次のまちづくりの施策についてうかがいます。

(1)重要度(1つ選択)

	人数	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	計
〈土地利用〉居住環境と自然環境が調和した適正な土地利用	17	67	574	877	558	76	2169	
〈自然環境〉自然環境の保全・活用	15	60	512	862	648	72	2169	
〈主要道路〉国道・県道・市道など主要道路・幹線道路の整備	21	103	299	822	880	44	2169	
〈生活道路〉身近な生活道路の整備	20	71	299	784	954	41	2169	
〈公共交通〉バス・鉄道など公共交通の充実	16	94	376	710	937	36	2169	
〈市街地整備〉計画的な市街地の整備	28	142	632	757	541	69	2169	
〈住環境〉住宅の耐震化や空き家対策など住環境の整備	15	71	435	858	748	42	2169	
〈水道水〉安全で安定した水道水の供給	7	33	179	497	1420	33	2169	
〈污水处理〉下水道や合併浄化槽による適切な污水处理	9	28	274	696	1123	39	2169	
〈公園・緑地〉公園・広場の整備と緑地の創出	37	133	603	844	514	38	2169	
〈環境対策〉省エネ・CO2 排出量削減など環境問題対策の推進	23	72	532	820	673	49	2169	
〈ごみ・リサイクル〉適切にごみ処理と減量・リサイクルの推進	6	28	311	912	876	36	2169	
〈公害防止〉水質汚濁、騒音、振動、悪臭など公害の防止対策	7	49	375	757	937	44	2169	
〈防犯〉防犯のための環境整備と活動の促進	5	27	362	781	957	37	2169	
〈交通安全〉交通安全のための環境整備と活動の促進	8	33	377	801	905	45	2169	
〈防災・減災〉防災・減災のための環境整備と活動の促進	9	29	412	782	884	53	2169	
〈消防・救急〉生命と財産を守る消防・救急体制の強化	3	14	242	670	1209	31	2169	
〈消費者保護〉消費生活相談や消費者教育など消費者の保護	17	85	692	798	537	40	2169	
〈健康づくり〉疾病予防・健康づくり体制の充実	4	43	373	842	864	43	2169	
〈医療体制〉医療施設や高度・救急医療体制の充実	2	19	176	540	1387	45	2169	
〈地域福祉〉地域で支え合う地域福祉の充実	6	50	569	821	662	61	2169	
〈高齢者福祉〉高齢者福祉の充実	13	31	392	759	940	34	2169	
〈障害者福祉〉障害者福祉の充実	5	31	500	745	842	46	2169	
〈子育て支援〉子育て家庭の支援や保育サービスの充実	10	22	466	749	875	47	2169	
〈社会保障制度〉国民年金・生活保護などの社会保障制度の適正な運用	10	19	378	578	1138	46	2169	
〈生涯学習〉生涯学習・社会教育の充実	20	96	796	817	392	48	2169	
〈生涯スポーツ〉生涯スポーツの振興とスポーツ施設の整備	31	129	872	770	328	39	2169	
〈学校・幼児教育〉学校教育・幼児教育の充実	6	18	456	689	958	42	2169	
〈芸術・文化〉芸術・文化に触れる機会や活動支援の充実	44	153	889	712	325	46	2169	
〈文化財〉文化財・伝統芸能の保護と活用	34	107	867	767	351	43	2169	
〈人権教育〉人権意識の啓発と人権教育の推進	20	95	902	702	399	51	2169	
〈都市間・国際交流〉都市間・国際交流の推進	56	189	1018	588	270	48	2169	
〈農林業〉農林業の振興	23	71	761	768	507	39	2169	
〈商業〉商業の振興	14	38	662	838	574	43	2169	
〈工業〉工業の振興	16	48	702	814	545	44	2169	
〈起業・新産業〉起業・創業・新分野への進出支援と新産業の創出	28	78	797	702	512	52	2169	
〈雇用・労働環境〉雇用対策と労働環境の向上	8	19	406	754	940	42	2169	
〈観光〉観光の振興	26	69	544	829	659	42	2169	
〈行政効率化・財政〉行政の効率化と健全な財政運営	4	20	391	560	1137	57	2169	
〈行政情報電子化〉行政手続きや情報発信の電子化	33	144	874	656	397	65	2169	
〈窓口利便性〉窓口サービスの利便性向上	12	51	555	792	692	67	2169	
〈情報発信〉広報紙やホームページによる情報発信の充実	28	88	737	821	435	60	2169	
〈市民参加〉市民参加や地域コミュニティ活動の推進	40	133	897	736	305	58	2169	
〈男女共同参画〉男女が共に能力を発揮できる男女共同参画の推進	41	119	927	621	402	59	2169	

	%	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要ではない	重要ではない	無回答	計
〈土地利用〉居住環境と自然環境が調和した適正な土地利用		0.8	3.1	26.5	40.4	25.7	3.5	100.0
〈自然環境〉自然環境の保全・活用		0.7	2.8	23.6	39.7	29.9	3.3	100.0
〈主要道路〉国道・県道・市道など主要道路・幹線道路の整備		1.0	4.7	13.8	37.9	40.6	2.0	100.0
〈生活道路〉身近な生活道路の整備		0.9	3.3	13.8	36.1	44.0	1.9	100.0
〈公共交通〉バス・鉄道など公共交通の充実		0.7	4.3	17.3	32.7	43.2	1.7	100.0
〈市街地整備〉計画的な市街地の整備		1.3	6.5	29.1	34.9	24.9	3.2	100.0
〈住環境〉住宅の耐震化や空き家対策など住環境の整備		0.7	3.3	20.1	39.6	34.5	1.9	100.0
〈水道水〉安全で安定した水道水の供給		0.3	1.5	8.3	22.9	65.5	1.5	100.0
〈汚水処理〉下水道や合併浄化槽による適切な汚水処理		0.4	1.3	12.6	32.1	51.8	1.8	100.0
〈公園・緑地〉公園・広場の整備と緑地の創出		1.7	6.1	27.8	38.9	23.7	1.8	100.0
〈環境対策〉省エネ・CO2 排出量削減など環境問題対策の推進		1.1	3.3	24.5	37.8	31.0	2.3	100.0
〈ごみ・リサイクル〉適切なおみ処理と減量・リサイクルの推進		0.3	1.3	14.3	42.0	40.4	1.7	100.0
〈公害防止〉水質汚濁、騒音、振動、悪臭など公害の防止対策		0.3	2.3	17.3	34.9	43.2	2.0	100.0
〈防犯〉防犯のための環境整備と活動の促進		0.2	1.2	16.7	36.0	44.1	1.7	100.0
〈交通安全〉交通安全のための環境整備と活動の促進		0.4	1.5	17.4	36.9	41.7	2.1	100.0
〈防災・減災〉防災・減災のための環境整備と活動の促進		0.4	1.3	19.0	36.1	40.8	2.4	100.0
〈消防・救急〉生命と財産を守る消防・救急体制の強化		0.1	0.6	11.2	30.9	55.7	1.4	100.0
〈消費者保護〉消費生活相談や消費者教育など消費者の保護		0.8	3.9	31.9	36.8	24.8	1.8	100.0
〈健康づくり〉疾病予防・健康づくり体制の充実		0.2	2.0	17.2	38.8	39.8	2.0	100.0
〈医療体制〉医療施設や高度・救急医療体制の充実		0.1	0.9	8.1	24.9	63.9	2.1	100.0
〈地域福祉〉地域で支え合う地域福祉の充実		0.3	2.3	26.2	37.9	30.5	2.8	100.0
〈高齢者福祉〉高齢者福祉の充実		0.6	1.4	18.1	35.0	43.3	1.6	100.0
〈障害者福祉〉障害者福祉の充実		0.2	1.4	23.1	34.3	38.8	2.1	100.0
〈子育て支援〉子育て家庭の支援や保育サービスの充実		0.5	1.0	21.5	34.5	40.3	2.2	100.0
〈社会保障制度〉国民年金・生活保護などの社会保障制度の適正な運用		0.5	0.9	17.4	26.6	52.5	2.1	100.0
〈生涯学習〉生涯学習・社会教育の充実		0.9	4.4	36.7	37.7	18.1	2.2	100.0
〈生涯スポーツ〉生涯スポーツの振興とスポーツ施設の整備		1.4	5.9	40.2	35.5	15.1	1.8	100.0
〈学校・幼児教育〉学校教育・幼児教育の充実		0.3	0.8	21.0	31.8	44.2	1.9	100.0
〈芸術・文化〉芸術・文化に触れる機会や活動支援の充実		2.0	7.1	41.0	32.8	15.0	2.1	100.0
〈文化財〉文化財・伝統芸能の保護と活用		1.6	4.9	40.0	35.4	16.2	2.0	100.0
〈人権教育〉人権意識の啓発と人権教育の推進		0.9	4.4	41.6	32.4	18.4	2.4	100.0
〈都市間・国際交流〉都市間・国際交流の推進		2.6	8.7	46.9	27.1	12.4	2.2	100.0
〈農林業〉農林業の振興		1.1	3.3	35.1	35.4	23.4	1.8	100.0
〈商業〉商業の振興		0.6	1.8	30.5	38.6	26.5	2.0	100.0
〈工業〉工業の振興		0.7	2.2	32.4	37.5	25.1	2.0	100.0
〈起業・新産業〉起業・創業・新分野への進出支援と新産業の創出		1.3	3.6	36.7	32.4	23.6	2.4	100.0
〈雇用・労働環境〉雇用対策と労働環境の向上		0.4	0.9	18.7	34.8	43.3	1.9	100.0
〈観光〉観光の振興		1.2	3.2	25.1	38.2	30.4	1.9	100.0
〈行政効率化・財政〉行政の効率化と健全な財政運営		0.2	0.9	18.0	25.8	52.4	2.6	100.0
〈行政情報電子化〉行政手続きや情報発信の電子化		1.5	6.6	40.3	30.2	18.3	3.0	100.0
〈窓口利便性〉窓口サービスの利便性向上		0.6	2.4	25.6	36.5	31.9	3.1	100.0
〈情報発信〉広報紙やホームページによる情報発信の充実		1.3	4.1	34.0	37.9	20.1	2.8	100.0
〈市民参加〉市民参加や地域コミュニティ活動の推進		1.8	6.1	41.4	33.9	14.1	2.7	100.0
〈男女共同参画〉男女が共に能力を発揮できる男女共同参画の推進		1.9	5.5	42.7	28.6	18.5	2.7	100.0

(2)満足度(1つ選択)

人数	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答	計
〈土地利用〉居住環境と自然環境が調和した適正な土地利用	119	340	1110	417	60	123	2169
〈自然環境〉自然環境の保全・活用	102	326	1111	451	70	109	2169
〈主要道路〉国道・県道・市道など主要道路・幹線道路の整備	195	493	671	615	106	89	2169
〈生活道路〉身近な生活道路の整備	265	554	650	525	97	78	2169
〈公共交通〉バス・鉄道など公共交通の充実	544	650	670	185	39	81	2169
〈市街地整備〉計画的な市街地の整備	220	468	1158	187	33	103	2169
〈住環境〉住宅の耐震化や空き家対策など住環境の整備	217	570	1115	143	27	97	2169
〈水道水〉安全で安定した水道水の供給	30	84	468	845	674	68	2169
〈汚水処理〉下水道や合併浄化槽による適切な汚水処理	139	274	790	618	277	71	2169
〈公園・緑地〉公園・広場の整備と緑地の創出	194	425	999	399	81	71	2169
〈環境対策〉省エネ・CO2 排出量削減など環境問題対策の推進	69	254	1419	295	51	81	2169
〈ごみ・リサイクル〉適切なごみ処理と減量・リサイクルの推進	67	264	892	699	170	77	2169
〈公害防止〉水質汚濁、騒音、振動、悪臭など公害の防止対策	100	269	1115	505	107	73	2169
〈防犯〉防犯のための環境整備と活動の促進	58	283	1225	441	83	79	2169
〈交通安全〉交通安全のための環境整備と活動の促進	86	288	1148	477	89	81	2169
〈防災・減災〉防災・減災のための環境整備と活動の促進	60	254	1277	421	68	89	2169
〈消防・救急〉生命と財産を守る消防・救急体制の強化	77	230	994	631	166	71	2169
〈消費者保護〉消費生活相談や消費者教育など消費者の保護	65	196	1493	291	50	74	2169
〈健康づくり〉疾病予防・健康づくり体制の充実	44	260	1174	532	90	69	2169
〈医療体制〉医療施設や高度・救急医療体制の充実	388	604	743	308	53	73	2169
〈地域福祉〉地域で支え合う地域福祉の充実	77	316	1363	278	52	83	2169
〈高齢者福祉〉高齢者福祉の充実	122	343	1217	366	52	69	2169
〈障害者福祉〉障害者福祉の充実	100	272	1413	258	53	73	2169
〈子育て支援〉子育て家庭の支援や保育サービスの充実	106	280	1315	343	50	75	2169
〈社会保障制度〉国民年金・生活保護などの社会保障制度の適正な運用	223	385	1244	210	37	70	2169
〈生涯学習〉生涯学習・社会教育の充実	41	165	1523	322	50	68	2169
〈生涯スポーツ〉生涯スポーツの振興とスポーツ施設の整備	84	246	1389	335	52	63	2169
〈学校・幼児教育〉学校教育・幼児教育の充実	72	293	1280	398	59	67	2169
〈芸術・文化〉芸術・文化に触れる機会や活動支援の充実	72	264	1451	268	46	68	2169
〈文化財〉文化財・伝統芸能の保護と活用	44	153	1559	282	63	68	2169
〈人権教育〉人権意識の啓発と人権教育の推進	32	142	1650	220	52	73	2169
〈都市間・国際交流〉都市間・国際交流の推進	61	187	1648	163	34	76	2169
〈農林業〉農林業の振興	100	354	1488	136	25	66	2169
〈商業〉商業の振興	166	451	1304	154	26	68	2169
〈工業〉工業の振興	114	308	1451	190	35	71	2169
〈起業・新産業〉起業・創業・新分野への進出支援と新産業の創出	143	340	1487	96	22	81	2169
〈雇用・労働環境〉雇用対策と労働環境の向上	223	546	1163	142	26	69	2169
〈観光〉観光の振興	194	443	1173	257	38	64	2169
〈行政効率化・財政〉行政の効率化と健全な財政運営	245	422	1179	213	23	87	2169
〈行政情報電子化〉行政手続きや情報発信の電子化	131	284	1412	215	33	94	2169
〈窓口利便性〉窓口サービスの利便性向上	153	339	1080	419	78	100	2169
〈情報発信〉広報紙やホームページによる情報発信の充実	76	209	1261	446	91	86	2169
〈市民参加〉市民参加や地域コミュニティ活動の推進	45	185	1499	310	45	85	2169
〈男女共同参画〉男女が共に能力を発揮できる男女共同参画の推進	63	164	1622	199	34	87	2169

	%	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答	計
〈土地利用〉居住環境と自然環境が調和した適正な土地利用		5.5	15.7	51.2	19.2	2.8	5.7	100.0
〈自然環境〉自然環境の保全・活用		4.7	15.0	51.2	20.8	3.2	5.0	100.0
〈主要道路〉国道・県道・市道など主要道路・幹線道路の整備		9.0	22.7	30.9	28.4	4.9	4.1	100.0
〈生活道路〉身近な生活道路の整備		12.2	25.5	30.0	24.2	4.5	3.6	100.0
〈公共交通〉バス・鉄道など公共交通の充実		25.1	30.0	30.9	8.5	1.8	3.7	100.0
〈市街地整備〉計画的な市街地の整備		10.1	21.6	53.4	8.6	1.5	4.7	100.0
〈住環境〉住宅の耐震化や空き家対策など住環境の整備		10.0	26.3	51.4	6.6	1.2	4.5	100.0
〈水道水〉安全で安定した水道水の供給		1.4	3.9	21.6	39.0	31.1	3.1	100.0
〈汚水処理〉下水道や合併浄化槽による適切な汚水処理		6.4	12.6	36.4	28.5	12.8	3.3	100.0
〈公園・緑地〉公園・広場の整備と緑地の創出		8.9	19.6	46.1	18.4	3.7	3.3	100.0
〈環境対策〉省エネ・CO2 排出量削減など環境問題対策の推進		3.2	11.7	65.4	13.6	2.4	3.7	100.0
〈ごみ・リサイクル〉適切にごみ処理と減量・リサイクルの推進		3.1	12.2	41.1	32.2	7.8	3.6	100.0
〈公害防止〉水質汚濁、騒音、振動、悪臭など公害の防止対策		4.6	12.4	51.4	23.3	4.9	3.4	100.0
〈防犯〉防犯のための環境整備と活動の促進		2.7	13.0	56.5	20.3	3.8	3.6	100.0
〈交通安全〉交通安全のための環境整備と活動の促進		4.0	13.3	52.9	22.0	4.1	3.7	100.0
〈防災・減災〉防災・減災のための環境整備と活動の促進		2.8	11.7	58.9	19.4	3.1	4.1	100.0
〈消防・救急〉生命と財産を守る消防・救急体制の強化		3.6	10.6	45.8	29.1	7.7	3.3	100.0
〈消費者保護〉消費生活相談や消費者教育など消費者の保護		3.0	9.0	68.8	13.4	2.3	3.4	100.0
〈健康づくり〉疾病予防・健康づくり体制の充実		2.0	12.0	54.1	24.5	4.1	3.2	100.0
〈医療体制〉医療施設や高度・救急医療体制の充実		17.9	27.8	34.3	14.2	2.4	3.4	100.0
〈地域福祉〉地域で支え合う地域福祉の充実		3.6	14.6	62.8	12.8	2.4	3.8	100.0
〈高齢者福祉〉高齢者福祉の充実		5.6	15.8	56.1	16.9	2.4	3.2	100.0
〈障害者福祉〉障害者福祉の充実		4.6	12.5	65.1	11.9	2.4	3.4	100.0
〈子育て支援〉子育て家庭の支援や保育サービスの充実		4.9	12.9	60.6	15.8	2.3	3.5	100.0
〈社会保障制度〉国民年金・生活保護などの社会保障制度の適正な運用		10.3	17.8	57.4	9.7	1.7	3.2	100.0
〈生涯学習〉生涯学習・社会教育の充実		1.9	7.6	70.2	14.8	2.3	3.1	100.0
〈生涯スポーツ〉生涯スポーツの振興とスポーツ施設の整備		3.9	11.3	64.0	15.4	2.4	2.9	100.0
〈学校・幼児教育〉学校教育・幼児教育の充実		3.3	13.5	59.0	18.3	2.7	3.1	100.0
〈芸術・文化〉芸術・文化に触れる機会や活動支援の充実		3.3	12.2	66.9	12.4	2.1	3.1	100.0
〈文化財〉文化財・伝統芸能の保護と活用		2.0	7.1	71.9	13.0	2.9	3.1	100.0
〈人権教育〉人権意識の啓発と人権教育の推進		1.5	6.5	76.1	10.1	2.4	3.4	100.0
〈都市間・国際交流〉都市間・国際交流の推進		2.8	8.6	76.0	7.5	1.6	3.5	100.0
〈農林業〉農林業の振興		4.6	16.3	68.6	6.3	1.2	3.0	100.0
〈商業〉商業の振興		7.7	20.8	60.1	7.1	1.2	3.1	100.0
〈工業〉工業の振興		5.3	14.2	66.9	8.8	1.6	3.3	100.0
〈起業・新産業〉起業・創業・新分野への進出支援と新産業の創出		6.6	15.7	68.6	4.4	1.0	3.7	100.0
〈雇用・労働環境〉雇用対策と労働環境の向上		10.3	25.2	53.6	6.5	1.2	3.2	100.0
〈観光〉観光の振興		8.9	20.4	54.1	11.8	1.8	3.0	100.0
〈行政効率化・財政〉行政の効率化と健全な財政運営		11.3	19.5	54.4	9.8	1.1	4.0	100.0
〈行政情報電子化〉行政手続きや情報発信の電子化		6.0	13.1	65.1	9.9	1.5	4.3	100.0
〈窓口利便性〉窓口サービスの利便性向上		7.1	15.6	49.8	19.3	3.6	4.6	100.0
〈情報発信〉広報紙やホームページによる情報発信の充実		3.5	9.6	58.1	20.6	4.2	4.0	100.0
〈市民参加〉市民参加や地域コミュニティ活動の推進		2.1	8.5	69.1	14.3	2.1	3.9	100.0
〈男女共同参画〉男女が共に能力を発揮できる男女共同参画の推進		2.9	7.6	74.8	9.2	1.6	4.0	100.0

問4 今後、人口減少や少子化、高齢化が進行する中での安中市のまちづくりについて、特にどのようなことが大切だと思いますか。(3つまで選択)

	人数	%
空き家の実態把握と利活用の促進	964	44.4
地域ごとに暮らしやすいコンパクトなまちづくり	521	24.0
公共施設や道路・公共交通機関の立地や規模の適正化	1150	53.0
地域住民のつながりや助け合いの強化	707	32.6
地域課題に取り組む NPO やボランティア団体の活動支援	277	12.8
地域の医療・介護環境の維持と充実	1536	70.8
だれもが自らの能力を発揮し、地域で活躍できる場や機会の充実	495	22.8
その他	91	4.2

問5 安中市に移住・定住する人を増やすために、特にどのようなことが大切だと思いますか。(3つまで選択)

	人数	%
移住・定住につながる安中市での暮らしの PR の推進	606	27.9
市内移住希望者への就業・新規就農の支援の充実	1030	47.5
市内移住希望者への起業・創業の支援の充実	356	16.4
子育て環境・子どもの教育環境の充実	1253	57.8
医療体制の充実	1205	55.6
住宅の建設・取得や賃貸に関する情報提供や費用補助等の充実	446	20.6
空き家や空き店舗の活用のための情報提供や費用補助等の充実	620	28.6
未利用地の整備・活用による住宅用地の確保	359	16.6
その他	97	4.5

問6 結婚・出産・子育てがしやすいまちにするために、特にどのようなことが大切だと思いますか。(3つまで選択)

	人数	%
結婚につながるような出会いの場や情報の提供	643	29.6
母子保健対策や小児医療体制の充実	639	29.5
不妊・不育治療にかかる費用負担の軽減	288	13.3
子育てへの経済的支援の充実	1033	47.6
同じ年頃の子どもを持つ親たちが交流・相談・学習できる機会の提供	334	15.4
地域ぐるみで子どもを見守る環境づくり	458	21.1
育児休業・短時間勤務など仕事と子育てが両立しやすい労働環境の整備	873	40.2
児童館など子どもの遊び場の整備	396	18.3
保育所や学童保育などの保育環境の充実	638	29.4
通園・通学時の交通安全・防犯対策の強化	456	21.0
子育てや出産について相談できる窓口の充実	192	8.9
その他	72	3.3

IV 資料／1 集計表

問7 高齢者が安心して、いきいきと暮らせるまちにするために、特にどのようなことが大切だと思いますか。(3つまで選択)

	人数	%
健康づくりなどによる介護予防や認知症予防の強化	703	32.4
介護サービス(居宅・施設)の充実	1114	51.4
高齢者が気軽に参加できる趣味や教養・ボランティアの機会の充実	631	29.1
年金や医療保険制度の充実	1210	55.8
高齢者を地域で支え、見守る体制づくり	389	17.9
高齢者の働く場・機会の確保	652	30.1
高齢者が安心して暮らせる住環境の整備	810	37.3
高齢者やその家族が気軽に相談できる窓口の充実	500	23.1
その他	46	2.1

問8 災害に強いまちにするために、特にどのようなことが大切だと思いますか。(3つまで選択)

	人数	%
市民への防災意識と助け合い意識の啓発	612	28.2
自主防災組織の育成・支援や避難訓練・防災訓練の充実	324	14.9
住宅の耐震化費用の補助	505	23.3
避難場所の耐震化や避難道路などの整備	526	24.3
山や河川等の災害発生危険箇所の整備	756	34.9
水・食料などの非常用物資の備蓄	680	31.4
上水道や電気などのライフラインの強化	825	38.0
消防、警察などによる災害時救助体制の強化	321	14.8
災害時要援護者(乳幼児・高齢者・障害者など)への対策の強化	385	17.8
防災無線などの情報網(災害時の情報ネットワーク)の整備	366	16.9
災害発生時における行政の初動体制、危機管理体制の強化	748	34.5
その他	39	1.8

問9 地域産業の振興のために、特にどのようなことが大切だと思いますか。(3つまで選択)

	人数	%
農林産物の地域ブランド化や6次産業化などによる高付加価値化	654	30.2
地産地消の推進や農業体験等による生産者と消費者の連携強化	670	30.9
農林業の経営安定化や後継者・新規就農者の育成	770	35.5
既存商店の施設改善や集団化・協業化	401	18.5
商店街の環境美化や歩道・駐車場などの整備	672	31.0
中小企業の経営安定化や人材育成	667	30.8
高速交通網等の立地環境のPRや優遇措置などによる企業誘致	433	20.0
地域資源を活かした新産業創出や新事業展開の促進	597	27.5
観光資源を活かしたまちのブランド力向上	714	32.9
その他	46	2.1

問10 あなたは、安中市のまちづくりに関心がありますか。(1つ選択)

	人数	%
たいへん関心がある	314	14.5
どちらかといえば関心がある	1150	53.0
どちらかといえば関心がない	560	25.8
まったく関心がない	66	3.0
無回答	79	3.6
計	2169	100.0

問11 今後、参加してみたい(すでに参加しているものを含む)地域活動がありますか。(3つまで選択)

	人数	%
地域の祭りや運動会などの親睦活動	692	31.9
地域の美化や清掃、リサイクルなどの環境活動	734	33.8
地域のパトロール、防災訓練、交通安全などの防犯・防災活動	444	20.5
子ども会や地域での子育て支援活動	363	16.7
高齢者や障害者などへの福祉活動	451	20.8
観光客などへの観光ボランティア活動	294	13.6
趣味やスポーツなどのサークル活動	926	42.7
参加したい活動はない	435	20.1
その他	54	2.5

問12 まちづくりへの市民参加を盛んにするために、安中市はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(3つまで選択)

	人数	%
時間や場所など市民参加機会の多様化による、誰でも参加しやすい環境の整備	1113	51.3
市政運営に関する情報のわかりやすい提供と共有	957	44.1
アンケート調査などを通じた市民の意向の把握	633	29.2
市民と市長との懇談会や、行政運営に関する説明会の地域での開催	391	18.0
審議会や委員会などの委員の市民公募	186	8.6
パブリックコメントなどによる計画段階からの市民の意向の反映	382	17.6
地域住民の交流や地域課題の解決を図るための地域活動の支援	621	28.6
地域活動の拠点となる施設の整備	563	26.0
その他	59	2.7

問13 あなたは、合併前と比べて、現在の安中市についてどう思いますか。(1つ選択)

	人数	そう思う	どちらかといえ ばそう思う	どちらともい えない	どちらか といえ ばそう思 わない	そう思 わない	無回答	計
公共施設が利用しやすくなった	238	174	1145	361	104	147	2169	
市役所の窓口案内や電話対応が良くなった	218	162	1166	384	103	136	2169	
市民の意見が市役所に届きやすくなった	285	270	1283	151	22	158	2169	
住民同士の交流が活発になった	284	332	1158	209	31	155	2169	
運営改善や統合等で地域の組織や団体の効率化が図られた	226	278	1233	240	32	160	2169	
地域のイメージや知名度が向上した	319	328	1006	302	63	151	2169	
各地域の均衡ある発展が進んだ	322	363	1160	149	23	152	2169	
地域の個性や伝統・文化が大切にされるようになった	242	266	1107	339	69	146	2169	

	%	そう 思う	どちら かとい え ば そ う 思 う	ど ち ら と も い え な い	ど ち ら か と い え ば そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	無 回 答	計
公共施設が利用しやすくなった	11.0	8.0	52.8	16.6	4.8	6.8	100.0	
市役所の窓口案内や電話対応が良くなった	10.1	7.5	53.8	17.7	4.7	6.3	100.0	
市民の意見が市役所に届きやすくなった	13.1	12.4	59.2	7.0	1.0	7.3	100.0	
住民同士の交流が活発になった	13.1	15.3	53.4	9.6	1.4	7.1	100.0	
運営改善や統合等で地域の組織や団体の効率化が図られた	10.4	12.8	56.8	11.1	1.5	7.4	100.0	
地域のイメージや知名度が向上した	14.7	15.1	46.4	13.9	2.9	7.0	100.0	
各地域の均衡ある発展が進んだ	14.8	16.7	53.5	6.9	1.1	7.0	100.0	
地域の個性や伝統・文化が大切にされるようになった	11.2	12.3	51.0	15.6	3.2	6.7	100.0	

IV 資料／1 集計表

問14 行財政改革を進め、行政サービスの質を向上していくために、安中市は特にどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(3つまで選択)

	人数	%
市の事業や催し物などに関する情報の積極的な提供	690	31.8
行政手続きの簡素化・迅速化	1167	53.8
夜間や休日を含め、施設の利用方法や利用時間などの見直し	932	43.0
窓口でのわかりやすい説明など、職員対応力の向上	1048	48.3
専門知識のある職員の育成	744	34.3
民間にできることは民間事業者に任せる	509	23.5
各種手続きや施設利用予約などの電子化	321	14.8
その他	58	2.7

問15 今後、人口減少や少子化、高齢化の進行に伴う税収の減少により、現在の公共サービス水準の維持が難しくなった場合、公共サービスのあり方についてどのように考えますか。(1つ選択)

	人数	%
税負担は増やさず、それによって縮小されるサービスがあってもやむを得ない	405	18.7
税負担は増やさず、利用者自身が負担してサービスを維持・充実すべき	370	17.1
税負担は増やさず、民間活力や市民の力を活用してサービスを維持・充実すべき	884	40.8
税負担を増やしても、サービスを維持・充実すべき	132	6.1
わからない	218	10.1
その他	83	3.8
無回答	77	3.6
計	2169	100.0

問16 1年後の安中市は、どのようなまちであってほしいと思いますか。(5つまで選択)

	人数	%
自然環境の保全・活用と環境問題への対応が進むまち(環境)	480	22.1
道路や公共交通、公園などが整備された、機能的な住環境のまち(都市基盤)	910	42.0
災害に強く、犯罪や交通事故が少ない安全・安心のまち(防災・防犯)	1055	48.6
健康づくりが盛んで、必要に応じて適切な医療が受けられるまち(保健・医療)	1081	49.8
高齢者や障害者にやさしく、誰もが地域で暮らし続けられるまち(福祉)	1095	50.5
安心して子どもを産み・育てられるまち(子育て)	1021	47.1
誰もが生涯にわたり学び続けられるまち(生涯学習・社会教育)	204	9.4
スポーツが盛んで、誰もがスポーツを楽しめるまち(スポーツ・レクリエーション)	223	10.3
確かな学力と豊かな人間性を持つたくましい子ども達が育つまち(学校教育)	604	27.8
地域の歴史や伝統が保存・活用された、文化的なまち(歴史・文化)	329	15.2
人権が尊重され、一人ひとりが大切にされるまち(人権尊重)	567	26.1
観光資源の活用により人々が訪れ・交流する、賑わいのあるまち(観光・交流)	540	24.9
地域特性を活かした産業が盛んで、安心して働けるまち(産業・雇用)	679	31.3
効率的で透明性の高い行財政運営がされるまち(行財政運営)	615	28.4
市民と行政の協働によるまちづくりが進むまち(市民協働)	273	12.6
その他	34	1.6

2 調査票

第2次安中市総合計画策定のための 市民アンケート調査

安中市のこれからのまちづくりについて
お聞かせください



安中市のマスコット
「こうめちゃん」

日頃より市政にご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
新安中市が誕生して10年が経過しました。本市では、新たなまちづくりの指針となる「第2次安中市総合計画」の策定に取り組んでいます。
そこで、市内にお住いの16歳以上の方4,000人を無作為に選ばせていただき、アンケート調査へのご協力をお願いすることとなりました。
なお、回答は無記名とさせていただきます、お答えいただいた内容はすべて統計処理され、個人が特定されることは一切ありません。ぜひ、率直なお声をお聞かせください。
安中市の今後のまちづくりを方向づけるたいへん大切な調査です。ご多用のところ誠に恐縮ですが、調査の主旨をご理解のうえ、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成28年10月

安中市長 茂木英子

《調査票の記入方法について》

- 1 この調査は、個人を対象にしています（世帯単位ではありません）。**あて名のご本人がご回答ください。**なお、事情によりご本人の記入がむずかしい場合は、ご本人のお答えをご家族の方等がご記入いただきますようお願いいたします。
- 2 回答は○印をつけていただく場合、1つだけ選んでいただくもの、3つまで選んでいただくもの、5つまで選んでいただくものがあります。各設問の文章をご確認ください。
- 3 「その他」を選ばれた場合には、具体的な内容を（ ）内にお書きください。
- 4 ご記入いただいた後は、無記名のまま同封の返信用封筒に入れて、

平成28年**10月31日（月）**までに切手を貼らずにご返送ください。

《この調査についてのお問い合わせ先》

安中市 総務部 企画課 企画調整係
〒379-0192 安中市安中 1-23-13

電話 027-382-1111（内線 1021・1022）
FAX 027-381-0503
E-mail kikaku@city.annaka.gunma.jp

1. あなたご自身についてうかがいます

- ① あなたの性別について、
- 1つ選んで○
- をつけてください。

1 男性	2 女性
------	------

- ② あなたの年齢について、
- 1つ選んで○
- をつけてください。

1 10歳代	2 20歳代	3 30歳代	4 40歳代
5 50歳代	6 60歳代	7 70歳以上	

- ③ あなたの職業について、
- 1つ選んで○
- をつけてください。

1 会社員・団体職員（常勤）	6 家事専従
2 パート・アルバイト・内職	7 学生
3 自営（農林水産業）	8 無職
4 自営（商工業）	9 その他（ ）
5 公務員	

- ④ あなたのお住いの地区について、
- 1つ選んで○
- をつけてください。

1 安中地区	6 板鼻地区	11 坂本地区
2 原市地区	7 秋間地区	12 西横野地区
3 磯部地区	8 後閑地区	13 九十九地区
4 東横野地区	9 松井田地区	14 細野地区
5 岩野谷地区	10 臼井地区	

- ⑤ あなたの安中市（旧安中市、旧松井田町を含む）での通算の居住年数について、
- 1つ選んで○
- をつけてください。

1 5年未満
2 5年以上10年未満
3 10年以上20年未満
4 20年以上

2. 安中市の住みやすさについてうかがいます

問1【現在の住みやすさについて】

あなたにとって、安中市は住みやすいですか。1つ選んで○をつけてください。
また、その理由を、3つまで選んで○をつけてください。

1 とても住みやすい	3 どちらかといえば 住みにくい	5 どちらともいえない
2 どちらかといえば 住みやすい	4 とても住みにくい	

(問1で1または2と答えた方)

(問1で3または4と答えた方)

①【住みやすい理由】(3つまで○)	②【住みにくい理由】(3つまで○)
1 自然が豊か	1 自然が少ない
2 交通の便が良い	2 交通の便が悪い
3 買い物が便利	3 買い物が不便
4 医療・福祉が充実している	4 医療・福祉が充実していない
5 子育て・教育環境が充実している	5 子育て・教育環境が充実していない
6 自然災害の心配が少ない	6 自然災害の心配がある
7 犯罪が少なく治安が良い	7 犯罪が多く治安が悪い
8 働く環境が整っている	8 働く環境が整っていない
9 休日等を楽しめる場が充実している	9 休日等を楽しめる場が充実していない
10 地域の人間関係が良い	10 地域の人間関係が悪い
11 その他()	11 その他()

問2【生活の中の不安について】

安中市での暮らしの中で、不安に感じていることがありますか。3つまで選んで○をつけてください。

1 健康	7 結婚	13 自然災害・気候変動
2 医療	8 子育て	14 犯罪・交通事故
3 介護	9 家族や親族間の人間関係	15 少子化・高齢化
4 学校教育・進学	10 近隣や地域の人間関係	16 人口減少
5 就職・雇用	11 学校や職場の人間関係	17 その他()
6 収入・家計	12 日常の移動手段	18 特に不安はない

3. まちづくりの施策（行政の取り組み）についてうかがいます

問3【施策の重要度・満足度について】

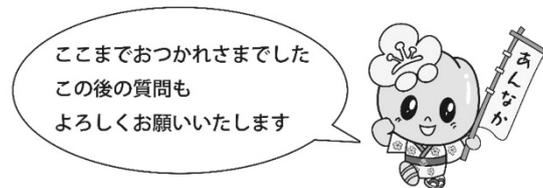
安中市が現在取り組んでいる次のまちづくりの施策についてうかがいます。

「(1) 重要度」と「(2) 満足度」について、1～44の項目ごとに、5段階（1～5）の番号をそれぞれ1つ選んで○をつけてください。

	(1) 重要度					(2) 満足度					
	重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	
(記入例) ○○○○○○の整備	5	④	3	2	1	⑤	4	3	2	1	
都市 基盤 ・ 生 活 環 境	1 居住環境と自然環境が調和した適正な 土地利用	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	2 自然環境 の保全・活用	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	3 国道・県道・市道など 主要道路・幹線道路 の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	4 身近な 生活道路 の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	5 バス・鉄道など 公共交通 の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	6 計画的な 市街地 の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	7 住宅の耐震化や空き家対策など 住環境 の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	8 安全で安定した 水道水 の供給	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	9 下水道や合併浄化槽による適切な 汚水処理	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	10 公園・広場 の整備と 緑地 の創出	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	11 省エネ・CO2 排出量削減など 環境問題 対策の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	12 適切な ごみ 処理と減量・リサイクルの推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	13 水質汚濁、騒音、振動、悪臭など 公害 の防止対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	14 防犯 のための環境整備と活動の促進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	15 交通安全 のための環境整備と活動の促進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	16 防災・減災 のための環境整備と活動の促進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	17 生命と財産を守る 消防・救急 体制の強化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	18 消費生活相談や消費者教育など 消費者 の保護	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

		(1) 重要度					(2) 満足度													
		重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満									
(問3つづき)																				
健康 福祉	19 疾病予防・健康づくり体制の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1									
	20 医療施設や高度・救急医療体制の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1									
	21 地域で支え合う地域福祉の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1									
	・ 22 高齢者福祉の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1									
	23 障害者福祉の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1									
	24 子育て家庭の支援や保育サービスの充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1									
教育 文化 交流	25 国民年金・生活保護などの社会保障制度の適正な運用	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1									
	26 生涯学習・社会教育の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1									
	27 生涯スポーツの振興とスポーツ施設の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1									
	・ 28 学校教育・幼児教育の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1									
	29 芸術・文化に触れる機会や活動支援の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1									
	30 文化財・伝統芸能の保護と活用	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1									
産業	31 人権意識の啓発と人権教育の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1									
	32 都市間・国際交流の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1									
	33 農林業の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1									
	34 商業の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1									
	35 工業の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1									
	36 起業・創業・新分野への進出支援と新産業の創出	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1									
	37 雇用対策と労働環境の向上	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1									
	38 観光の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1									

		(1) 重要度					(2) 満足度				
		重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満
市民参加 ・ 行政 財政	39 行政の効率化と健全な財政運営	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	40 行政手続きや情報発信の電子化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	41 窓口サービスの利便性向上	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	42 広報紙やホームページによる情報発信の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	43 市民参加や地域コミュニティ活動の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	44 男女が共に能力を発揮できる男女共同参画の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1



問 4 【人口減少社会に対応したまちづくりのために】

今後、人口減少や少子化、高齢化が進行する中での安中市のまちづくりについて、特にどのようなことが大切だと思いますか。3つまで選んで○をつけてください。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 空き家の実態把握と利活用の促進 2 地域ごとに暮らしやすいコンパクトなまちづくり 3 公共施設や道路・公共交通機関の立地や規模の適正化 4 地域住民のつながりや助け合いの強化 5 地域課題に取り組む NPO やボランティア団体の活動支援 6 地域の医療・介護環境の維持と充実 7 だれもが自らの能力を発揮し、地域で活躍できる場や機会の充実 8 その他 () |
|--|

問5【移住・定住を促進するために】

安中市に移住・定住する人を増やすために、特にどのようなことが大切だと思いますか。3つまで選んで○をつけてください。

- 1 移住・定住につながる安中市での暮らしのPRの推進
- 2 市内移住希望者への就業・新規就農の支援の充実
- 3 市内移住希望者への起業・創業の支援の充実
- 4 子育て環境・子どもの教育環境の充実
- 5 医療体制の充実
- 6 住宅の建設・取得や賃貸に関する情報提供や費用補助等の充実
- 7 空き家や空き店舗の活用のための情報提供や費用補助等の充実
- 8 未利用地の整備・活用による住宅用地の確保
- 9 その他く)

問6【結婚・出産・子育てがしやすいまちにするために】

結婚・出産・子育てがしやすいまちにするために、特にどのようなことが大切だと思いますか。3つまで選んで○をつけてください。

- 1 結婚につながるような出会いの場や情報の提供
- 2 母子保健対策や小児医療体制の充実
- 3 不妊・不育治療にかかる費用負担の軽減
- 4 子育てへの経済的支援の充実
- 5 同じ年頃の子どもを持つ親たちが交流・相談・学習できる機会の提供
- 6 地域ぐるみで子どもを見守る環境づくり
- 7 育児休業・短時間勤務など仕事と子育てが両立しやすい労働環境の整備
- 8 児童館など子どもの遊び場の整備
- 9 保育所や学童保育などの保育環境の充実
- 10 通園・通学時の交通安全・防犯対策の強化
- 11 子育てや出産について相談できる窓口の充実
- 12 その他く)

問7【高齢者が安心して暮らせるまちにするために】

高齢者が安心して、いきいきと暮らせるまちにするために、特にどのようなことが大切だと思いますか。3つまで選んで○をつけてください。

- 1 健康づくりなどによる介護予防や認知症予防の強化
- 2 介護サービス（居宅・施設）の充実
- 3 高齢者が気軽に参加できる趣味や教養・ボランティアの機会の充実
- 4 年金や医療保険制度の充実
- 5 高齢者を地域で支え、見守る体制づくり
- 6 高齢者の働く場・機会の確保
- 7 高齢者が安心して暮らせる住環境の整備
- 8 高齢者やその家族が気軽に相談できる窓口の充実
- 9 その他（ ）

問8【災害に強いまちにするために】

災害に強いまちにするために、特にどのようなことが大切だと思いますか。3つまで選んで○をつけてください。

- 1 市民への防災意識と助け合い意識の啓発
- 2 自主防災組織の育成・支援や避難訓練・防災訓練の充実
- 3 住宅の耐震化費用の補助
- 4 避難場所の耐震化や避難道路などの整備
- 5 山や河川等の災害発生危険箇所の整備
- 6 水・食料などの非常用物資の備蓄
- 7 上水道や電気などのライフラインの強化
- 8 消防、警察などによる災害時救助体制の強化
- 9 災害時要援護者（乳幼児・高齢者・障害者など）への対策の強化
- 10 防災無線などの情報網（災害時の情報ネットワーク）の整備
- 11 災害発生時における行政の初動体制、危機管理体制の強化
- 12 その他（ ）

問9【地域産業の振興のために】

地域産業の振興のために、特にどのようなことが大切だと思いますか。

3つまで選んで○をつけてください。

- | | |
|----------------------------------|--|
| 1 農林産物の地域ブランド化や6次産業化*などによる高付加価値化 | |
| 2 地産地消の推進や農業体験等による生産者と消費者の連携強化 | |
| 3 農林業の経営安定化や後継者・新規就農者の育成 | |
| 4 既存商店の施設改善や集団化・協業化 | |
| 5 商店街の環境美化や歩道・駐車場などの整備 | |
| 6 中小企業の経営安定化や人材育成 | |
| 7 高速交通網等の立地環境のPRや優遇措置などによる企業誘致 | |
| 8 地域資源を活かした新産業創出や新事業展開の促進 | |
| 9 観光資源を活かしたまちのブランド力向上 | |
| 10 その他() | |

※6次産業化：農林漁業者がこれまでの生産だけでなく、生産物の加工・流通や販売など、経営の多角化を図ること

4. まちづくりへの参加についてうかがいます

問10【まちづくりへの関心について】

あなたは、安中市のまちづくりに関心がありますか。1つ選んで○をつけてください。

- | | | | |
|-----------------|---------------------|---------------------|-----------------|
| 1 たいへん
関心がある | 2 どちらかといえば
関心がある | 3 どちらかといえば
関心がない | 4 まったく
関心がない |
|-----------------|---------------------|---------------------|-----------------|

問11【参加したい地域活動について】

今後、参加してみたい（すでに参加しているものを含む）地域活動がありますか。

3つまで選んで○をつけてください。

- | | |
|--------------------------------|--|
| 1 地域の祭りや運動会などの親睦活動 | |
| 2 地域の美化や清掃、リサイクルなどの環境活動 | |
| 3 地域のパトロール、防災訓練、交通安全などの防犯・防災活動 | |
| 4 子ども会や地域での子育て支援活動 | |
| 5 高齢者や障害者などへの福祉活動 | |
| 6 観光客などへの観光ボランティア活動 | |
| 7 趣味やスポーツなどのサークル活動 | |
| 8 参加したい活動はない | |
| 9 その他() | |

問12【まちづくりへの市民参加の方法について】

まちづくりへの市民参加を盛んにするために、安中市はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。3つまで選んで○をつけてください。

- | | |
|---|-------------------------------------|
| 1 | 時間や場所など市民参加機会の多様化による、誰でも参加しやすい環境の整備 |
| 2 | 市政運営に関する情報のわかりやすい提供と共有 |
| 3 | アンケート調査などを通じた市民の意向の把握 |
| 4 | 市民と市長との懇談会や、行政運営に関する説明会の地域での開催 |
| 5 | 審議会や委員会などの委員の市民公募 |
| 6 | パブリックコメントなどによる計画段階からの市民の意向の反映 |
| 7 | 地域住民の交流や地域課題の解決を図るための地域活動の支援 |
| 8 | 地域活動の拠点となる施設の整備 |
| 9 | その他 |

5. 合併後のまちづくりについてうかがいます

問13【合併前と比べた現在の安中市について】

旧安中市と旧松井田町の合併から10年が経ちました。

あなたは、合併前と比べて、現在の安中市についてどう思いますか。1～8の項目ごとに、5段階（1～5）の番号をそれぞれ1つ選んで○をつけてください。

	5	4	3	2	1	
1	公共施設が利用しやすくなった	5	4	3	2	1
2	市役所の窓口案内や電話対応が良くなった	5	4	3	2	1
3	市民の意見が市役所に届きやすくなった	5	4	3	2	1
4	住民同士の交流が活発になった	5	4	3	2	1
5	運営改善や統合等で地域の組織や団体の効率化が図られた	5	4	3	2	1
6	地域のイメージや知名度が向上した	5	4	3	2	1
7	各地域の均衡ある発展が進んだ	5	4	3	2	1
8	地域の個性や伝統・文化が大切にされるようになった	5	4	3	2	1

問14【行政サービスの質向上のために】

行財政改革を進め、行政サービスの質を向上していくために、安中市は特にどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。3つまで選んで○をつけてください。

- 1 市の事業や催し物などに関する情報の積極的な提供
- 2 行政手続きの簡素化・迅速化
- 3 夜間や休日を含め、施設の利用方法や利用時間などの見直し
- 4 窓口でのわかりやすい説明など、職員対応力の向上
- 5 専門知識のある職員の育成
- 6 民間にできることは民間事業者に任せる
- 7 各種手続きや施設利用予約などの電子化
- 8 その他()

問15【人口減少社会における公共サービスのあり方について】

今後、人口減少や少子化、高齢化の進行に伴う税収の減少により、現在の公共サービス水準の維持が難しくなった場合、公共サービスのあり方についてどのように考えますか。1つ選んで○をつけてください。

- 1 税負担は増やさず、それによって縮小されるサービスがあってもやむを得ない
- 2 税負担は増やさず、利用者自身が負担してサービスを維持・充実すべき
- 3 税負担は増やさず、民間活力や市民の力を活用してサービスを維持・充実すべき
- 4 税負担を増やしても、サービスを維持・充実すべき
- 5 わからない
- 6 その他()

あともう少し
お願いいたします！



第 2 次 安中市総合計画策定のための市民アンケート調査報告書

平成 29 (2017) 年 3 月

発行 安中市企画課